

# 2024年度 広聴調査の結果について（要旨）

## 1. 調査概要

(1)目的: 高等教育の修学支援新制度及び留学支援等の日本学生支援機構の事業に関する情報提供の効果等を把握し、認知状況を踏まえたうえで周知・広報の見直しに資するため。

(2)調査対象・手法:

高校生

高校生の子供を持つ保護者

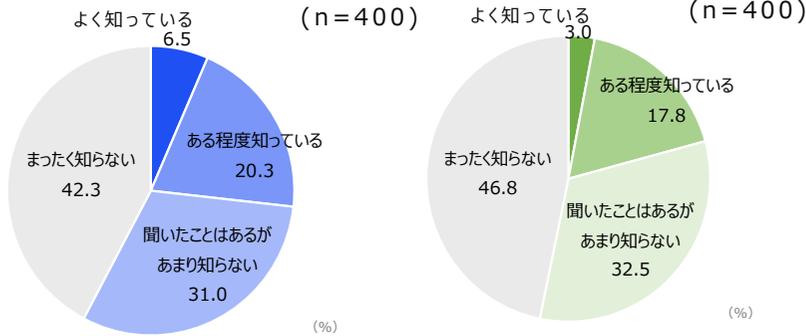
2025年2月18日~20日

各400名※に対し、委託業者によるWebアンケートを実施。

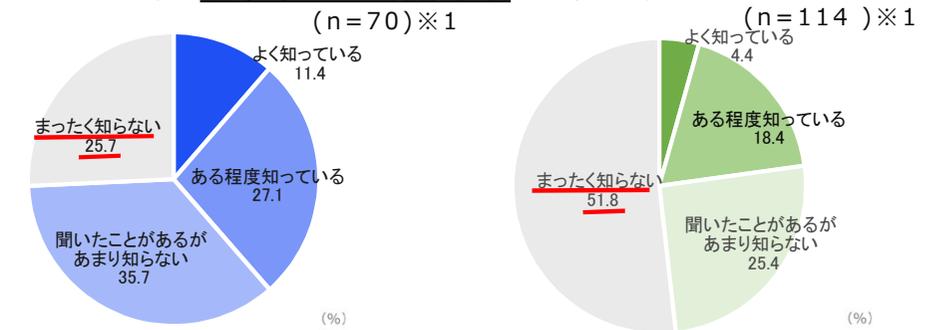
※調査対象者は高等教育機関への進学希望の有無に関係なくアンケートを実施。

## 2. 調査結果

認知状況 (1)高等教育の修学支援新制度の認知状況

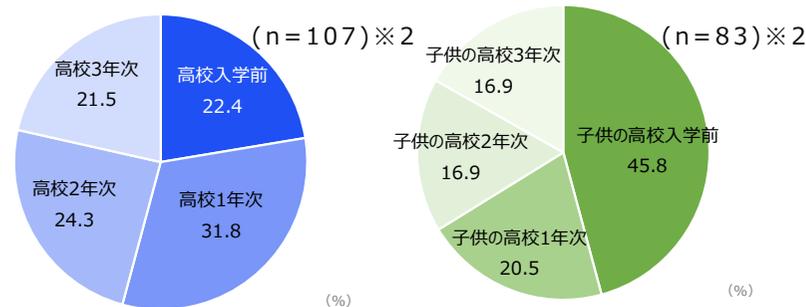


(2)(1)のうち世帯年収600万円未満での認知状況



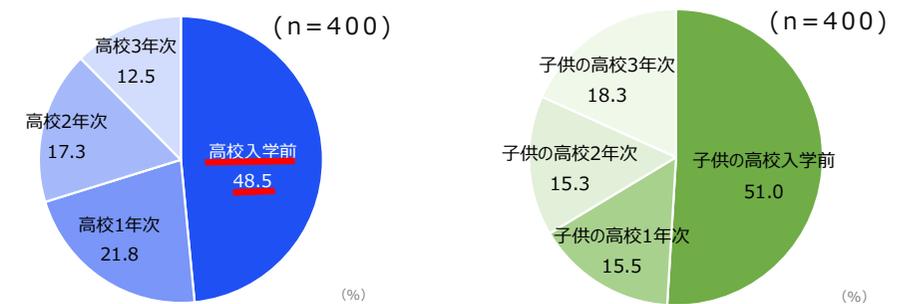
※1 母数nは、400名のうち世帯年収600万円未満と回答した者の数。

周知時期 (3)高等教育の修学支援新制度について知った時期



※2 母数nは、(1)において「よく知っている」「ある程度知っている」と回答した者の数。

(4)進学情報<sup>※3</sup>について知りたい時期



※3 進学情報とは、高等教育の修学支援新制度（授業料等減免・給付奨学金）、貸与奨学金も含めた進学情報。

## 周知経路

### (5) 高等教育の修学支援新制度の認知経路

(n=107)※4

1位	高校の先生または事務職員	29.9	1位	高校の先生または事務職員	24.1
2位	パンフレットなどの印刷物 (高校経由で入手)	18.7	2位	パンフレットなどの印刷物 (高校経由で入手)	21.7
3位	家族・親族	16.8	3位	ウェブサイト(PC)	14.5
4位	テレビ	12.1	4位	テレビ	13.3
5位	高校のキャリア教育の授業	11.2	5位	新聞	9.6 <sup>(%)</sup>

※4 母数nは、(1)において「よく知っている」「ある程度知っている」と回答した者の数。

※5 上記表は、複数選択可としたうえで上位の回答について記載

### (6) 進学情報についてより知ることができると思う案内方法

(n=400)

(n=400)

1位	高校の先生または事務職員	25.0	1位	高校の先生または事務職員	28.8
2位	テレビ	24.0	2位	パンフレットなどの印刷物 (高校経由で入手)	25.8
3位	パンフレットなどの印刷物 (高校経由で入手)	21.0	3位	テレビ	23.3
4位	Instagram※6	20.3	4位	ウェブサイト(PC)	15.8
5位	ポスターなどの掲示物 (高校での掲示)	14.8	5位	ウェブサイト (スマートフォン・タブレット)	13.8 <sup>(%)</sup>

※6 SNSに関しては他にもYouTube、TikTok(ともに14.8%)との回答があった。

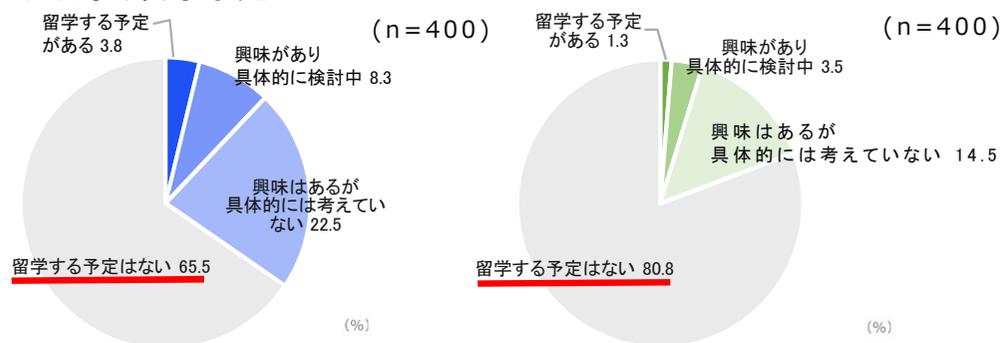
※7 上記表は、複数選択可としたうえで上位の回答について記載

○認知状況については、高校生、保護者の認知率は「よく知っている」「ある程度知っている」がともに30%以下、「聞いたことはあるがあまり知らない」まで含めると50%を上回っている。しかし、支援の対象となりえる世帯年収600万円未満の世帯の認知状況においては、**高校生の25.7%、保護者の51.8%が「まったく知らない」と回答していることから、潜在的に支援の対象となりえる層がいると考えられる。**

○周知時期としては、**進学情報を知りたい時期として、高校生の半数近くが「高校入学前」と回答しているが実際に高等教育の修学支援新制度に関しては、80%近くが高校進学後に知っていることから、入学前の早い段階での情報提供が必要と考えられる。**

○周知経路に関しては、先生や事務職員あるいはパンフレットなどによる働きかけといった学校経由での周知が、主要な情報源の1つとして有効となっている。これらの周知と共に、**SNSなど学校以外の情報提供とその周知(=SNSなどで情報提供していること自体の周知)をすることで、接触機会の増加と、早い時期から接触することが期待できる。**

### (7) 海外留学予定



### (9) 海外留学支援事業の認知状況

(n=400)		(n=400)	
① 海外留学のための貸与型奨学金	9.0	① 海外留学のための給付型奨学金	7.3
② 海外留学のための給付型奨学金	8.8	① 海外留学のための貸与型奨学金	7.3
③ 官民協働海外留学支援制度	7.3	③ インターネットによる留学情報の提供	4.3
④ インターネットによる留学情報の提供	5.5	④ 官民協働海外留学支援制度	4.0

※上記表は、複数選択可としたうえで「知っているものはない」という回答(高校生:74.5%、保護者:83.0%)を除いた上位4項目を記載

### (8) 海外留学検討の際に必要な支援内容

(留学予定なしの方が留学の検討に資する支援)

(n=262)※8

(n=323)※8

1位	奨学金等、留学のための経済支援	18.3	1位	奨学金等、留学のための経済支援	18.6
2位	留学に必要な経費の情報提供	16.8	2位	留学に必要な経費の情報提供	17.6
3位	留学先を選択するための情報提供	13.4	3位	留学先を選択するための情報提供	10.8
4位	留学経験者の進路や留学体験談の情報提供	7.6	4位	留学経験者の進路や留学体験談の情報提供	8.4
5位	進学先国内大学と海外の大学との交流協定(単位互換等)	5.0	5位	進学先国内大学と海外の大学との交流協定(単位互換等)	7.4
	支援の有無に関わらず留学は検討しない	52.7		支援の有無に関わらず留学は検討しない	51.1
	支援の有無に関わらず留学は検討する	10.7		支援の有無に関わらず留学は検討する	10.5

※8 母数nは、(6)において「留学する予定はない」と回答した者の数。

※9 上記表は、複数選択可としたうえで上位の回答について記載

○留学の予定があるもしくは興味があるとの回答は高校生34.6%、保護者19.3%と全体で留学に対する関心が低い状況である。

○なお、「留学する予定はない」と回答した者にどのような支援があれば海外留学を検討するか確認したところ高校生、保護者ともに経済支援や情報提供に関するものが上位であった。

○一方、機構の海外留学支援事業である「海外留学のための奨学金」については給付型、貸与型ともに認知状況が10%未満であり、機構がインターネットによる情報提供をしているとの認知状況についても10%未満であった。

○今後、機構の奨学金事業をより周知していくことが、海外留学への関心を高めることにつながると考えられる。

独立行政法人日本学生支援機構

---

## 2024年度 広聴調査の概要

# 目次

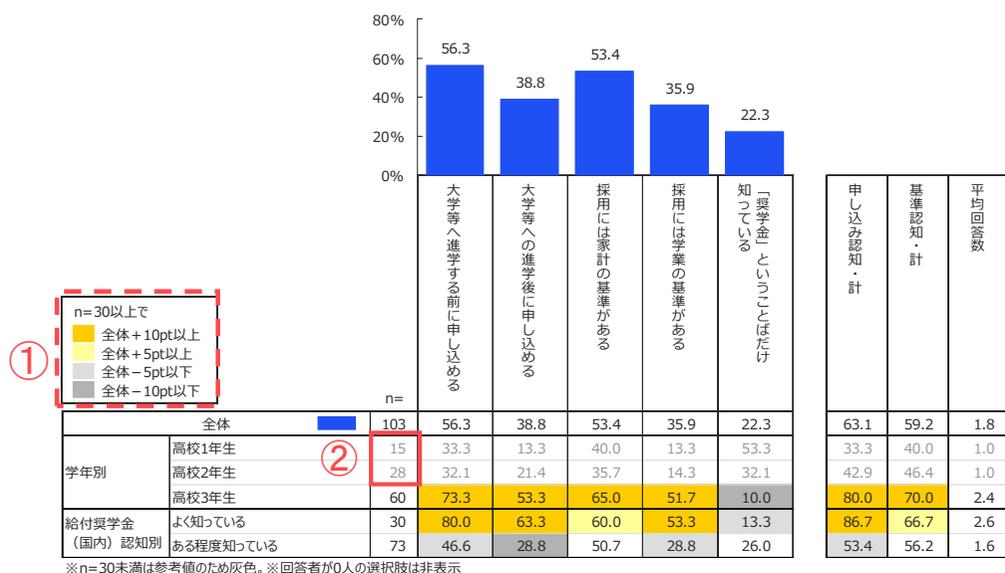
<b>調査概要</b>	…6p	31 海外留学予定	…74p
<b>グラフ・数表の見方</b>	…7p	32 海外留学検討の際に必要な支援内容	…76p
1 回答者プロフィール	…8p	33 海外留学について知りたい情報	…78p
2 JASSOの認知状況	…16p	34 海外留学に関する情報の収集経路	…80p
3 【国内】給付奨学金の認知状況	…18p	35 JASSOの海外留学向け情報提供ツールの利用経験	…82p
4 【国内】貸与奨学金の認知状況	…20p	36 JASSOに対するイメージ	…84p
5 【海外】給付奨学金の認知状況	…22p	37 日本学生支援機構へのご意見・ご要望	…85p
6 【海外】貸与奨学金の認知状況	…24p		
7 【国内】給付奨学金の認知経路	…26p		
8 【国内】給付奨学金について知った時期	…28p		
9 給付奨学金について知っているもの	…30p		
10 【国内】貸与奨学金の認知経路	…32p		
11 【国内】貸与奨学金について知った時期	…34p		
12 貸与奨学金について知っているもの	…36p		
13 「高等教育の修学支援新制度」の認知状況	…38p		
14 「高等教育の修学支援新制度」について知っているもの	…40p		
15 「高等教育の修学支援新制度」の認知経路	…42p		
16 「高等教育の修学支援新制度」について知った時期	…44p		
17 進学情報について知りたい時期	…46p		
18 進学情報についてより知ることができると思う案内方法	…48p		
19 給付奨学金の利用意向	…50p		
20 貸与奨学金の利用意向	…52p		
21 奨学金利用の際に知りたい情報	…54p		
22 進学に関する情報の収集経路	…56p		
23 高校での情報収集場面	…58p		
24 進学資金シミュレーターの認知・利用状況	…60p		
25 奨学金相談サイトの認知・閲覧状況	…62p		
26 チャットボットの認知・利用状況	…64p		
27 「海外留学支援事業」の認知状況	…66p		
28 「海外留学向け給付型奨学金」の認知状況	…68p		
29 「海外留学向け給付型奨学金」について知った時期	…70p		
30 海外留学経験	…72p		

## 調査概要

調査目的	・日本学生支援機構の事業に関する情報提供の在り方の見直しに資する情報の収集
調査エリア	全国47都道府県
調査対象者	①高校生 ②高校生の子供を持つ保護者（以降、「保護者」） ※ただし、必ずしも親子ではない  高校生、保護者とも、本人や子供の高等教育機関の進学希望の有無は問わない
サンプル数・割付	有効回答数 800名  【割付】 高校生 400名 保護者 400名
調査期間	2025年2月18日（火）～2025年2月20日（木）
調査手法	インターネット定量調査

# グラフ・数表の見方

- 当レポートでは、全体的に「学年別（生徒本人）」「子供の学年別（保護者）」「給付／貸与奨学金認知度」とクロス集計しています。設問によっては、世帯年収や居住地によるクロス集計も実施しています。
- 高校生のお子様についての設問は、高校生のお子様2名以上いる場合は、年齢が一番上のお子様について聴取しています。
- 本調査の%の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。



## ①「n=30以上で～」の枠で囲んだコメント

各分析軸の特徴を見やすくするため、便宜上、基準とする全体スコアに対し5または10ポイント離れている個所に機械的に色を付けています。あくまで便宜上なので、必ずしも有意な差があるとは限りません。該当箇所に色付けがないのは、つまり全体スコアと差がないという意味があります。

## ②サンプルサイズ

ランダムサンプリングで対象者を抽出しても、一定の誤差が発生します（サンプリング誤差）。サンプリング誤差は、回答者のサンプルサイズが多いほど小さくなります。一般的にまた統計的に、母数が30サンプル未満の結果は誤差を考慮すると統計上説明力が弱いとされるため、当レポートでも参考値としてご覧ください。



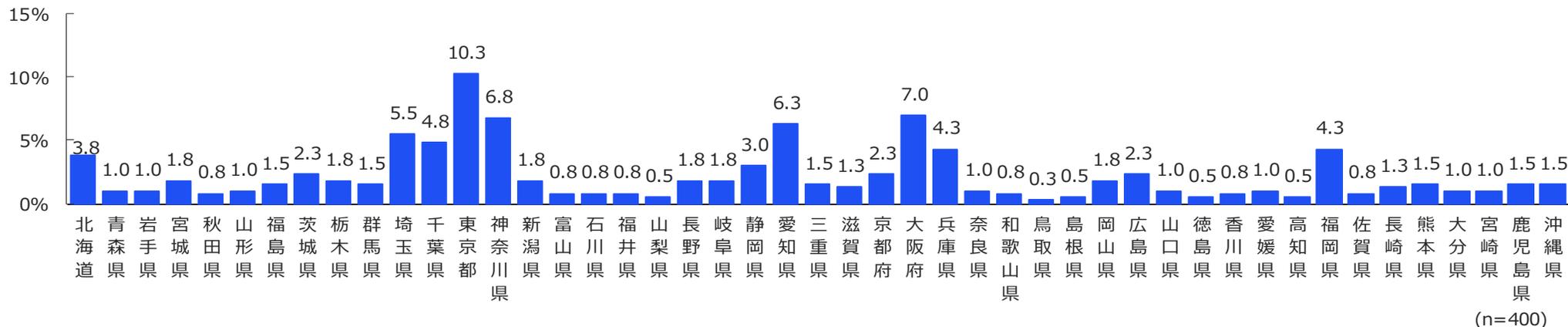
## 回答者プロフィール

# 1 回答者プロフィール

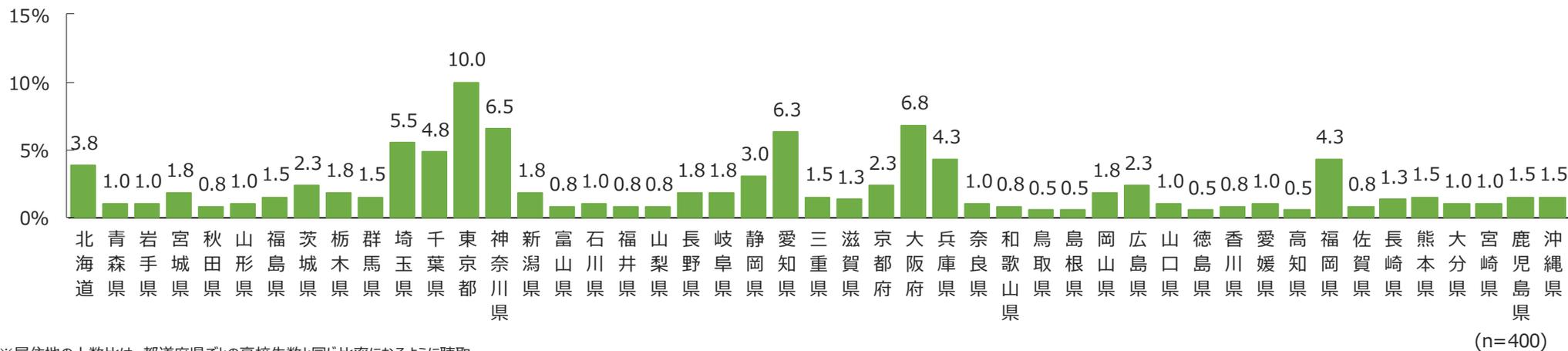
高校生

保護者

## 居住地（高校生）

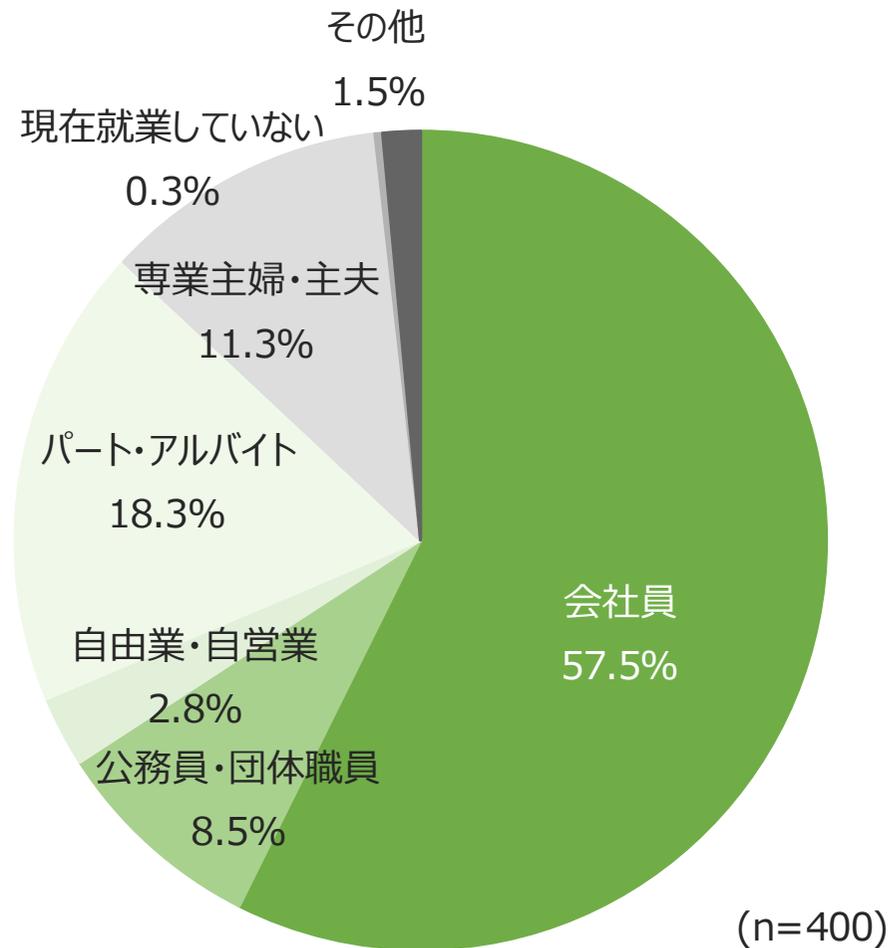


## 居住地（保護者）



※居住地の人数比は、都道府県ごとの高校生数と同じ比率になるように聴取

## 保護者の就業状況

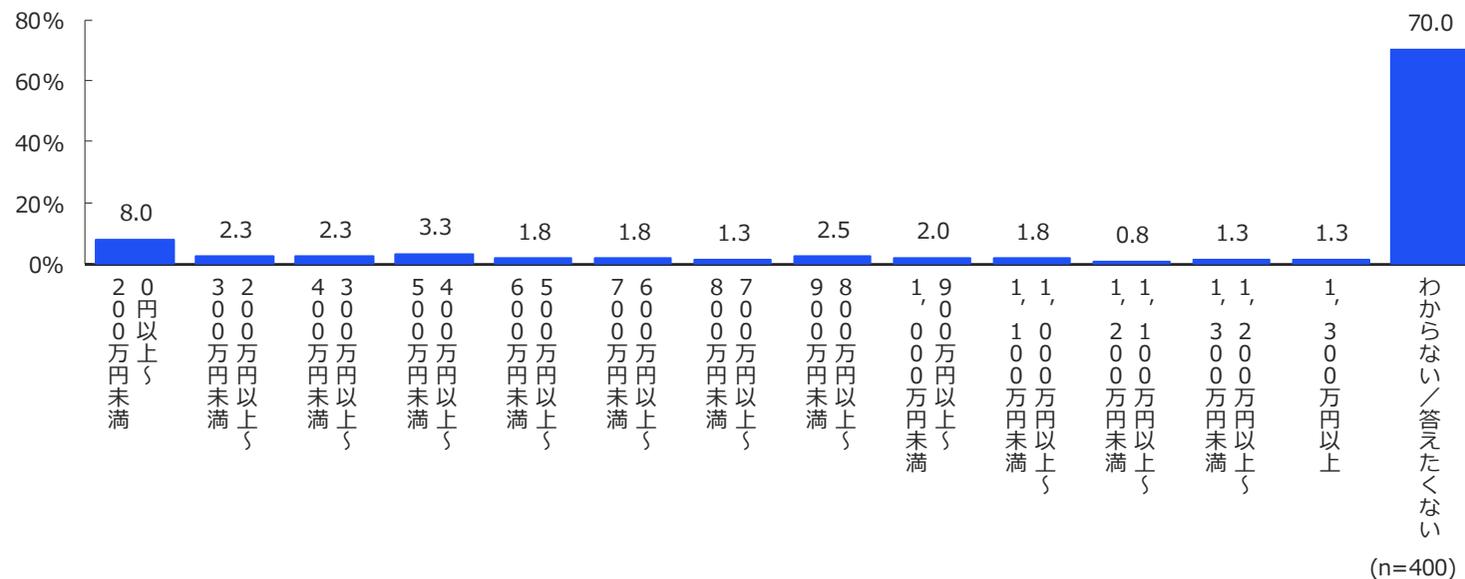


# 1 回答者プロフィール

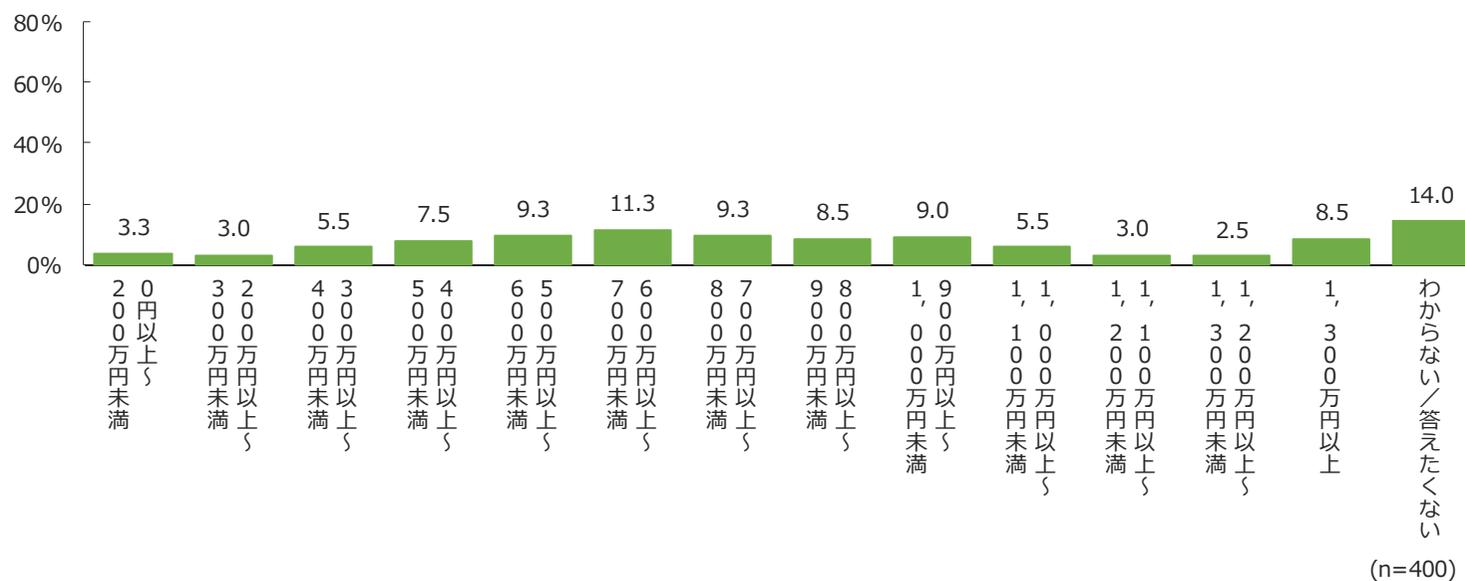
高校生

保護者

## 世帯年収（高校生）



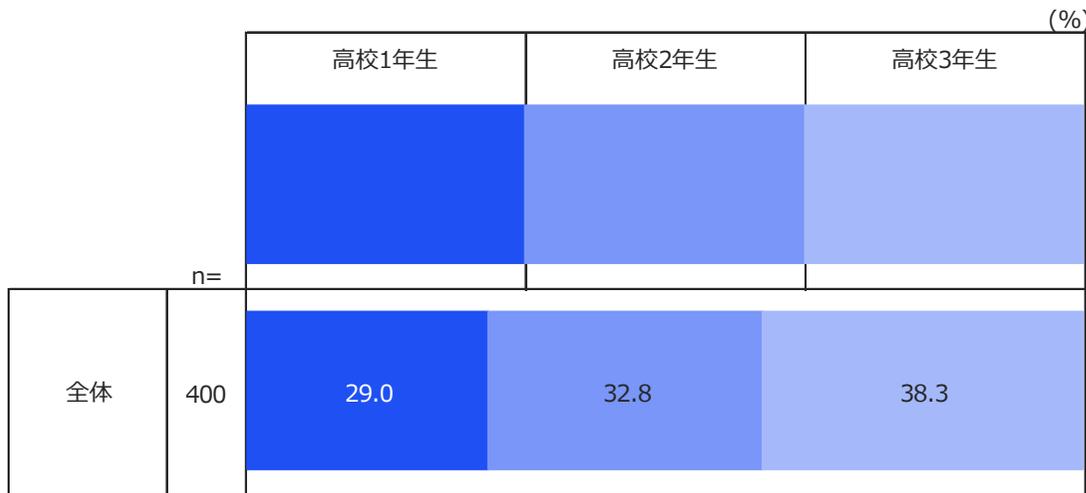
## 世帯年収（保護者）



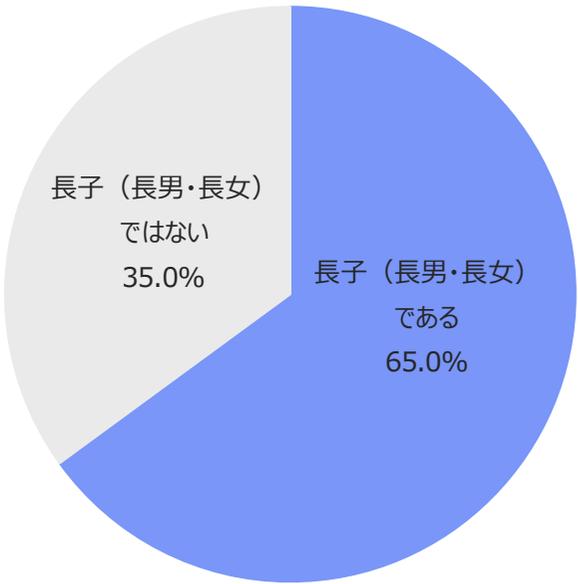
# 1 回答者プロフィール

高校生

## 学年

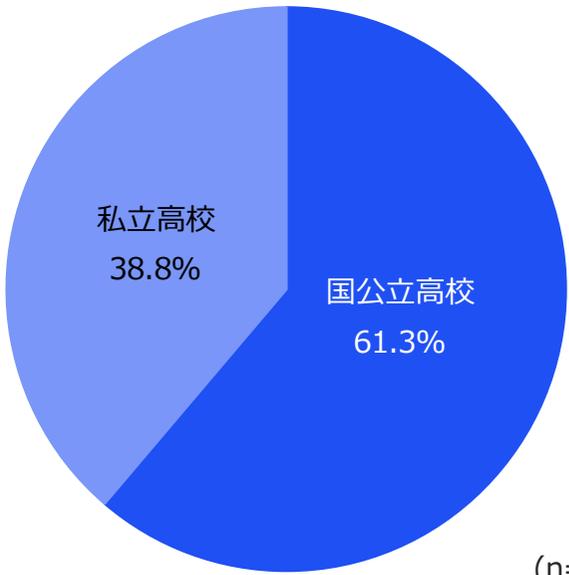


## 自身は長子か



(n=400)

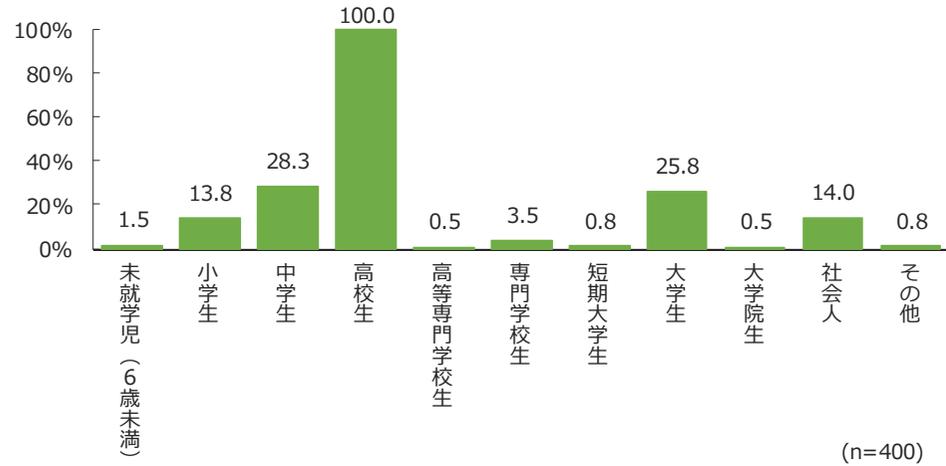
## 高校種別



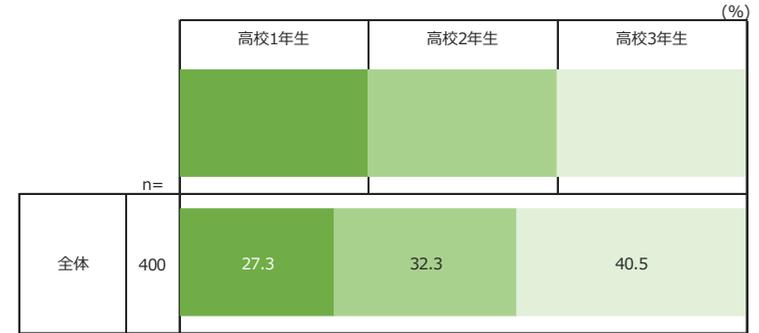
(n=400)

# 1 回答者プロフィール

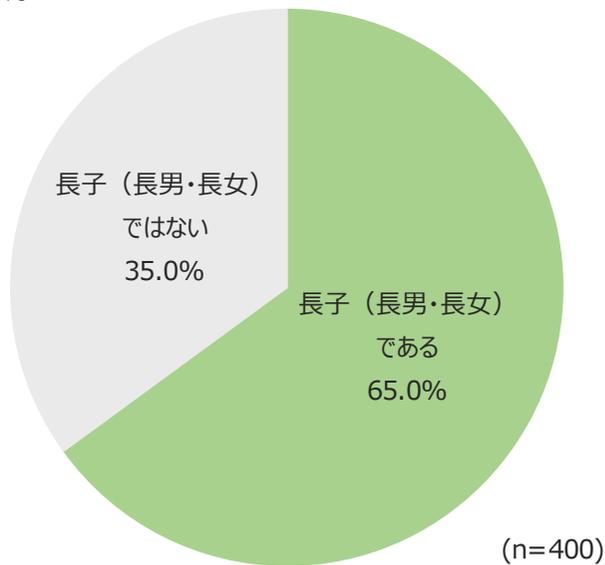
## 子供の学齢



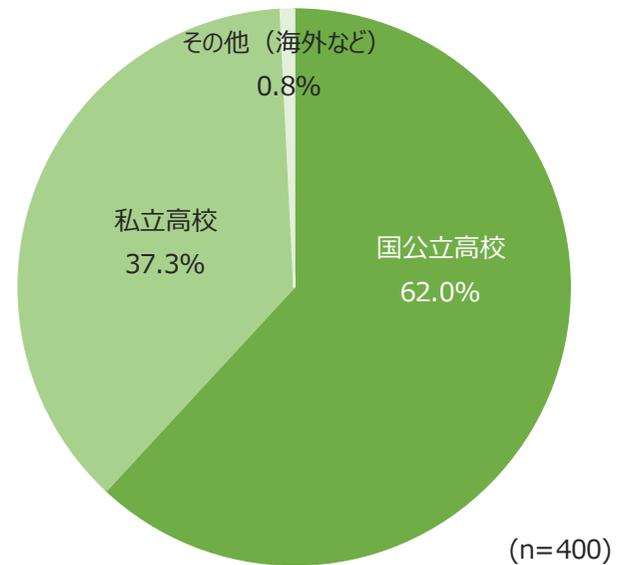
## 高校生の子供の学年



## 高校生の子供は長子か



## 子供の高校種別

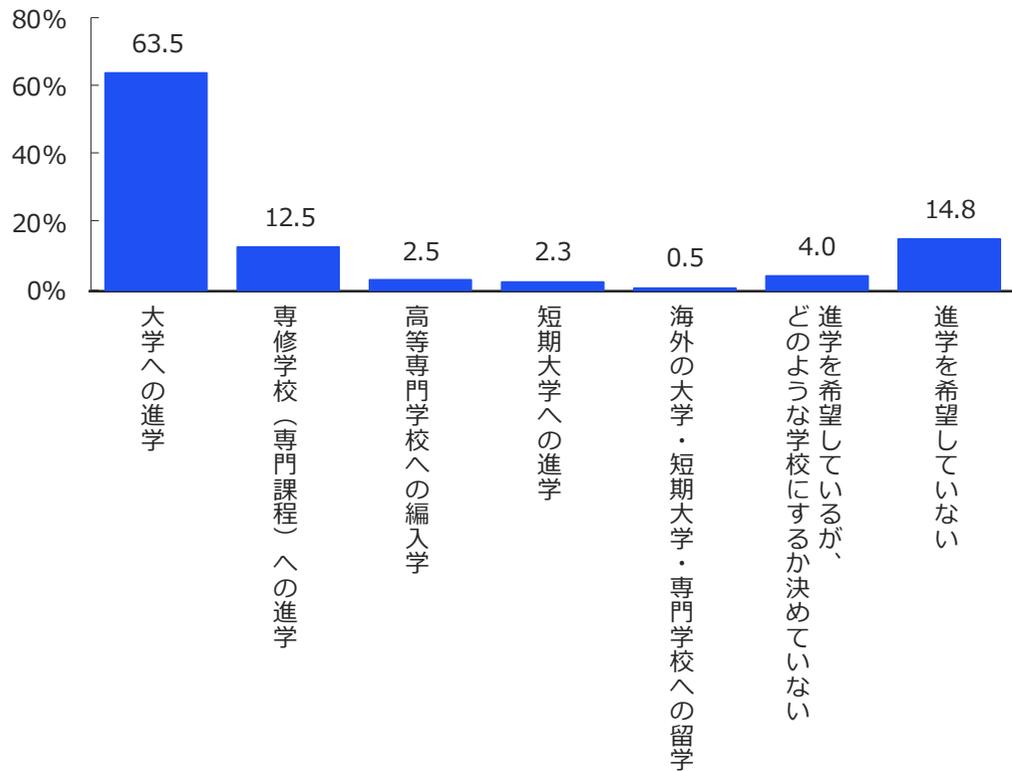


# 1 回答者プロフィール

高校生

保護者

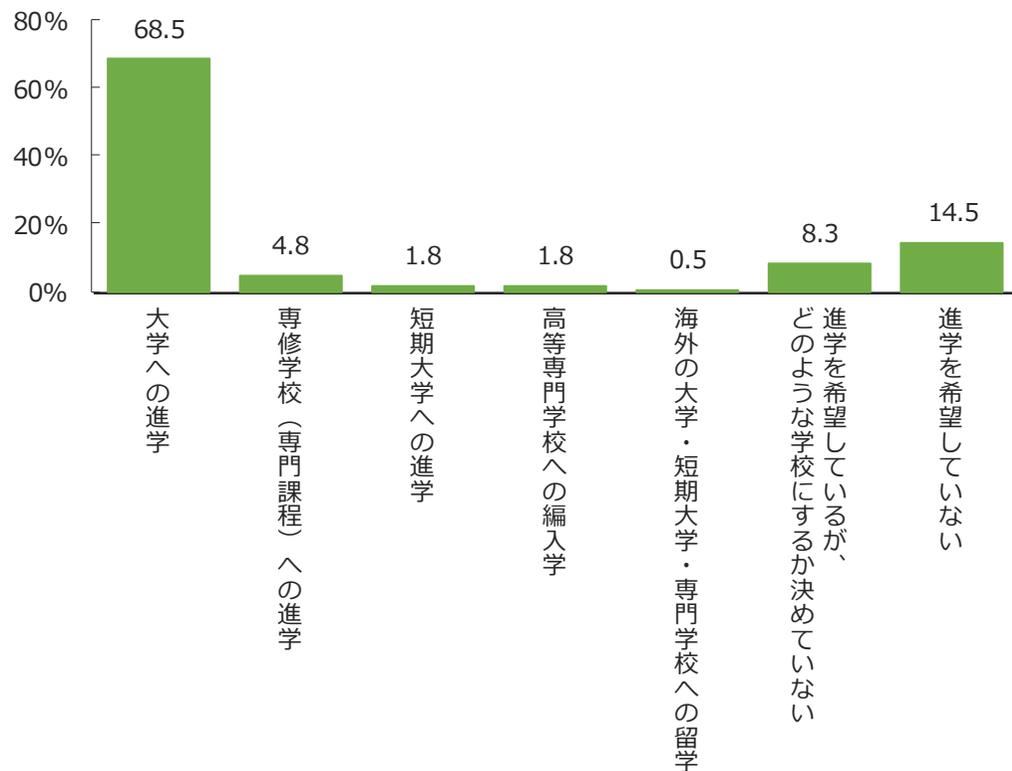
## 高校生の進学希望



(n=400)

※全体の値を基準に降順並び替え

## 高校生の子供の進学希望



(n=400)

※全体の値を基準に降順並び替え

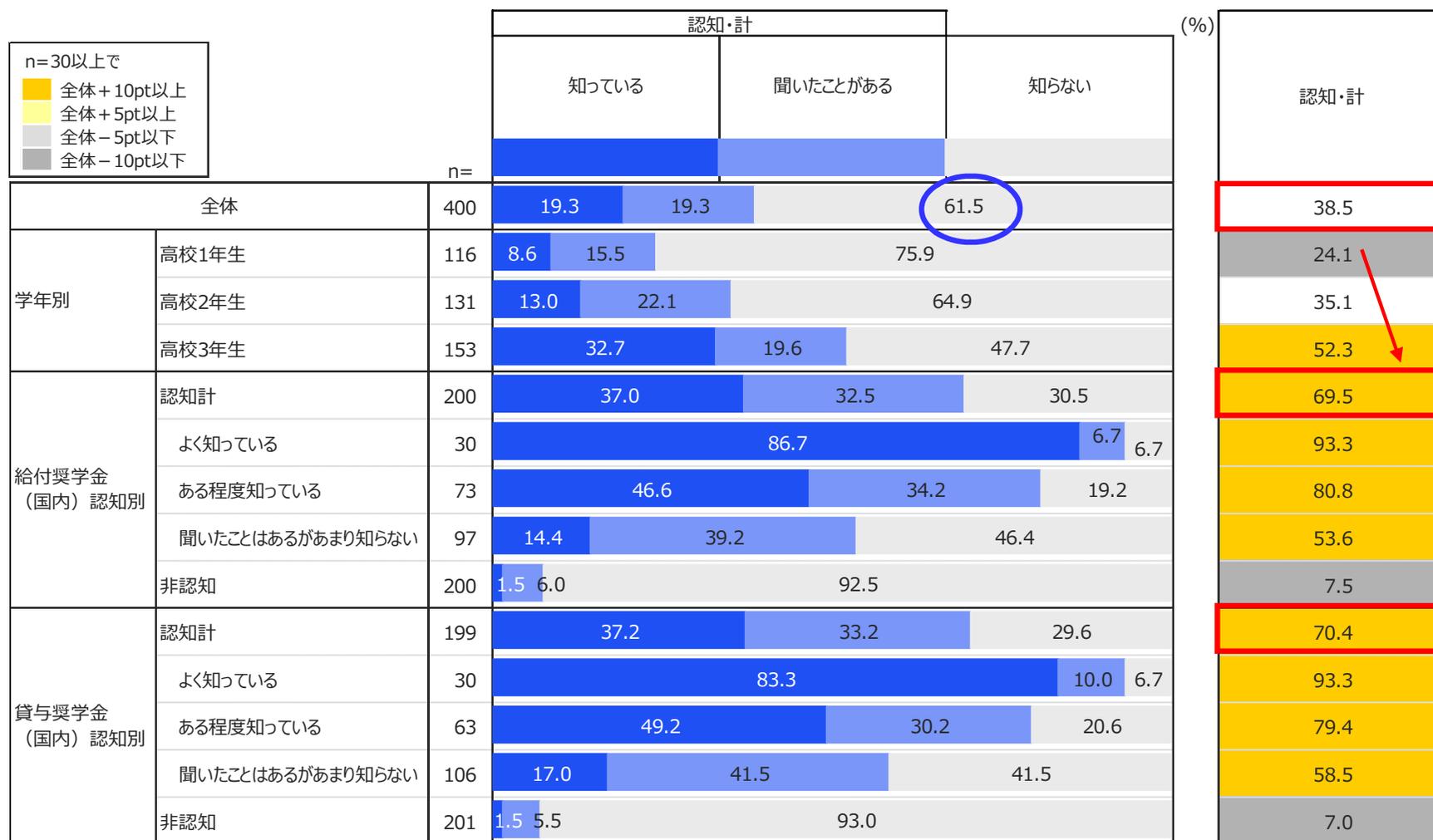


## 調査結果 詳細

## 2 JASSOの認知状況

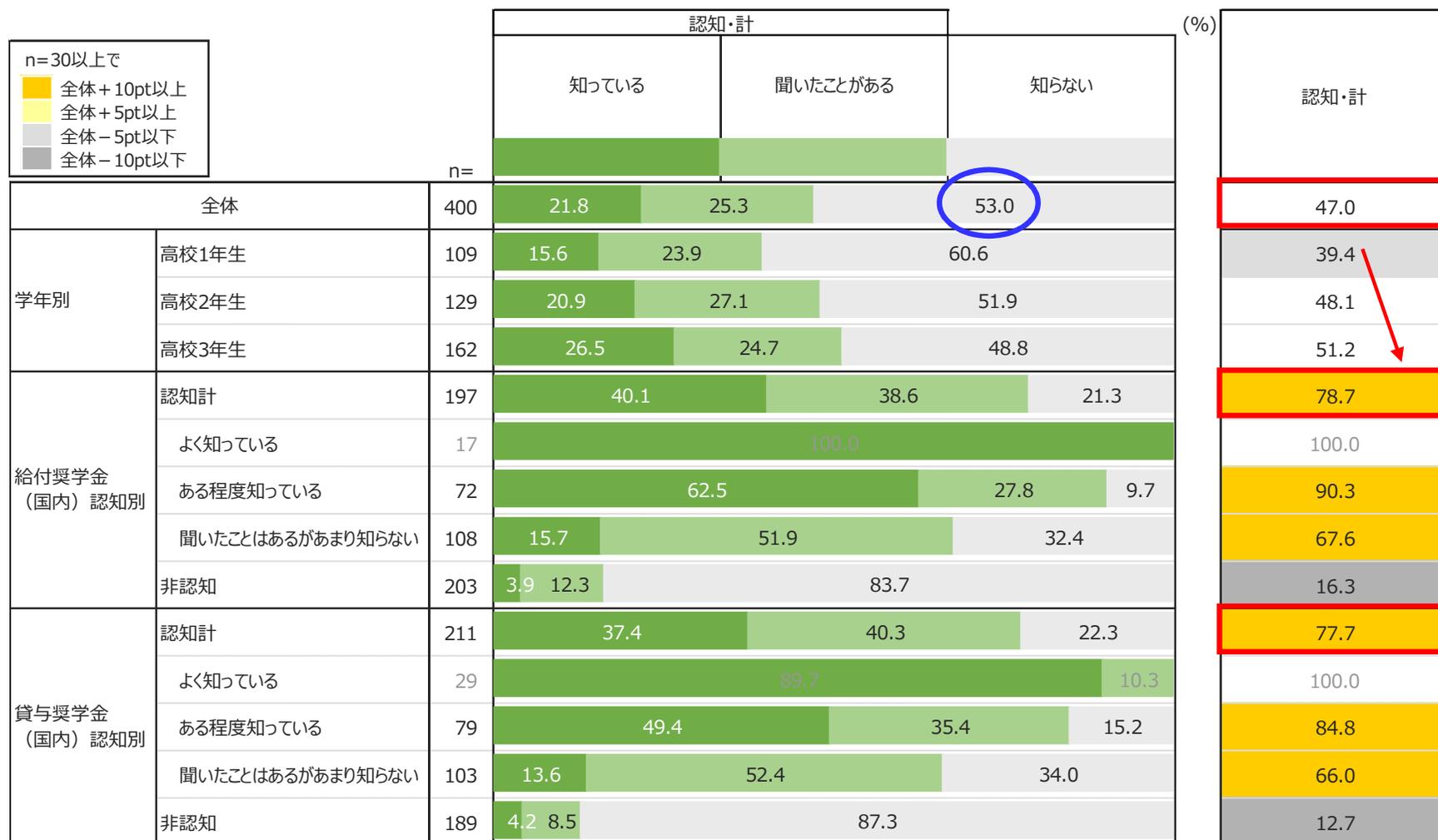
高校生

- 高校生全体では、38.5%がJASSOを認知、61.5%が「知らない」と回答。
- 学年別では、高校1年生の認知度は24.1%であるのに対し、高校3年生では52.3%。学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。
- 国内給付奨学金認知度別では、給付奨学金認知者の69.5%、貸与奨学金認知者の70.4%がJASSOを認知。一方、奨学金非認知者のJASSO認知率は低く、個別の奨学金制度の認知とJASSOの認知の関連が見られる。



## 2 JASSOの認知状況

- 保護者全体では、47%がJASSOを認知、53%が「知らない」と回答。
- 子供の学年別では、高校1年生の認知度は39.4%であるのに対し、高校3年生では51.2%が認知。学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。
- 国内給付奨学金認知度別では、給付奨学金認知者の78.7%、貸与奨学金認知者の77.7%がJASSOを認知。一方、奨学金非認知者のJASSO認知率は低く、個別の奨学金制度の認知とJASSOの認知の関連が見られる。



※n=30未満は参考値のため灰色。

Q1 日本学生支援機構（JASSO）を知っていますか。（単一回答）

### 3 【国内】給付奨学金の認知状況

- 高校生全体では、50%が認知、50%は「まったく知らない」と回答。
- 学年別では、高校1年生の認知・計は36.2%、高校3年生の認知・計は60.8%で、学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。
- 進学希望状況別では、大学・短大への進学希望者の54.8%が認知しているが、45.2%は「まったく知らない」としており、大学・短大への進学希望者層でも給付奨学金の認知は半数強にとどまる。

		認知・計 (%)				認知・計 (%)		
		よく知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるがあまり知らない	まったく知らない			
n=30以上で								
<div style="display: flex; gap: 5px;"> <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></div> 全体+10pt以上  <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></div> 全体+5pt以上  <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></div> 全体-5pt以下  <div style="width: 10px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></div> 全体-10pt以下                 </div>		n=						
全体		400	7.5	18.3	24.3	50.0	50.0	
学年別	高校1年生	116	12.9	23.3		63.8	36.2	
	高校2年生	131	3.8	17.6	28.2	50.4	49.6	
	高校3年生	153	16.3	22.9	21.6	39.2	60.8	
進学希望状況	大学・短大への進学希望	263	8.0	20.5	26.2	45.2	54.8	
	高等専門学校への進学希望	10	10.0	20.0	30.0	40.0	60.0	
	専修学校（専門課程）への進学希望	50	12.0	26.0	24.0	38.0	62.0	
	進学希望なし	16	6.3	25.0		68.8	31.3	
貸与奨学金（国内）認知別	認知計	199	14.6	34.2	38.7	12.6	87.4	
	よく知っている	30	76.7			16.7	6.7	100.0
	ある程度知っている	63	7.9	68.3		17.5	6.3	93.7
	聞いたことはあるがあまり知らない	106	0.9	18.9	60.4		19.8	80.2
	非認知	201	0.5	2.5	10.0	87.1		12.9
世帯年収別	600万円未満	70	11.4	30.0	22.9	35.7	64.3	
	300万円未満	41	7.3	24.4	36.6	31.7	68.3	
	300万円以上～600万円未満	29	17.2	37.9	3.4	41.4	58.6	
	600万円以上	50	14.0	30.0	20.0	36.0	64.0	
	わからない／答えたくない	280	5.4	13.2	25.4	56.1		43.9

※n=30未満は参考値のため灰色。

### 3 【国内】給付奨学金の認知状況

- 保護者全体では、49.3%が認知、50.8%は「まったく知らない」と回答。※小数点第2位の四捨五入の影響で合計が100%にならない。以降も同様
- 子供の学年別では、高校1年生の認知・計は42.2%、高校3年生の認知・計は53.1%で、学年が上がるにつれて認知度が向上している傾向。
- 進学希望状況別では、大学・短大への進学希望者の55.2%が認知しているが、44.8%は「まったく知らない」としており、大学・短大への進学希望者層でも給付奨学金の認知は半数強にとどまる。

		認知・計 (%)				認知・計 (%)	
		よく知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるがあまり知らない	まったく知らない		
n=30以上で							
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体+10pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFFACD; border: 1px solid black;"></span> 全体+5pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></span> 全体-5pt以下</div> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #A9A9A9; border: 1px solid black;"></span> 全体-10pt以下</div> </div>		n=					
全体		400	4.3	18.0	27.0	50.8	49.3
学年別	高校1年生	109	1.8	15.6	24.8	57.8	42.2
	高校2年生	129	3.1	14.7	32.6	49.6	50.4
	高校3年生	162	6.8	22.2	24.1	46.9	53.1
進学希望状況	大学・短大への進学希望	281	5.0	21.0	29.2	44.8	55.2
	高等専門学校への進学希望	7		28.6		71.4	28.6
	専修学校（専門課程）への進学希望	19	5.3	31.6	10.5	52.6	47.4
	進学希望なし	33	6.1		39.4	54.5	45.5
貸与奨学金（国内）認知別	認知計	211	8.1	34.1	43.1	14.7	85.3
	よく知っている	29		55.2	31.0	6.9	93.1
	ある程度知っている	79	1.3	65.8	21.5	11.4	88.6
	聞いたことはあるがあまり知らない	103	10.7		69.9	19.4	80.6
	非認知	189	9.0		91.0		9.0
世帯年収別	600万円未満	114	4.4	15.8	28.1	51.8	48.2
	300万円未満	25	12.0		24.0	64.0	36.0
	300万円以上～600万円未満	89	5.6	16.9	29.2	48.3	51.7
	600万円以上	230	5.2	20.4	27.4	47.0	53.0
	わからない／答えない	56	12.5		23.2	64.3	35.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 4 【国内】貸与奨学金の認知状況

- 高校生全体では、49.8%が認知、50.3%は「まったく知らない」と回答。
- 学年別では、高校1年生の「認知・計」は38.8%、高校3年生の認知・計は60.1%で、学年が上がるにつれて認知度が向上している傾向。
- 進学希望状況別では、大学・短大への進学希望者の55.9%が認知しているが、44.1%は「まったく知らない」としており、大学・短大への進学希望者層でも貸与奨学金の認知は半数強にとどまる。

		認知・計 (%)				認知・計 (%)	
		よく知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるがあまり知らない	まったく知らない		
n=30以上で							
■ 全体 + 10pt以上							
■ 全体 + 5pt以上							
■ 全体 - 5pt以下							
■ 全体 - 10pt以下							
全体		n=400	7.5	15.8	26.5	50.3	49.8
学年別	高校1年生	116	12.9	25.9		61.2	38.8
	高校2年生	131	6.1	14.5	26.7	52.7	47.3
	高校3年生	153	14.4	19.0	26.8	39.9	60.1
進学希望状況	大学・短大への進学希望	263	8.4	19.4	28.1	44.1	55.9
	高等専門学校への進学希望	10	10.0	20.0	20.0	50.0	50.0
	専修学校（専門課程）への進学希望	50	10.0	20.0	32.0	38.0	62.0
	進学希望なし	16	25.0			75.0	25.0
給付奨学金（国内）認知別	認知計	200	15.0	29.5	42.5	13.0	87.0
	よく知っている	30		76.7	16.7	3.3	96.7
	ある程度知っている	73	6.8	58.9	27.4	6.8	93.2
	聞いたことはあるがあまり知らない	97	2.1	11.3	66.0	20.6	79.4
	非認知	200	2.0	10.5		87.5	12.5
世帯年収別	1,200万円未満	110	12.7	22.7	31.8	32.7	67.3
	600万円未満	70	11.4	24.3	30.0	34.3	65.7
	600万円以上～1,200万円未満	40	15.0	20.0	35.0	30.0	70.0
	1,200万円以上	10	10.0	50.0	10.0	30.0	70.0
	わからない／答えたくない	280	5.4	11.8	25.0	57.9	42.1

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 4 【国内】貸与奨学金の認知状況

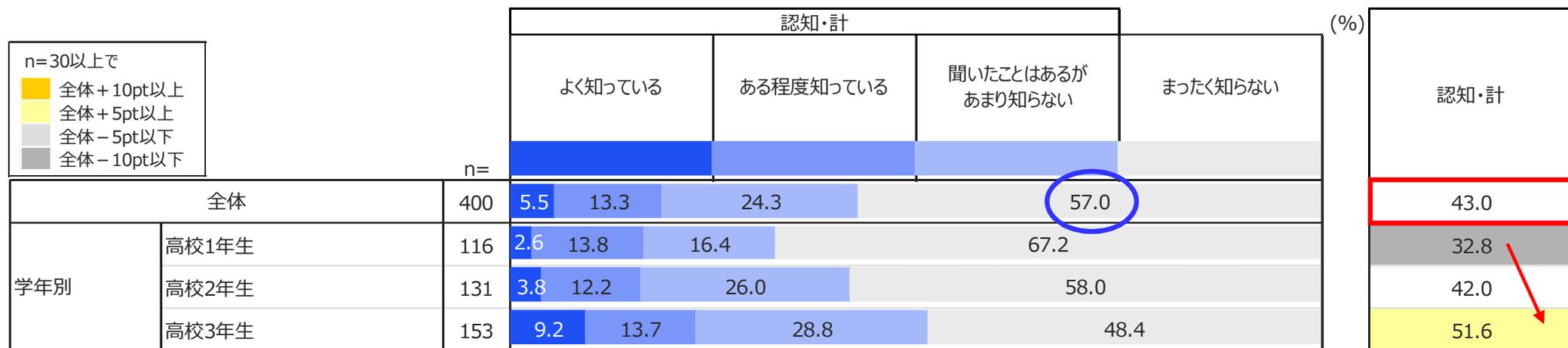
- 保護者全体では、52.8%が認知、47.3%は「まったく知らない」と回答。
- 子供の学年別では、高校1年生の認知・計は49.5%、高校3年生の認知・計は54.3%で、学年が上がるにつれて認知度が向上している傾向。
- 進学希望状況別では、大学・短大への進学希望者の56.6%が認知しているが、43.4%は「まったく知らない」としており、大学・短大への進学希望者層でも貸与奨学金の認知は半数強にとどまる。

		認知・計 (%)				認知・計 (%)	
		よく知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるがあまり知らない	まったく知らない		
n=30以上で							
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体+10pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #FFFF00; border: 1px solid black;"></span> 全体+5pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></span> 全体-5pt以下</div> <div><span style="display: inline-block; width: 15px; height: 10px; background-color: #808080; border: 1px solid black;"></span> 全体-10pt以下</div> </div>		n=					
全体		400	7.3	19.8	25.8	47.3	52.8
学年別	高校1年生	109	1.8	26.6	21.1	50.5	49.5
	高校2年生	129	7.0	17.1	29.5	46.5	53.5
	高校3年生	162	11.1	17.3	25.9	45.7	54.3
進学希望状況	大学・短大への進学希望	281	7.8	22.8	26.0	43.4	56.6
	高等専門学校への進学希望	7	14.3	14.3	28.6	42.9	57.1
	専修学校（専門課程）への進学希望	19	10.5	26.3	26.3	36.8	63.2
	進学希望なし	33	18.2	33.3		48.5	51.5
給付奨学金（国内）認知別	認知計	197	13.7	35.5	42.1	8.6	91.4
	よく知っている	17	94.1			5.9	100.0
	ある程度知っている	72	12.5		72.2	15.3	100.0
	聞いたことはあるがあまり知らない	108	1.9	15.7	66.7	15.7	84.3
	非認知	203	1.0	4.4	9.9	84.7	15.3
世帯年収別	1,200万円未満	300	7.3	19.7	29.3	43.7	56.3
	600万円未満	114	6.1	16.7	26.3	50.9	49.1
	600万円以上～1,200万円未満	186	8.1	21.5	31.2	39.2	60.8
	1,200万円以上	44	13.6	22.7	13.6	50.0	50.0
	わからない／答えたくない	56	1.8	17.9	16.1	64.3	35.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 5 【海外】給付奨学金の認知状況

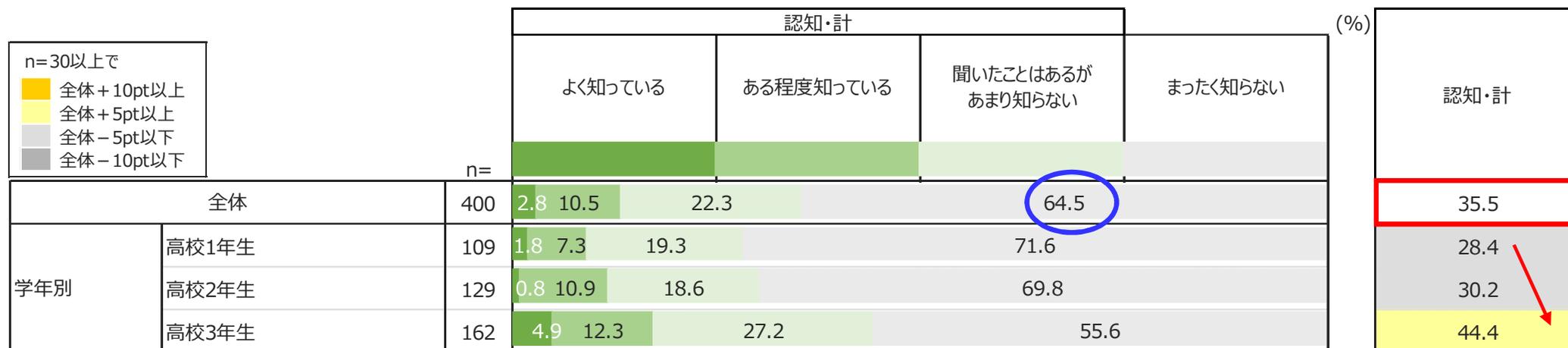
- 高校生全体では、43%が認知、57%は「まったく知らない」と回答。
- 学年別では、高校1年生の認知・計は32.8%、高校3年生の認知・計は51.6%で、学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。



## 5 【海外】給付奨学金の認知状況

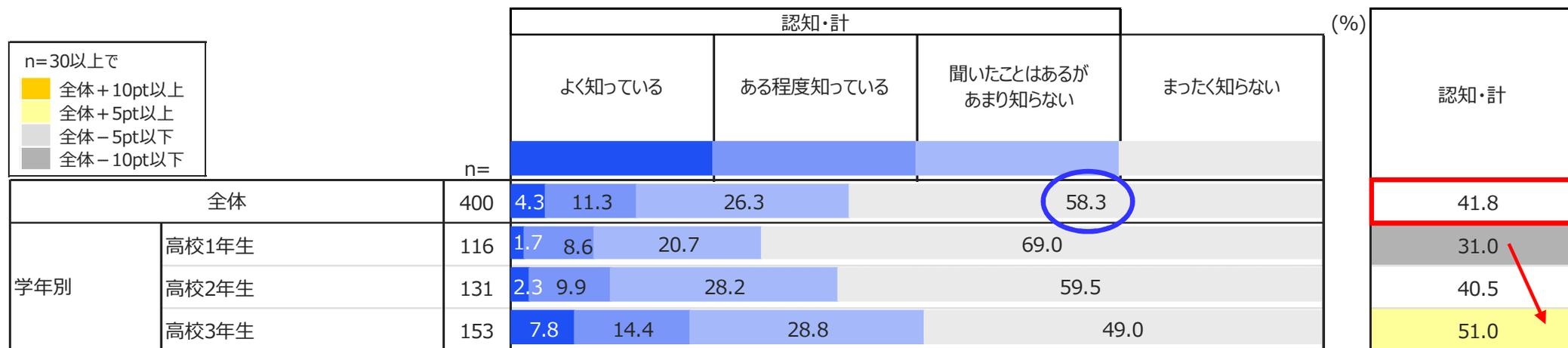
保護者

- 保護者全体では、35.5%が認知、64.5%は「まったく知らない」と回答。
- 子供の学年別では、高校1年生の認知・計は28.4%、高校3年生の認知・計は44.4%で、学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。



## 6 【海外】貸与奨学金の認知状況

- 高校生全体では、41.8%が認知、58.3%は「まったく知らない」と回答。
- 学年別では、高校1年生の認知・計は31%、高校3年生の認知・計は51%で、学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。



## 6【海外】貸与奨学金の認知状況

保護者

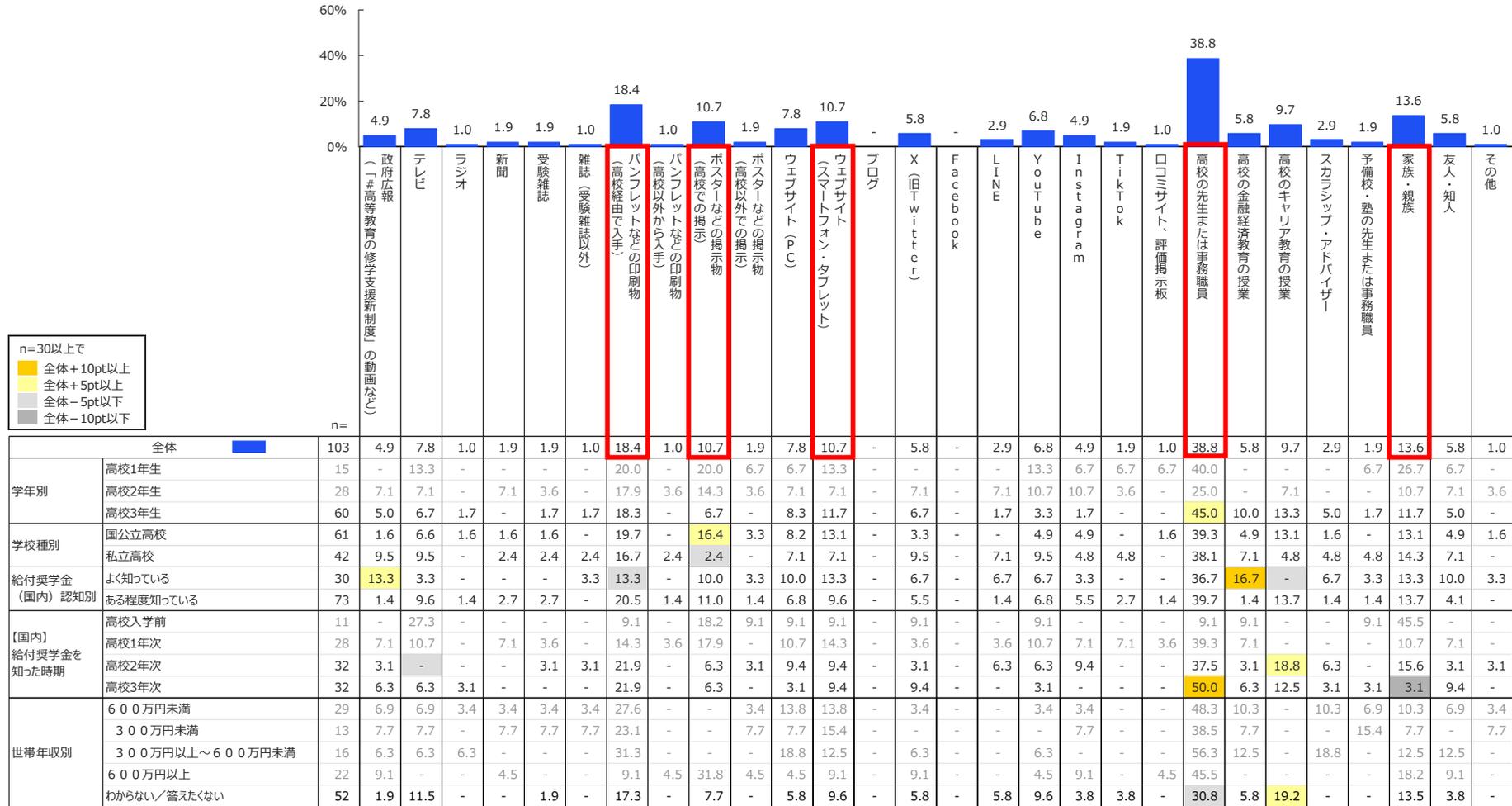
- 保護者全体では、40.3%が認知、59.8%は「まったく知らない」と回答。
- 子供の学年別では、高校1年生の認知・計は34.9%、高校3年生の認知・計は46.3%で、学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。

		n=	認知・計 (%)				認知・計 (%)
			よく知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるが あまり知らない	まったく知らない	
全体		400	3.5	10.3	26.5	59.8	40.3
学年別	高校1年生	109	1.8	11.0	22.0	65.1	34.9
	高校2年生	129	2.3	8.5	26.4	62.8	37.2
	高校3年生	162	5.6	11.1	29.6	53.7	46.3

n=30以上で  
 全体+10pt以上  
 全体+5pt以上  
 全体-5pt以下  
 全体-10pt以下

## 7【国内】給付奨学金の認知経路

- 高校生全体では、38.8%が「高校の先生または事務職員」を通じて給付奨学金情報を認知。次いで、「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」（18.4%）、「家族・親族」（13.6%）、「ポスターなどの掲示物（高校での掲示）」（10.7%）、「ウェブサイト（スマートフォン・タブレット）」（10.7%）と続く。パンフレットやポスターなどアナログ媒体も活用されている様子。
- 学校種別では、国公立高校と私立高校いずれも「高校の先生または事務職員」がトップ。「ポスターなどの掲示物（高校での掲示）」での認知が国公立高校では16.4%に対し私立高校では2.4%と差が見られる。
- 給付奨学金を知った時期別では、高校3年次の50%が「高校の先生または事務職員」からと回答し、ほかの学年よりも高い。
- （世帯年収別はn数小数のためコメント割愛）

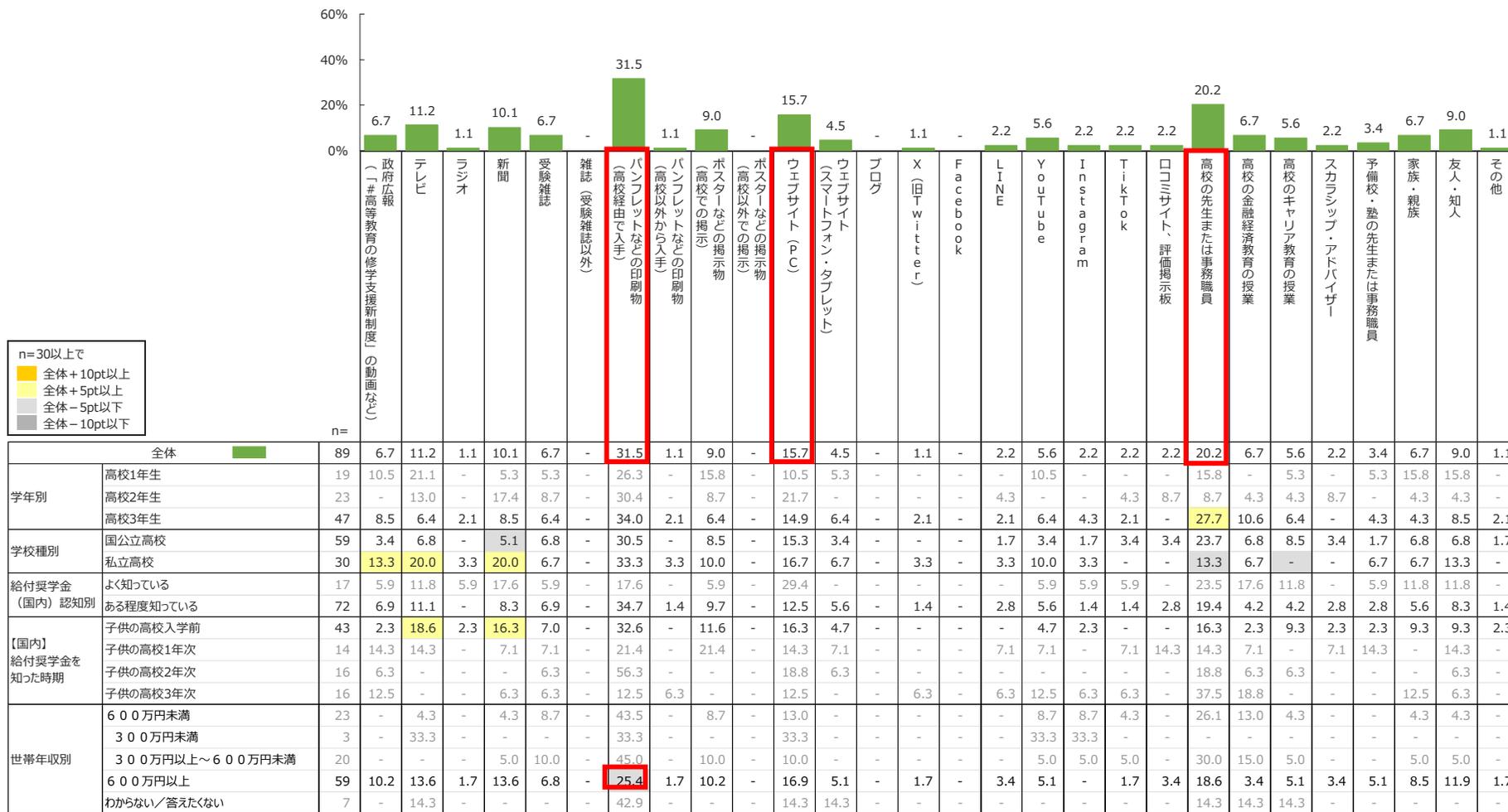


\*n=30未満は参考値のため灰色。

Q3\_1 日本学生支援機構（JASSO）の「国内の学校へ進学するための奨学金事業」（給付奨学金）について、どこで（何で）知りましたか。主なものを3つまで選んでください。（複数選択）  
 【Q2\_1=1or2選択者】【国内】給付奨学金認知者ベース（よく+ある程度知っている）

## 7【国内】給付奨学金の認知経路

- 保護者全体では、31.5%が「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」を通じて給付奨学金情報を認知。次いで「高校の先生または事務職員」（20.2%）、「ウェブサイト（PC）」（15.7%）と続く。
- 学校種別では、国公立高校と私立高校いずれも「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」がトップ。「テレビ」「新聞」「政府広報」は私立高校で高い傾向。
- 給付奨学金を知った時期別では、「子供の高校入学前」層の32.6%が「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」としており、全体の31.5%と同水準。
- 世帯年収別では、「600万円以上」層で、全体と比べて「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」が低め。



\*n=30未満は参考値のため灰色。

Q3\_1 日本学生支援機構（JASSO）の「国内の学校へ進学するための奨学金事業」（給付奨学金）について、どこで（何で）知りましたか。主なものを3つまで選んでください。（複数選択）  
 【Q2\_1=1or2選択者】【国内】給付奨学金認知者ベース（よく+ある程度知っている）

## 8 【国内】給付奨学金について知った時期

高校生

- 高校生全体では、「高校入学前」は10.7%、「高校1年次」は27.2%、「高校2年次」と「高校3年次」はいずれも31.1%で、約9割が高校入学後に認知。
- 学年別では、高校3年生の53.3%が「高校3年次」としており、半数以上が3年次に初めて認知している。

			(%)			
			高校入学前	高校1年次	高校2年次	高校3年次
n=						
全体		103	10.7	27.2	31.1	31.1
学年別	高校1年生	15	40.0		60.0	
	高校2年生	28	3.6	53.6	42.9	
	高校3年生	60	6.7	6.7	33.3	53.3
給付奨学金 (国内) 認知別	よく知っている	30	10.0	16.7	30.0	43.3
	ある程度知っている	73	11.0	31.5	31.5	26.0

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 8【国内】給付奨学金について知った時期

保護者

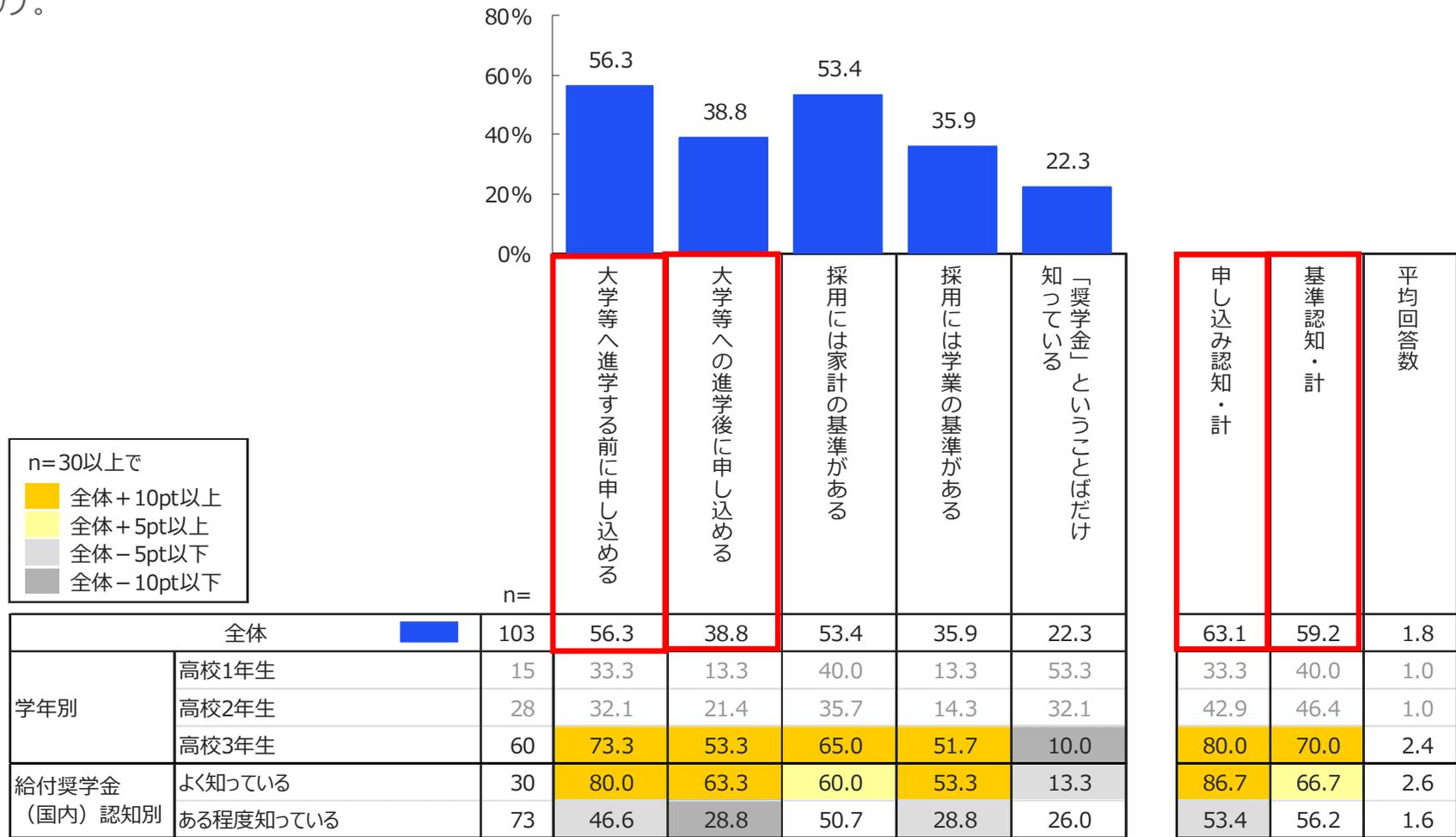
- 保護者全体では、「子供の高校入学前」は48.3%、「高校1年次」は15.7%、「高校2年次」と「高校3年次」はいずれも18%で、半数弱が子供の高校入学前に認知。
- 子供の学年別では、高校3年生の34%が「子供の高校入学前」、同じく34%が「高校3年次」に認知。
- 給付奨学金認知度別では、「ある程度知っている」の47.2%が「子供の高校入学前」に認知。

		n=	(%)			
			子供の高校入学前	子供の高校1年次	子供の高校2年次	子供の高校3年次
全体		89	48.3	15.7	18.0	18.0
学年別	高校1年生	19	63.2	36.8		
	高校2年生	23	65.2	17.4	17.4	
	高校3年生	47	34.0	6.4	25.5	34.0
給付奨学金 (国内) 認知別	よく知っている	17	52.9	5.9	11.8	29.4
	ある程度知っている	72	47.2	18.1	19.4	15.3

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 9 給付奨学金について知っているもの

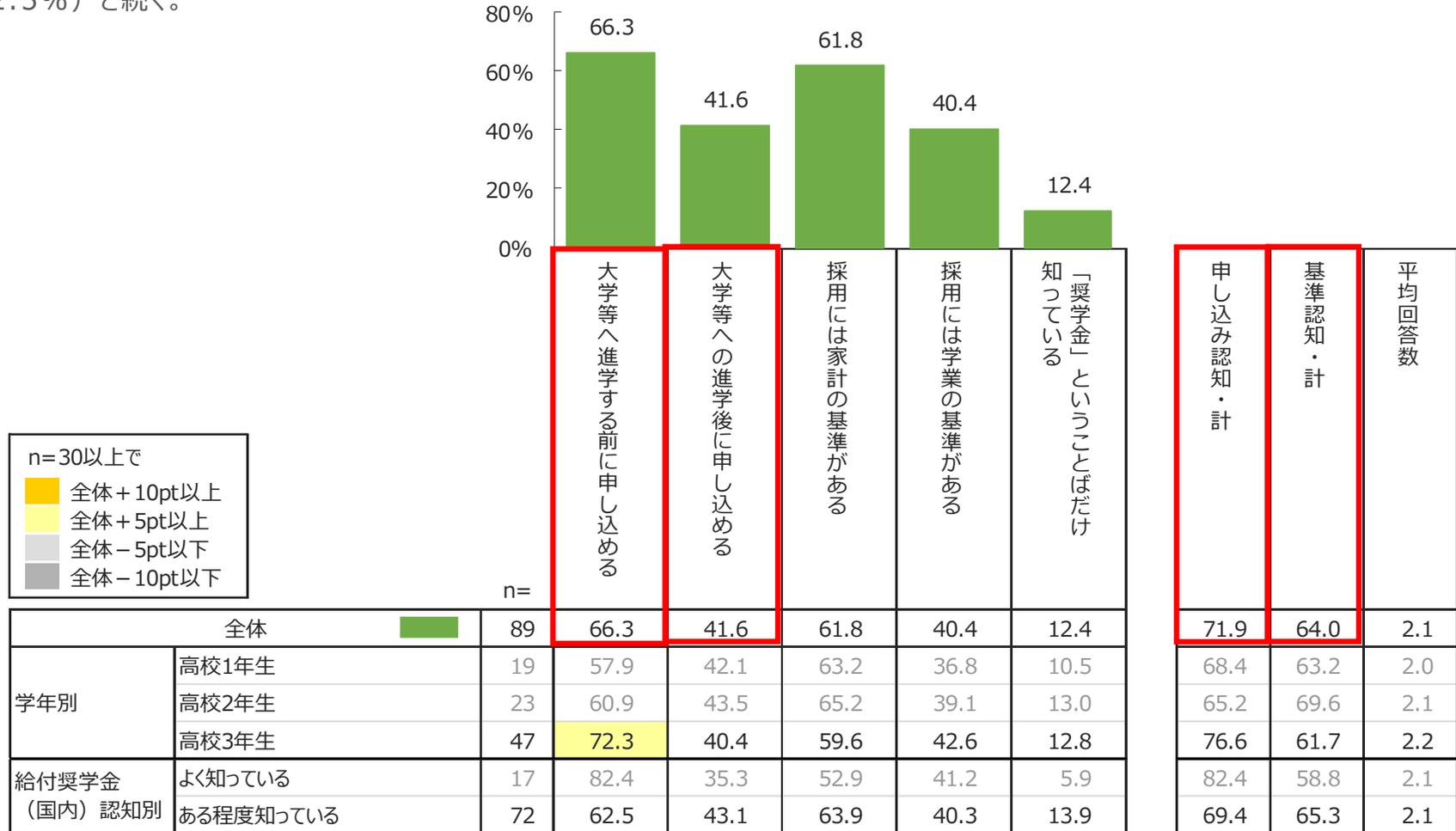
- 高校生全体では、「奨学金ということばだけ知っている」は22.3%で、77.7%が何らかの内容を認知している。内容別では、63.1%が申し込み（申し込み可能な時期）認知、59.2%が基準認知。申し込み認知のうち、「大学等へ進学する前に申し込める」の認知が56.3%に対し「大学等への進学後に申し込める」が38.8%で、進学後の申し込み認知が比較的低め。「採用には学業の基準がある」は35.9%で最も認知度が低い。
- 学年別では、高校3年生の73.3%が「大学等へ進学する前に申し込める」を認知、53.3%が「大学等への進学後に申し込める」を認知。
- 給付奨学金認知別では、「よく知っている」層は全体と比べていずれの項目も高い認知度を示している。「大学等へ進学する前に申し込める」が80%でトップ。



※n=30未満は参考値のため灰色。

## 9 給付奨学金について知っているもの

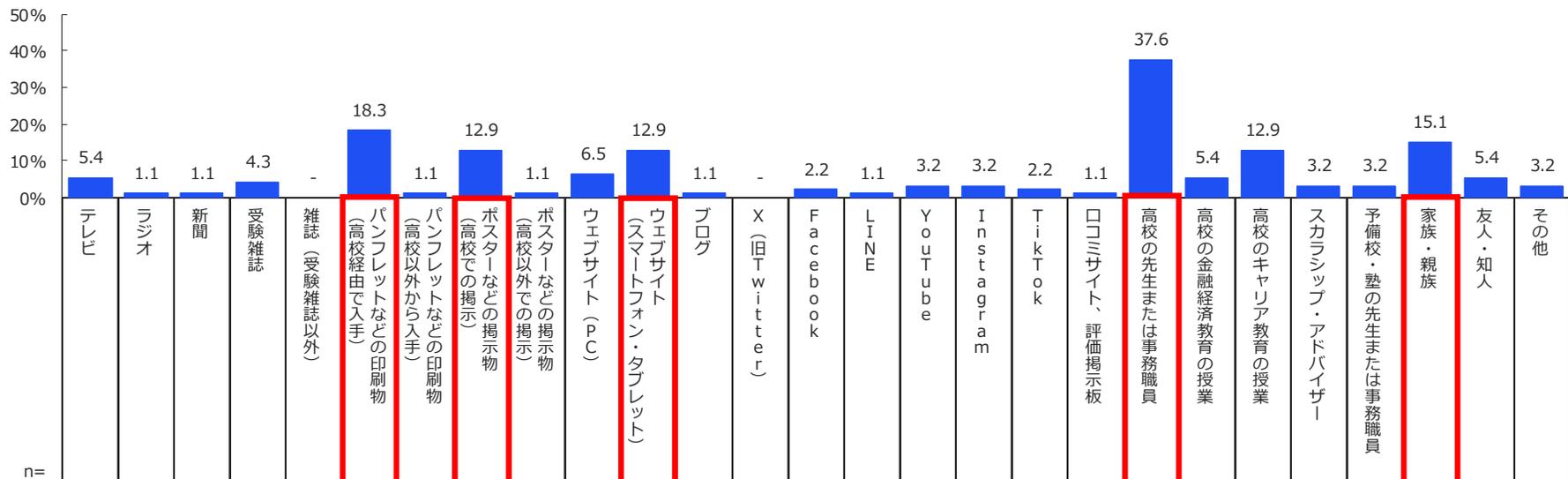
- 保護者全体では、「奨学金ということばだけ知っている」は12.4%で、87.6%が何らかの内容を認知している。内容別では、71.9%が申し込み（申し込み可能な時期）認知、64%が基準認知。申し込み認知のうち、「大学等へ進学する前に申し込める」の認知が66.3%に対し「大学等への進学後に申し込める」が41.6%で、進学後の申し込み認知が比較的低め。「採用には学業の基準がある」は40.4%で最も認知度が低い。
- 子供の学年別では、高校3年生の72.3%が「大学等へ進学する前に申し込める」を認知、40.4%が「大学等への進学後に申し込める」を認知。
- 給付奨学金認知別では、「ある程度知っている」層では、「採用には家計の基準がある」が63.9%でトップ。微差で「大学等へ進学する前に申し込める」（62.5%）と続く。



※n=30未満は参考値のため灰色。

# 10 【国内】貸与奨学金の認知経路

- 高校生全体では、37.6%が「高校の先生または事務職員」を通じて貸与奨学金情報を認知。次いで、「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」（18.3%）、「家族・親族」（15.1%）、「ポスターなどの掲示物（高校での掲示）」（12.9%）、「ウェブサイト（スマートフォン・タブレット）」（12.9%）と続く。パンフレットやポスターなどのアナログ媒体や家族親族からのクチコミも活用されている様子。
- 学校種別では、国公立高校と私立高校いずれも「高校の先生または事務職員」がトップだが私立よりも国公立高校でより高い。
- 貸与奨学金を知った時期別では、高校3年次の60%が「高校の先生または事務職員」からとしている。



n=30以上で  
 ■ 全体+10pt以上  
 ■ 全体+5pt以上  
 ■ 全体-5pt以下  
 ■ 全体-10pt以下

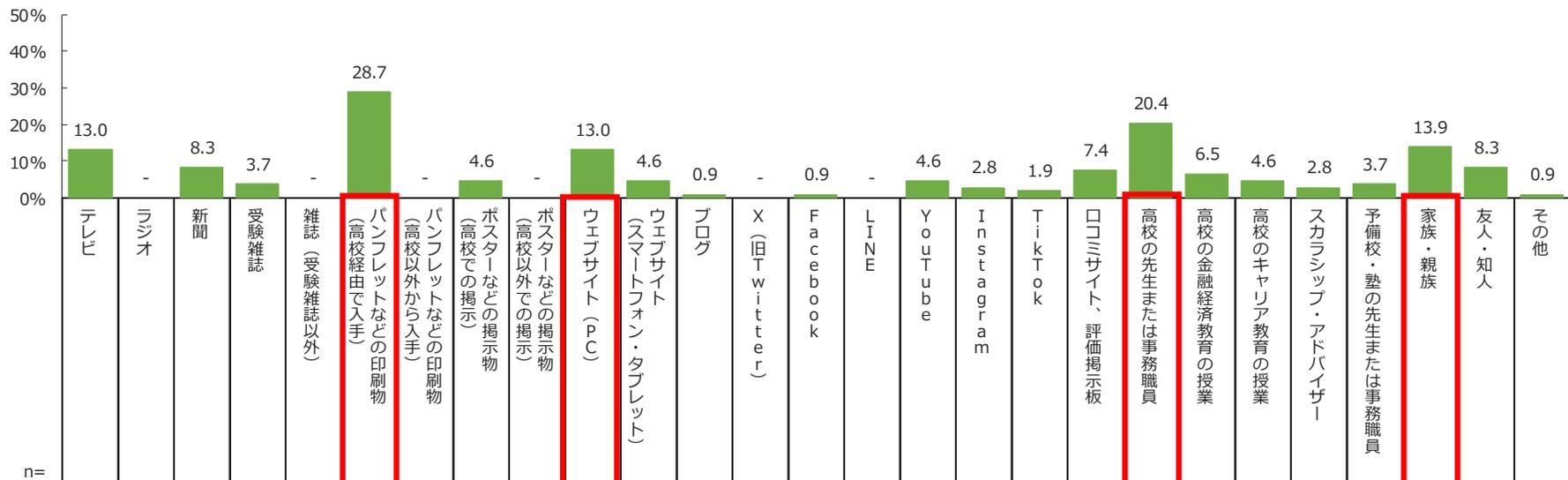
		n=	5.4	1.1	1.1	4.3	-	18.3	1.1	12.9	1.1	6.5	12.9	1.1	-	2.2	1.1	3.2	3.2	2.2	1.1	37.6	5.4	12.9	3.2	3.2	15.1	5.4	3.2
全体		93	5.4	1.1	1.1	4.3	-	18.3	1.1	12.9	1.1	6.5	12.9	1.1	-	2.2	1.1	3.2	3.2	2.2	1.1	37.6	5.4	12.9	3.2	3.2	15.1	5.4	3.2
学年別	高校1年生	15	-	-	-	-	-	13.3	-	26.7	6.7	6.7	20.0	-	-	-	-	-	-	6.7	-	33.3	13.3	13.3	-	-	20.0	-	6.7
	高校2年生	27	14.8	3.7	3.7	-	-	18.5	3.7	11.1	-	7.4	11.1	-	-	3.7	-	7.4	7.4	3.7	-	11.1	-	18.5	3.7	3.7	29.6	7.4	7.4
	高校3年生	51	2.0	-	-	7.8	-	19.6	-	9.8	-	5.9	11.8	2.0	-	2.0	2.0	2.0	2.0	-	2.0	52.9	5.9	9.8	3.9	3.9	5.9	5.9	-
学校種別	国公立高校	60	3.3	1.7	1.7	5.0	-	16.7	1.7	15.0	1.7	5.0	15.0	1.7	-	1.7	1.7	5.0	3.3	1.7	1.7	41.7	8.3	11.7	3.3	1.7	11.7	6.7	5.0
	私立高校	33	9.1	-	-	3.0	-	21.2	-	9.1	-	9.1	9.1	-	-	3.0	-	-	3.0	3.0	-	30.3	-	15.2	3.0	6.1	21.2	3.0	-
貸与奨学金 (国内) 認知別	よく知っている	30	-	3.3	-	3.3	-	13.3	-	10.0	-	3.3	16.7	3.3	-	3.3	3.3	3.3	3.3	-	-	46.7	-	10.0	3.3	3.3	16.7	10.0	3.3
	ある程度知っている	63	7.9	-	1.6	4.8	-	20.6	1.6	14.3	1.6	7.9	11.1	-	-	1.6	-	3.2	3.2	3.2	1.6	33.3	7.9	14.3	3.2	3.2	14.3	3.2	3.2
【国内】貸与奨学金を知った時期	高校入学前	15	13.3	-	-	6.7	-	20.0	-	13.3	6.7	-	6.7	-	-	6.7	-	6.7	13.3	-	-	13.3	6.7	-	6.7	-	33.3	6.7	-
	高校1年次	22	9.1	-	-	-	-	9.1	-	22.7	-	4.5	13.6	-	-	4.5	4.5	4.5	-	9.1	-	31.8	4.5	22.7	-	-	18.2	9.1	4.5
	高校2年次	26	3.8	3.8	3.8	7.7	-	23.1	3.8	15.4	-	11.5	26.9	-	-	-	-	3.8	3.8	-	-	30.8	-	19.2	3.8	3.8	15.4	3.8	7.7
	高校3年次	30	-	-	-	3.3	-	20.0	-	3.3	-	6.7	3.3	3.3	-	-	-	-	-	-	3.3	60.0	10.0	6.7	3.3	6.7	3.3	3.3	-

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q3\_2 日本学生支援機構 (JASSO) の「国内の学校へ進学するための奨学金事業」(貸与奨学金) について、どこで (何で) 知りましたか。主なものを3つまで選んでください。(複数選択) 【Q2\_2=1or2選択者 「【国内】貸与奨学金」認知者ベース (よく+ある程度知っている)】

# 10 【国内】貸与奨学金の認知経路

- 保護者全体では、28.7%が「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」を通じて給付奨学金情報を認知。次いで「高校の先生または事務職員」（20.4%）、「家族・親族」（13.9%）、「ウェブサイト（PC）」（13%）と続く。
- 学校種別では、国公立高校では「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」が32.9%（私立高校は21.1%）でトップだが、私立高校では「高校の先生または事務職員」が28.9%（国公立は15.7%）でトップ。
- 給付奨学金を知った時期別では、「子供の高校入学前」層の19.7%が「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」「高校の先生または事務職員」からとしている。



n=30以上で

- 全体 + 10pt以上 (黄緑)
- 全体 + 5pt以上 (黄)
- 全体 - 5pt以下 (灰)
- 全体 - 10pt以下 (黒)

		n=	13.0	-	8.3	3.7	-	28.7	-	4.6	-	13.0	4.6	0.9	-	0.9	-	4.6	2.8	1.9	7.4	20.4	6.5	4.6	2.8	3.7	13.9	8.3	0.9
全体		108	13.0	-	8.3	3.7	-	28.7	-	4.6	-	13.0	4.6	0.9	-	0.9	-	4.6	2.8	1.9	7.4	20.4	6.5	4.6	2.8	3.7	13.9	8.3	0.9
学年別	高校1年生	31	25.8	-	16.1	3.2	-	12.9	-	3.2	-	6.5	3.2	-	-	-	-	9.7	3.2	-	3.2	19.4	12.9	3.2	3.2	6.5	22.6	12.9	-
	高校2年生	31	16.1	-	9.7	3.2	-	22.6	-	9.7	-	16.1	3.2	3.2	-	3.2	-	-	-	3.2	12.9	19.4	-	6.5	-	-	6.5	-	-
	高校3年生	46	2.2	-	2.2	4.3	-	43.5	-	2.2	-	15.2	6.5	-	-	-	-	4.3	4.3	2.2	6.5	21.7	6.5	4.3	4.3	4.3	13.0	10.9	2.2
学校種別	国公立高校	70	10.0	-	7.1	5.7	-	32.9	-	4.3	-	14.3	5.7	1.4	-	1.4	-	2.9	1.4	1.4	4.3	15.7	5.7	7.1	2.9	2.9	12.9	5.7	1.4
	私立高校	38	18.4	-	10.5	-	21.1	-	5.3	-	10.5	2.6	-	-	-	-	-	7.9	5.3	2.6	13.2	28.9	7.9	-	2.6	5.3	15.8	13.2	-
貸与奨学金 (国内) 認知別	よく知っている	29	3.4	-	3.4	6.9	-	24.1	-	6.9	-	20.7	3.4	-	-	-	-	3.4	3.4	-	6.9	34.5	3.4	-	6.9	3.4	10.3	13.8	-
	ある程度知っている	79	16.5	-	10.1	2.5	-	30.4	-	3.8	-	10.1	5.1	1.3	-	1.3	-	5.1	2.5	2.5	7.6	15.2	7.6	6.3	1.3	3.8	15.2	6.3	1.3
【国内】貸与奨学金を知った時期	子供の高校入学前	61	18.0	-	11.5	1.6	-	19.7	-	4.9	-	13.1	4.9	1.6	-	1.6	-	3.3	1.6	3.3	6.6	19.7	6.6	4.9	1.6	3.3	16.4	9.8	1.6
	子供の高校1年次	14	14.3	-	7.1	7.1	-	28.6	-	14.3	-	21.4	-	-	-	-	-	14.3	7.1	-	21.4	21.4	14.3	-	7.1	14.3	21.4	-	-
	子供の高校2年次	20	5.0	-	5.0	5.0	-	50.0	-	-	-	10.0	5.0	-	-	-	-	-	-	-	5.0	15.0	-	10.0	-	-	5.0	5.0	-
	子供の高校3年次	13	-	-	-	7.7	-	38.5	-	-	-	7.7	7.7	-	-	-	-	7.7	7.7	-	-	30.8	7.7	-	7.7	-	7.7	15.4	-

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q3\_2 日本学生支援機構 (JASSO) の「国内の学校へ進学するための奨学金事業」(貸与奨学金) について、どこで (何で) 知りましたか。主なものを3つまで選んでください。(複数選択) 【Q2\_2=1or2選択者】【国内】貸与奨学金認知者ベース (よく+ある程度知っている)】

# 11 【国内】貸与奨学金について知った時期

- 高校生全体では、16.1%が「高校入学前」、83.9%が高校入学後に認知。入学後のうち、「高校1年次」は23.7%、「高校2年次」は28%、「高校3年次」は32.3%。
- 学年別では、高校3年生の58.8%が「高校3年次」としており、半数以上が3年次に初めて認知している。

		n=	(%)			
			高校入学前	高校1年次	高校2年次	高校3年次
全体		93	16.1	23.7	28.0	32.3
学年別	高校1年生	15	40.0		60.0	
	高校2年生	27	22.2	33.3	44.4	
	高校3年生	51	5.9	7.8	27.5	58.8
貸与奨学金 (国内) 認知別	よく知っている	30	16.7	23.3	16.7	43.3
	ある程度知っている	63	15.9	23.8	33.3	27.0

※n=30未満は参考値のため灰色。

# 11 【国内】貸与奨学金について知った時期

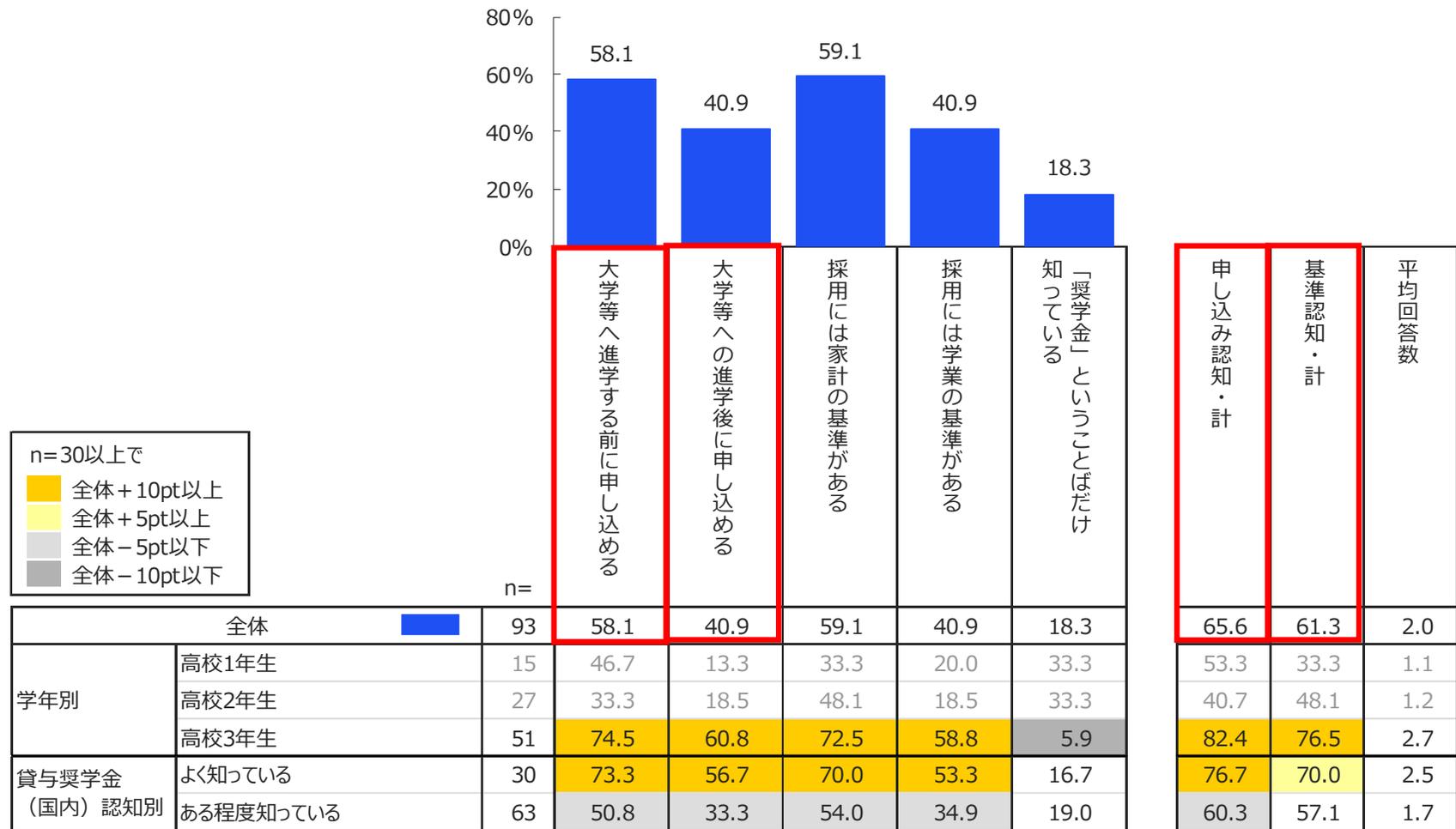
- 保護者全体では、56.5%が「子供の高校入学前」、43.5%が高校入学後に認知。入学後のうち、「高校1年次」は13%、「高校2年次」は18.5%、「高校3年次」は12%。
- 子供の学年別では、高校3年生の34.8%が「子供の高校入学前」、次いで「高校2年次」「高校3年次」がそれぞれ28.3%。

		n=	(%)			
			子供の高校入学前	子供の高校1年次	子供の高校2年次	子供の高校3年次
全体		108	56.5	13.0	18.5	12.0
学年別	高校1年生	31	80.6			19.4
	高校2年生	31	64.5	12.9		22.6
	高校3年生	46	34.8	8.7	28.3	28.3
貸与奨学金 (国内) 認知別	よく知っている	29	48.3	10.3	13.8	27.6
	ある程度知っている	79	59.5	13.9	20.3	6.3

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 12 貸与奨学金について知っているもの

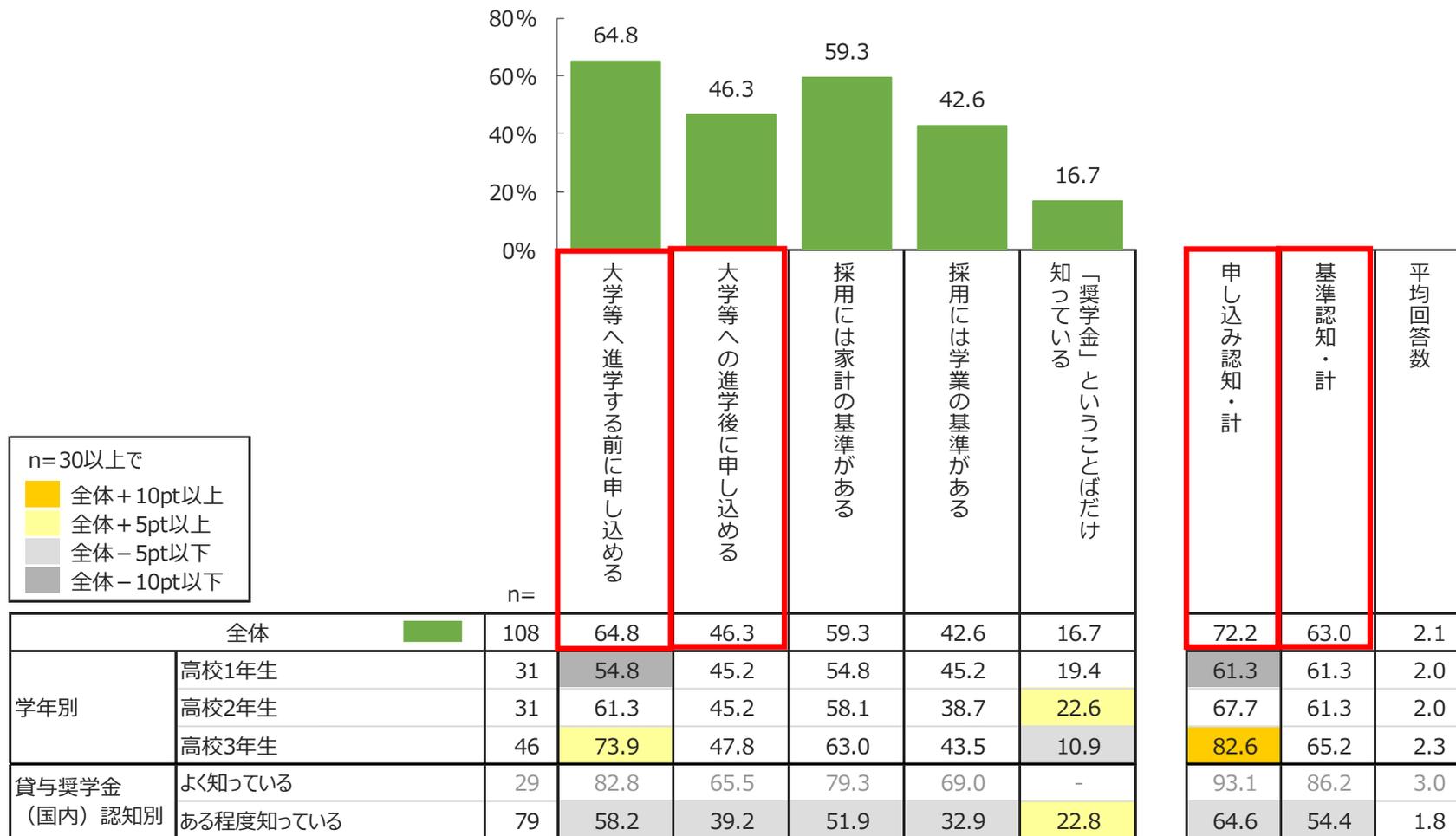
- 高校生全体では、「奨学金ということばだけ知っている」は18.3%で、81.7%が何らかの内容を認知している。内容別では、65.6%が申し込み（申し込み可能な時期）認知、61.3%が基準認知。申し込み認知のうち、「大学等へ進学する前に申し込める」の認知が58.1%に対し「大学等への進学後に申し込める」が40.9%で、進学後の申し込み認知が比較的低め。
- 学年別では、高校3年生の74.5%が「大学等へ進学する前に申し込める」を認知、60.8%が「大学等への進学後に申し込める」を認知。



※n=30未満は参考値のため灰色。

## 12 貸与奨学金について知っているもの

- 保護者全体では、「奨学金ということばだけ知っている」は16.7%で、83.3%が何らかの内容を認知している。内容別では、72.2%が申し込み（申し込み可能な時期）認知、63%が基準認知。申し込み認知のうち、「大学等へ進学する前に申し込める」の認知が64.8%に対し「大学等への進学後に申し込める」が46.3%で、進学後の申し込み認知が比較的低め。「採用には学業の基準がある」は42.6%で最も認知度が低い。
- 子供の学年別では、高校3年生の73.9%が「大学等へ進学する前に申し込める」を認知、47.8%が「大学等への進学後に申し込める」を認知。



※n=30未満は参考値のため灰色。

# 13 「高等教育の修学支援新制度」の認知状況

- 高校生全体では、57.8%が認知。
- 学年別では、高校1年生の「認知・計」は52.6%、高校3年生の「認知・計」は62.1%で、学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。
- 進学希望状況別では、大学・短大への進学希望者の62.4%が認知。
- 世帯年収別では、600万円未満と600万円以上で大きな差は見られない。

		認知・計				(%)
		よく知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるが あまり知らない	まったく知らない	
n=30以上で						
全体		6.5	20.3	31.0	42.3	57.8
学年別	高校1年生	3.4	14.7	34.5	47.4	52.6
	高校2年生	6.1	19.1	32.1	42.7	57.3
	高校3年生	9.2	25.5	27.5	37.9	62.1
進学希望状況	大学・短大への進学希望	8.4	21.7	32.3	37.6	62.4
	高等専門学校への進学希望	10.0	20.0	30.0	40.0	60.0
	専修学校（専門課程）への進学希望	2.0	32.0	34.0	32.0	68.0
	進学希望なし	12.5	25.0		62.5	37.5
世帯年収別	600万円未満	11.4	27.1	35.7	25.7	74.3
	300万円未満	14.6	17.1	41.5	26.8	73.2
	300万円以上～600万円未満	6.9	41.4	27.6	24.1	75.9
	600万円以上	14.0	30.0	30.0	26.0	74.0
	わからない／答えたくない	3.9	16.8	30.0	49.3	50.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

# 13 「高等教育の修学支援新制度」の認知状況

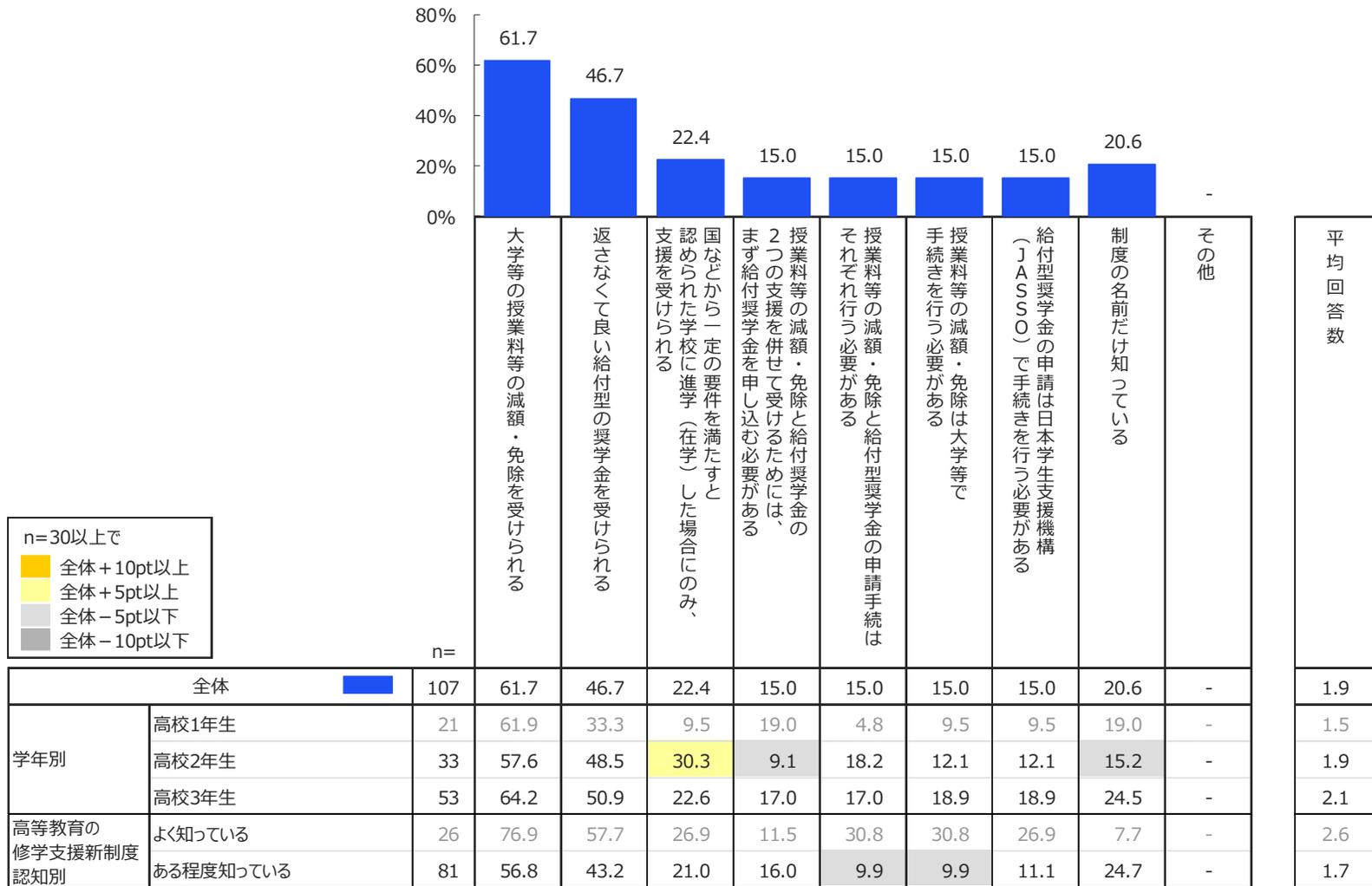
- 保護者全体では、53.3%が認知。
- 子供の学年別では、高校1年生の「認知・計」は48.6%、高校3年生の「認知・計」は54.9%で、学年が上がるにつれて認知度が向上する傾向。
- 進学希望状況別では、大学・短大への進学希望者の58%が認知。
- 世帯年収別では、600万円未満の認知が48.2%、600万円以上は58.7%。ただし、認知のうち「よく知っている」「ある程度知っている」は両者で大きな差は見られず、「聞いたことはあるがあまり知らない」で600万円以下は約12ポイント低い。

		n=	認知・計				(%)
			よく知っている	ある程度知っている	聞いたことはあるが あまり知らない	まったく知らない	
全体		400	3.0	17.8	32.5	46.8	53.3
学年別	高校1年生	109	0.9	13.8	33.9	51.4	48.6
	高校2年生	129	3.1	15.5	36.4	45.0	55.0
	高校3年生	162	4.3	22.2	28.4	45.1	54.9
進学希望状況	大学・短大への進学希望	281	2.5	20.6	34.9	42.0	58.0
	高等専門学校への進学希望	7	14.3	28.6	57.1	42.9	
	専修学校（専門課程）への進学希望	19	10.5	15.8	21.1	52.6	47.4
	進学希望なし	33	12.1	36.4	51.5	48.5	
世帯年収別	600万円未満	114	4.4	18.4	25.4	51.8	48.2
	300万円未満	25	4.0	12.0	12.0	72.0	28.0
	300万円以上～600万円未満	89	4.5	20.2	29.2	46.1	53.9
	600万円以上	230	3.0	18.7	37.0	41.3	58.7
	わからない／答えたくない	56	12.5	28.6	58.9	41.1	

※n=30未満は参考値のため灰色。

# 14 「高等教育の修学支援新制度」について知っているもの

- 高校生全体では、「大学等の授業料等の減額・免除を受けられる」が61.7%と最も高く、「返さなくて良い給付型の奨学金を受けられる」(46.7%)が続く。
- 高等教育の修学支援新制度認知別でも、「ある程度知っている」層の上位は全体と同様の傾向。n少数のため参考値であるが、「よく知っている」層は「大学等の授業料等の減額・免除を受けられる」が76.9%と高校生全体と比べて高い。



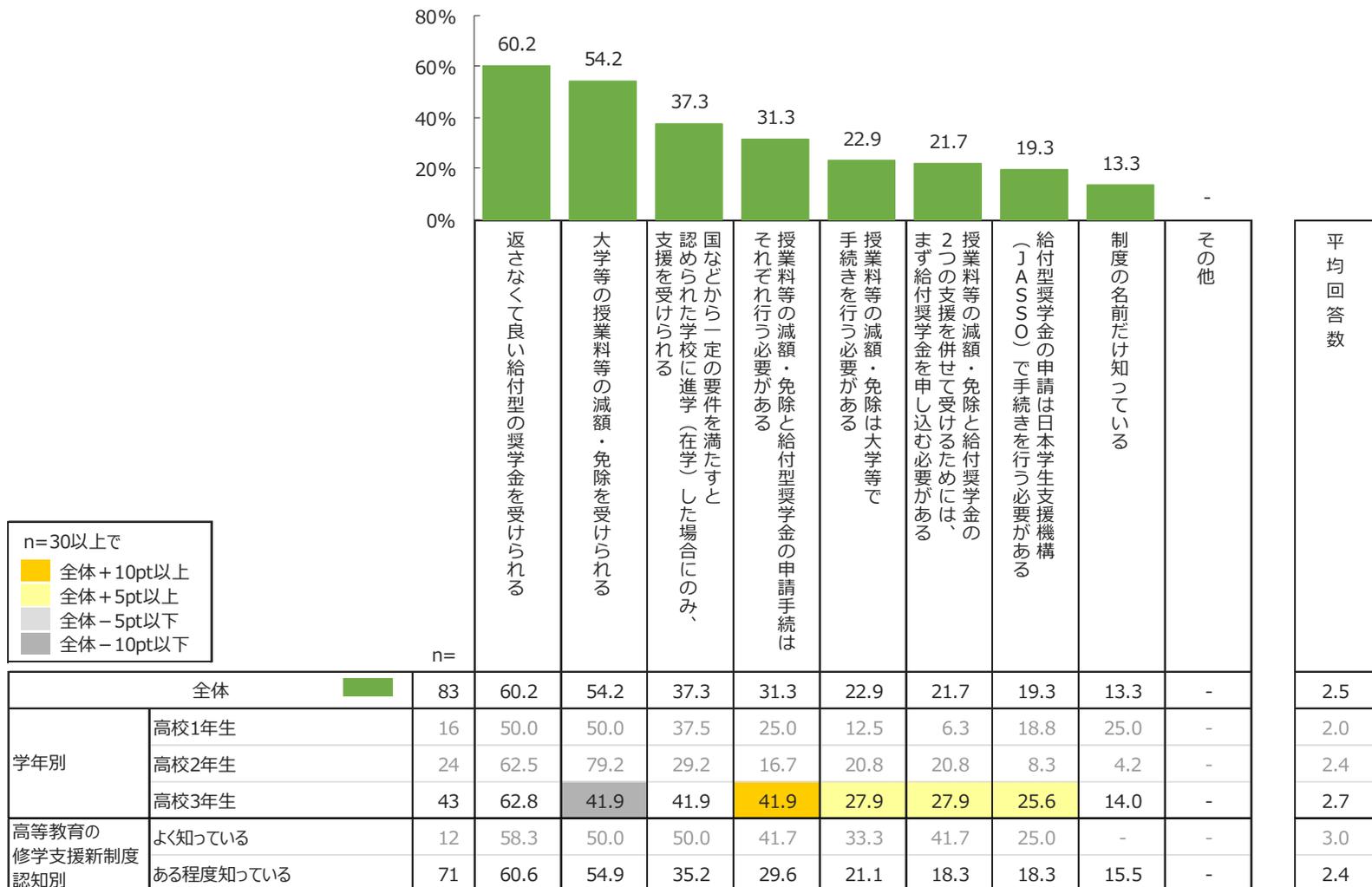
n=30以上で  
 全体+10pt以上  
 全体+5pt以上  
 全体-5pt以下  
 全体-10pt以下

※n=30未満は参考値のため灰色。 ※全体の値を基準に降順並び替え

Q7 「高等教育の修学支援新制度」について、知っているものを全て選んでください。(複数選択)  
 【Q6=1or2選択者 「高等教育の修学支援新制度」認知者ベース(よく+ある程度知っている)】

# 14 「高等教育の修学支援新制度」について知っているもの

- 保護者全体では、「返さなくて良い給付型の奨学金を受けられる」が60.2%と最も高く、「大学等の授業料等の減額・免除を受けられる」（54.2%）が続く。
- 高等教育の修学支援新制度認知別では、「ある程度知っている」層は保護者全体と同様の傾向。



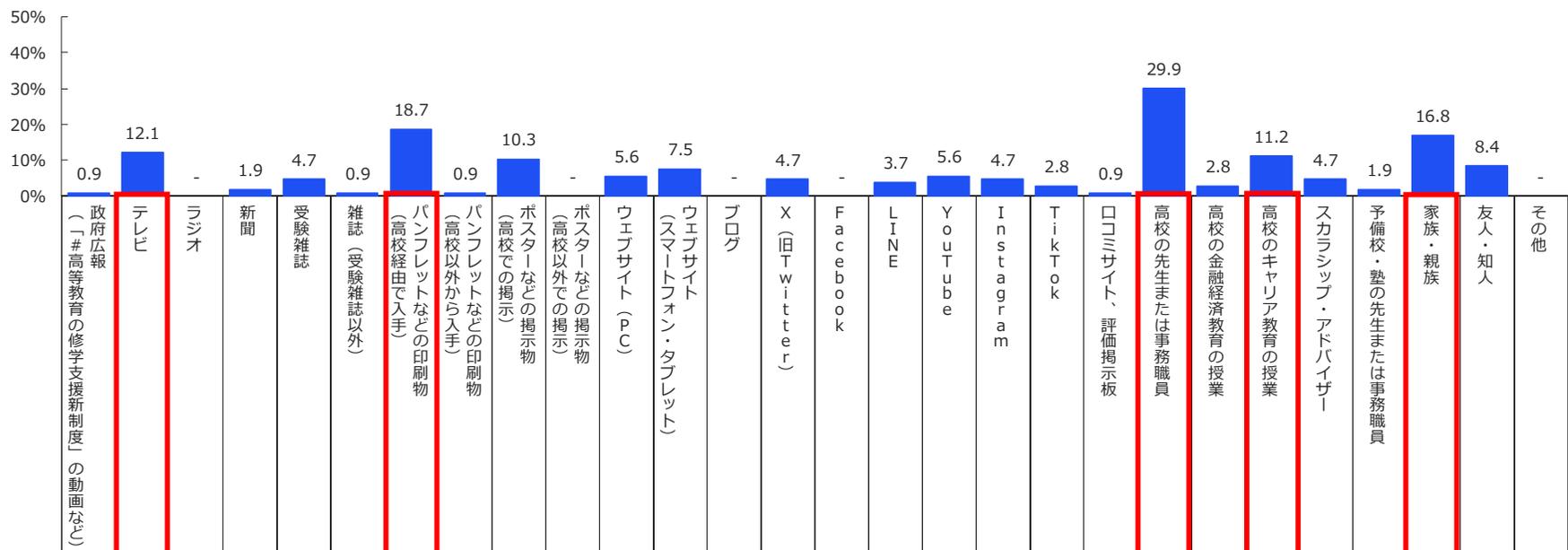
※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

Q7 「高等教育の修学支援新制度」について、知っているものを全て選んでください。（複数選択）  
 【Q6=1or2選択者 「高等教育の修学支援新制度」認知者ベース（よく+ある程度知っている）】

# 15 「高等教育の修学支援新制度」の認知経路

- 高校生全体では、29.9%が「高校の先生または事務職員」を通じて認知。以下「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」（18.7%）、「家族・親族」（16.8%）、「テレビ」（12.1%）と続く。「高校のキャリア教育の授業」も11.2%で上位5位に入っている。
- 高等教育の修学支援新制度認知別では、「ある程度知っている」層では高校生全体と同様の傾向。
- （世帯年収別は n 数小数のためコメント割愛）



n=30以上で  
 ■ 全体+10pt以上  
 ■ 全体+5pt以上  
 ■ 全体-5pt以下  
 ■ 全体-10pt以下

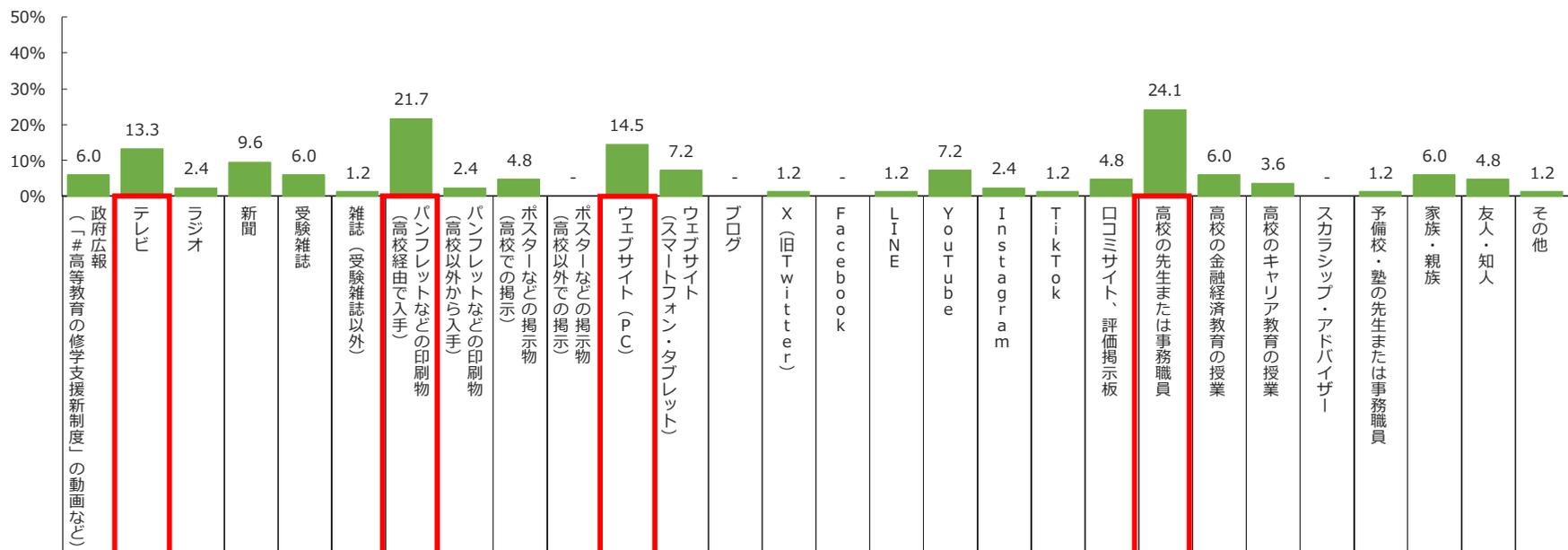
		n=	全体	0.9	12.1	-	1.9	4.7	0.9	18.7	0.9	10.3	-	5.6	7.5	-	4.7	-	3.7	5.6	4.7	2.8	0.9	29.9	2.8	11.2	4.7	1.9	16.8	8.4	-
学年別	高校1年生	21	4.8	9.5	-	-	-	-	14.3	-	19.0	-	4.8	-	-	4.8	-	4.8	14.3	4.8	4.8	4.8	-	28.6	4.8	9.5	-	4.8	33.3	9.5	-
	高校2年生	33	-	24.2	-	6.1	6.1	-	18.2	3.0	6.1	-	9.1	6.1	-	9.1	-	6.1	9.1	6.1	6.1	6.1	-	18.2	-	6.1	6.1	-	15.2	9.1	-
	高校3年生	53	-	5.7	-	-	5.7	1.9	20.8	-	9.4	-	3.8	11.3	-	1.9	-	1.9	-	3.8	-	1.9	37.7	3.8	15.1	5.7	1.9	11.3	7.5	-	
高等教育の修学支援新制度認知別	よく知っている	26	-	7.7	-	3.8	7.7	-	15.4	-	3.8	-	3.8	11.5	-	3.8	-	11.5	11.5	11.5	3.8	-	34.6	-	7.7	7.7	3.8	19.2	7.7	-	
	ある程度知っている	81	1.2	13.6	-	1.2	3.7	1.2	19.8	1.2	12.3	-	6.2	6.2	-	4.9	-	1.2	3.7	2.5	2.5	1.2	28.4	3.7	12.3	3.7	1.2	16.0	8.6	-	
世帯年収別	600万円未満	27	-	-	-	3.7	3.7	-	29.6	-	3.7	-	7.4	7.4	-	3.7	-	3.7	7.4	3.7	3.7	3.7	-	44.4	-	-	11.1	3.7	18.5	22.2	-
	300万円未満	13	-	-	-	7.7	7.7	-	7.7	-	7.7	-	15.4	7.7	-	-	-	7.7	15.4	7.7	7.7	7.7	-	46.2	-	-	-	7.7	23.1	15.4	-
	300万円以上~600万円未満	14	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-	-	7.1	-	7.1	-	-	-	-	-	42.9	-	-	21.4	-	14.3	28.6	-
	600万円以上	22	-	13.6	-	4.5	9.1	-	9.1	4.5	22.7	-	9.1	13.6	-	9.1	-	9.1	-	4.5	9.1	13.6	-	18.2	4.5	-	4.5	-	18.2	-	-
	わからない/答えたくない	58	1.7	17.2	-	-	3.4	1.7	17.2	-	8.6	-	3.4	5.2	-	3.4	-	3.4	-	3.4	3.4	1.7	3.4	1.7	27.6	3.4	20.7	1.7	1.7	15.5	5.2

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q8 「高等教育の修学支援新制度」の内容について、どこで (何で) 知りましたか。主なものを3つまで選んでください。(複数選択)  
 [Q6=1or2選択者 「高等教育の修学支援新制度」認知者ベース (よく+ある程度知っている) ]

# 15 「高等教育の修学支援新制度」の認知経路

- 保護者全体では、24.1%が「高校の先生または事務職員」を通じて認知。以下「パンフレットなどの印刷物（高校経由で取得）」（21.7%）、「ウェブサイト（PC）」（14.5%）、「テレビ」（13.3%）と続く。
- 高等教育の修学支援新制度認知別では、「ある程度知っている」層では保護者全体と同様の傾向。
- 世帯年収別では、「600万円以上」層では全体とほぼ同傾向。



n=30以上で  
 全体+10pt以上  
 全体+5pt以上  
 全体-5pt以下  
 全体-10pt以下

		n=	全体	6.0	13.3	2.4	9.6	6.0	1.2	21.7	2.4	4.8	-	14.5	7.2	-	1.2	-	1.2	7.2	2.4	1.2	4.8	24.1	6.0	3.6	-	1.2	6.0	4.8	1.2
学年別	高校1年生	16	-	18.8	-	12.5	-	-	18.8	6.3	6.3	-	-	12.5	6.3	-	-	-	-	6.3	6.3	-	6.3	25.0	12.5	-	-	6.3	12.5	6.3	-
	高校2年生	24	-	16.7	-	12.5	8.3	4.2	16.7	4.2	12.5	-	-	33.3	4.2	-	-	-	-	4.2	4.2	-	8.3	20.8	4.2	4.2	-	-	4.2	-	4.2
	高校3年生	43	11.6	9.3	4.7	7.0	7.0	-	25.6	-	-	-	-	4.7	9.3	-	2.3	-	2.3	9.3	-	2.3	2.3	25.6	4.7	4.7	-	-	4.7	7.0	-
高等教育の修学支援新制度認知別	よく知っている	12	-	8.3	-	8.3	8.3	-	8.3	-	8.3	-	-	16.7	-	-	-	-	-	16.7	8.3	8.3	-	16.7	8.3	16.7	-	-	16.7	-	8.3
	ある程度知っている	71	7.0	14.1	2.8	9.9	5.6	1.4	23.9	2.8	4.2	-	14.1	8.5	-	1.4	-	1.4	5.6	1.4	-	5.6	25.4	5.6	1.4	-	1.4	4.2	5.6	-	
世帯年収別	600万円未満	26	-	7.7	-	3.8	-	3.8	23.1	3.8	-	-	-	11.5	3.8	-	-	-	-	11.5	-	3.8	-	30.8	11.5	-	-	-	-	7.7	-
	300万円未満	4	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	300万円以上～600万円未満	22	-	4.5	-	4.5	-	4.5	22.7	4.5	-	-	-	9.1	4.5	-	-	-	-	4.5	-	-	-	36.4	13.6	-	-	-	-	9.1	-
	600万円以上	50	10.0	14.0	4.0	12.0	10.0	-	20.0	2.0	8.0	-	14.0	8.0	-	2.0	-	2.0	2.0	6.0	4.0	-	8.0	20.0	4.0	6.0	-	2.0	10.0	4.0	2.0
	わからない/答えたくない	7	-	28.6	-	14.3	-	-	-	28.6	-	-	-	28.6	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	28.6	-	-	-	-	-	-	-

※n=30未満は参考値のため灰色。  
 Q8 「高等教育の修学支援新制度」の内容について、どこで(何で)知りましたか。主なものを3つまで選んでください。(複数選択)  
 [Q6=1or2選択者 「高等教育の修学支援新制度」認知者ベース(よく+ある程度知っている)]

## 16 「高等教育の修学支援新制度」について知った時期

高校生

- 高校生全体では、22.4%が「高校入学前」、77.6%が高校入学後に認知。入学後のうち、「高校1年次」は31.8%、「高校2年次」は24.3%、「高校3年次」は21.5%。
- 学年別では、高校3年生の43.4%が「高校3年次」に認知。
- 高等教育の修学支援新制度認知別では、「ある程度知っている」層の32.1%が「高校1年次」に認知。比較的早い時期に認知している。

			(%)			
			高校入学前	高校1年次	高校2年次	高校3年次
		n=				
全体		107	22.4	31.8	24.3	21.5
学年別	高校1年生	21	52.4		47.6	
	高校2年生	33	18.2	57.6		24.2
	高校3年生	53	13.2	9.4	34.0	43.4
高等教育の 修学支援新制度 認知別	よく知っている	26	23.1	30.8	19.2	26.9
	ある程度知っている	81	22.2	32.1	25.9	19.8

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 16 「高等教育の修学支援新制度」について知った時期

保護者

- 保護者全体では、45.8%が「子供の高校入学前」、54.2%が高校入学後に認知。入学後のうち、「高校1年次」は20.5%、「高校2年次」は16.9%、「高校3年次」は16.9%。
- 子供の学年別では、高校3年生の39.5%が「子供の高校入学前」、次いで32.6%が「高校3年次」に認知。
- 高等教育の修学支援新制度認知別では、「ある程度知っている」層の45.1%が「子供の高校入学前」に認知。

		n=	(%)			
			子供の高校入学前	子供の高校1年次	子供の高校2年次	子供の高校3年次
全体		83	45.8	20.5	16.9	16.9
学年別	高校1年生	16	50.0	50.0		
	高校2年生	24	54.2	25.0	20.8	
	高校3年生	43	39.5	7.0	20.9	32.6
高等教育の 修学支援新制度 認知別	よく知っている	12	50.0	8.3	8.3	33.3
	ある程度知っている	71	45.1	22.5	18.3	14.1

※n=30未満は参考値のため灰色。

# 17 進学情報について知りたい時期

- 高校生全体では、48.5%が「高校入学前」、次いで21.8%が「高校1年次」と回答。早めに知りたい傾向がみられる。
- 学年別では、いずれも「高校入学前」がトップ。
- 貸与奨学金認知別では、「高校入学前」と回答した比率は、「認知計」層で39.7%、「非認知」層で57.2%。「認知計」層の中でも内容理解が低いほど「高校入学前」と回答した比率が高い。⇒学年が低いほど内容理解が低い（P20参照）ことの影響も考えられる

			(%)			
			高校入学前	高校1年次	高校2年次	高校3年次
		n=				
全体		400	48.5	21.8	17.3	12.5
学年別	高校1年生	116	62.1	21.6	12.9	3.4
	高校2年生	131	48.9	22.1	18.3	10.7
	高校3年生	153	37.9	21.6	19.6	20.9
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	200	41.0	28.0	20.5	10.5
	よく知っている	30	33.3	26.7	16.7	23.3
	ある程度知っている	73	30.1	32.9	26.0	11.0
	聞いたことはあるがあまり知らない	97	51.5	24.7	17.5	6.2
	非認知	200	56.0	15.5	14.0	14.5
貸与奨学金 (国内) 認知別	認知計	199	39.7	28.6	20.6	11.1
	よく知っている	30	26.7	26.7	26.7	20.0
	ある程度知っている	63	34.9	31.7	25.4	7.9
	聞いたことはあるがあまり知らない	106	46.2	27.4	16.0	10.4
	非認知	201	57.2	14.9	13.9	13.9

Q10 「高等教育の修学支援新制度」(授業料等減免や給付奨学金)・貸与奨学金などの進学に関する情報は、いつ知りたい(知りたかった)ですか。(単一回答)

## 17 進学情報について知りたい時期

保護者

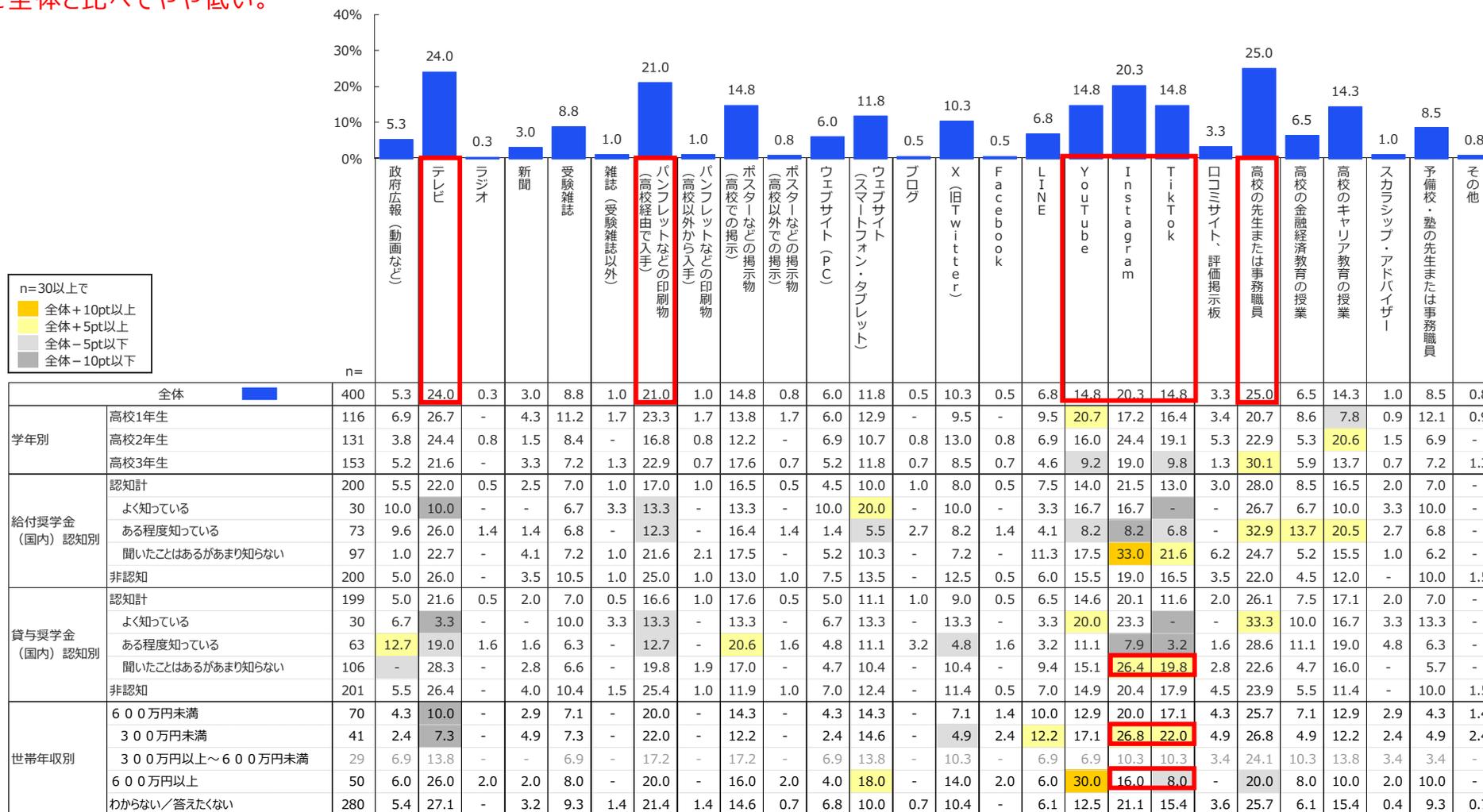
- 保護者全体では、51%が「子供の高校入学前」、次いで18.3%が「高校3年次」と回答。
- 学年別では、いずれも「高校入学前」がトップ。

			(%)			
			子供の高校入学前	子供の高校1年次	子供の高校2年次	子供の高校3年次
		n=				
全体		400	51.0	15.5	15.3	18.3
学年別	高校1年生	109	64.2	16.5	12.8	6.4
	高校2年生	129	47.3	16.3	20.9	15.5
	高校3年生	162	45.1	14.2	12.3	28.4
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	197	45.7	19.3	19.8	15.2
	よく知っている	17	52.9	5.9	11.8	29.4
	ある程度知っている	72	51.4	20.8	13.9	13.9
	聞いたことはあるがあまり知らない	108	40.7	20.4	25.0	13.9
	非認知	203	56.2	11.8	10.8	21.2
貸与奨学金 (国内) 認知別	認知計	211	51.2	17.1	17.5	14.2
	よく知っている	29	55.2	6.9	13.8	24.1
	ある程度知っている	79	55.7	20.3	15.2	8.9
	聞いたことはあるがあまり知らない	103	46.6	17.5	20.4	15.5
	非認知	189	50.8	13.8	12.7	22.8

※n=30未満は参考値のため灰色。

# 18 進学情報についてより知ることができると思う案内方法

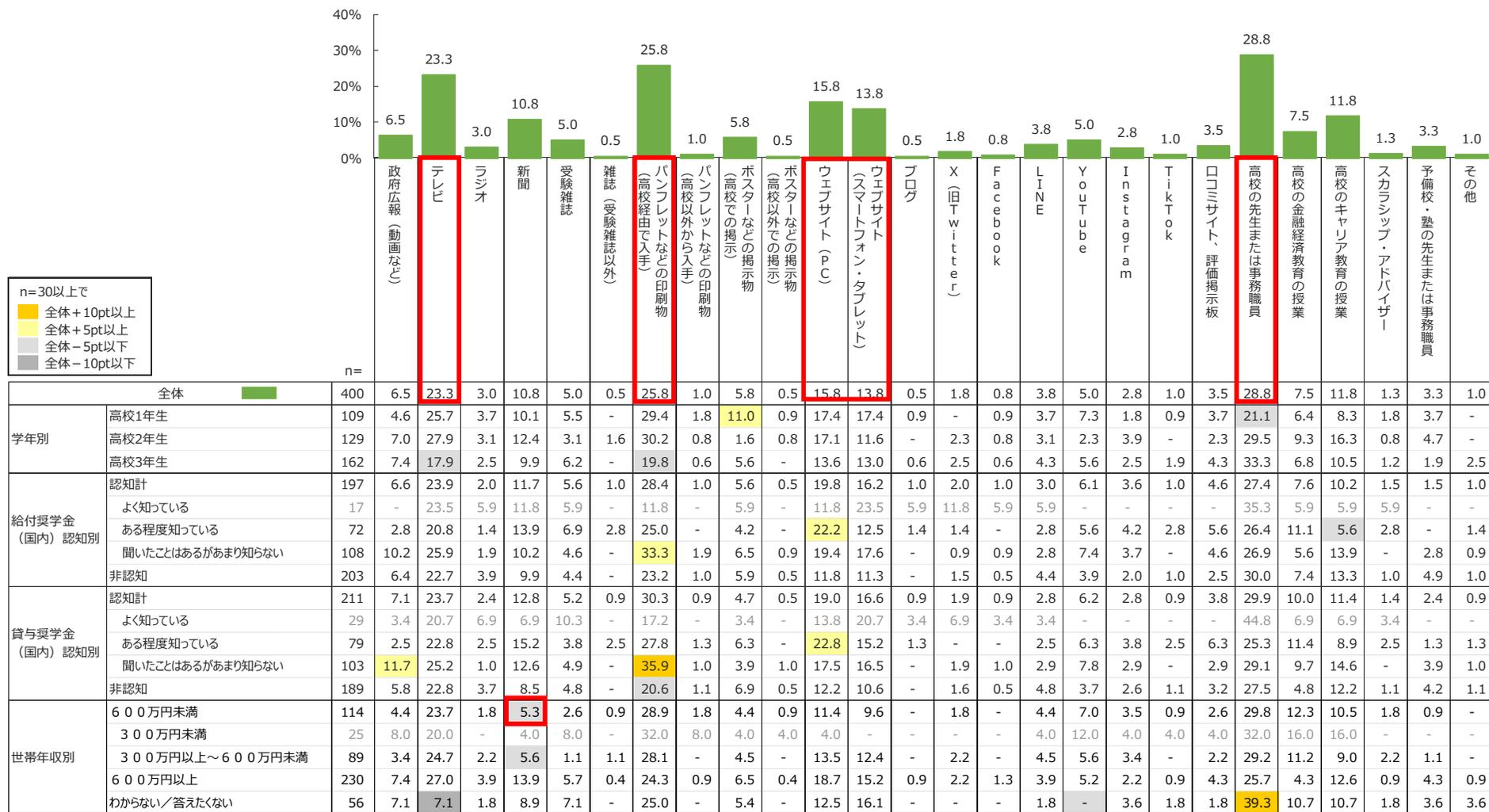
- 高校生全体では、25%が「高校の先生または事務職員」、以下、「テレビ」(24%)、「パンフレットなどの印刷物(高校経由で入手)」(21%)と続く。また、「Instagram」(20.3%)、「YouTube」(14.8%)、「TikTok」(14.8%)も上位にあがっており、SNSによる伝達も求められている。
- 貸与奨学金認知別では、「聞いたことはあるがあまり知らない」層では「Instagram」や「TikTok」が全体と比べて高め。
- 世帯年収別では、「300万円未満層」で、全体と比べて「Instagram」「TikTok」が高め。この2つは、「600万円以上」層では逆に全体と比べてやや低い。



Q11 「高等教育の修学支援新制度」(授業料等減免や給付奨学金)・貸与奨学金などの進学に関する情報は、どのようなもので案内されていたらより知ることができた(またはできる)と思いますか。主なものを3つまで選んでください。(複数選択)

# 18 進学情報についてより知ることができると思う案内方法

- 保護者全体では、28.8%が「高校の先生または事務職員」、以下、「パンフレットなどの印刷物（高校経由で入手）」（25.8%）、「テレビ」（23.3%）と続く。また、「ウェブサイト（PC）」（15.8%）、「ウェブサイト（スマートフォン・タブレット）」（13.8%）は上位にあがっているがSNSは低い数字になっている。
- 貸与奨学金認知別では、「聞いたことはあるがあまり知らない」層では「パンフレットなどの印刷物（高校経由で入手）」が全体と比べて高め。
- 世帯年収別では、「600万円未満層」で、全体と比べて「新聞」が低め。



Q11 「高等教育の修学支援新制度」(授業料等減免や給付奨学金)・貸与奨学金などの進学に関する情報は、どのようなもので案内されていたらより知ることができた(またはできる)と思いますか。主なものを3つまで選んでください。(複数選択)

# 19 給付奨学金の利用意向

- 高校生全体では、53.3%が「希望していない、今後も予定はない」としたが、22.5%は「高校で申込済」、24.2%は「希望しており今後高校で申込予定」（11.7%）あるいは「大学進学後に申込予定」（12.5%）の意向を示した。
- 学年別では、高校3年生の40.3%が「高校で申込済」。
- 世帯年収別では、「600万円未満層」で、全体と比べて「希望・計」が高い。中でも「高校で申込済」が高くなっている。

		希望・計				希望・計 (%)	
		希望している (高校で申込済)	希望している (今後高校で申込予定)	希望している (大学等進学後に 申込予定)	希望していない、 今後も予定はない		
n=30以上で							
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>全体+10pt以上</span> <span>全体+5pt以上</span> <span>全体-5pt以下</span> <span>全体-10pt以下</span> </div>							
全体		n=120	22.5	11.7	12.5	53.3	46.7
学年別	高校1年生	20	25.0	15.0		60.0	40.0
	高校2年生	33	24.2	12.1		63.6	36.4
	高校3年生	67	40.3	1.5	11.9	46.3	53.7
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	116	23.3	11.2	11.2	54.3	45.7
	よく知っている	30	33.3	3.3	16.7	46.7	53.3
	ある程度知っている	73	20.5	16.4	8.2	54.8	45.2
	聞いたことはあるがあまり知らない	13	15.4	15.4		69.2	30.8
	非認知	4	25.0		50.0	25.0	75.0
世帯年収別	600万円未満	32	34.4	12.5	18.8	34.4	65.6
	300万円未満	16	25.0	18.8	25.0	31.3	68.8
	300万円以上~600万円未満	16	43.8	6.3	12.5	37.5	62.5
	600万円以上	24	8.3	8.3	16.7	66.7	33.3
	わからない/答えたくない	64	21.9	12.5	7.8	57.8	42.2

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q12\_1 あなた（または、あなたのお子様）は日本学生支援機構（JASSO）の奨学金の利用を希望していますか。①給付奨学金について②貸与奨学金についてそれぞれあてはまるものをお選びください。／①給付奨学金について（単一回答）  
【Q2\_1=1or2選択者【国内】給付奨学金認知者ベース（よく+ある程度知っている）】

# 19 給付奨学金の利用意向

- 保護者全体では、54.6%が「希望していない、今後も予定はない」としたが、16.8%は「高校で申込済」、28.6%は「希望しており今後高校で申込予定」（8.4%）あるいは「大学進学後に申込予定」（20.2%）の意向を示した。
- 子供の学年別では、高校3年生の34.6%が「高校で申込済」。
- 世帯年収別では、「600万円以上層」で、全体と比べて「希望・計」が低い。n少数のため参考値ではあるが、「600万円未満層」では「希望・計」が高い。

		n=	希望・計 (%)				希望・計 (%)	
			希望している (高校で申込済)	希望している (今後高校で申込予定)	希望している (大学等進学後に 申込予定)	希望していない、 今後も予定はない		
全体		119	16.8	8.4	20.2	54.6	45.4	
学年別	高校1年生	32	6.3	9.4	28.1	56.3	43.8	
	高校2年生	35	17.1		20.0	62.9	37.1	
	高校3年生	52	34.6	1.9	15.4	48.1	51.9	
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	108	16.7	8.3	20.4	54.6	45.4	
	よく知っている	17	29.4		17.6	52.9	47.1	
	ある程度知っている	72	18.1	12.5	19.4	50.0	50.0	
	聞いたことはあるがあまり知らない	19	26.3			73.7	26.3	
	非認知	11	18.2	9.1	18.2	54.5	45.5	
世帯年収別	600万円未満	27	44.4		14.8	11.1	29.6	70.4
	300万円未満	3	66.7				33.3	66.7
	300万円以上～600万円未満	24	50.0		8.3	12.5	29.2	70.8
	600万円以上	81	6.2	6.2	21.0		66.7	33.3
	わからない/答えたくない	11	27.3	9.1		36.4	27.3	72.7

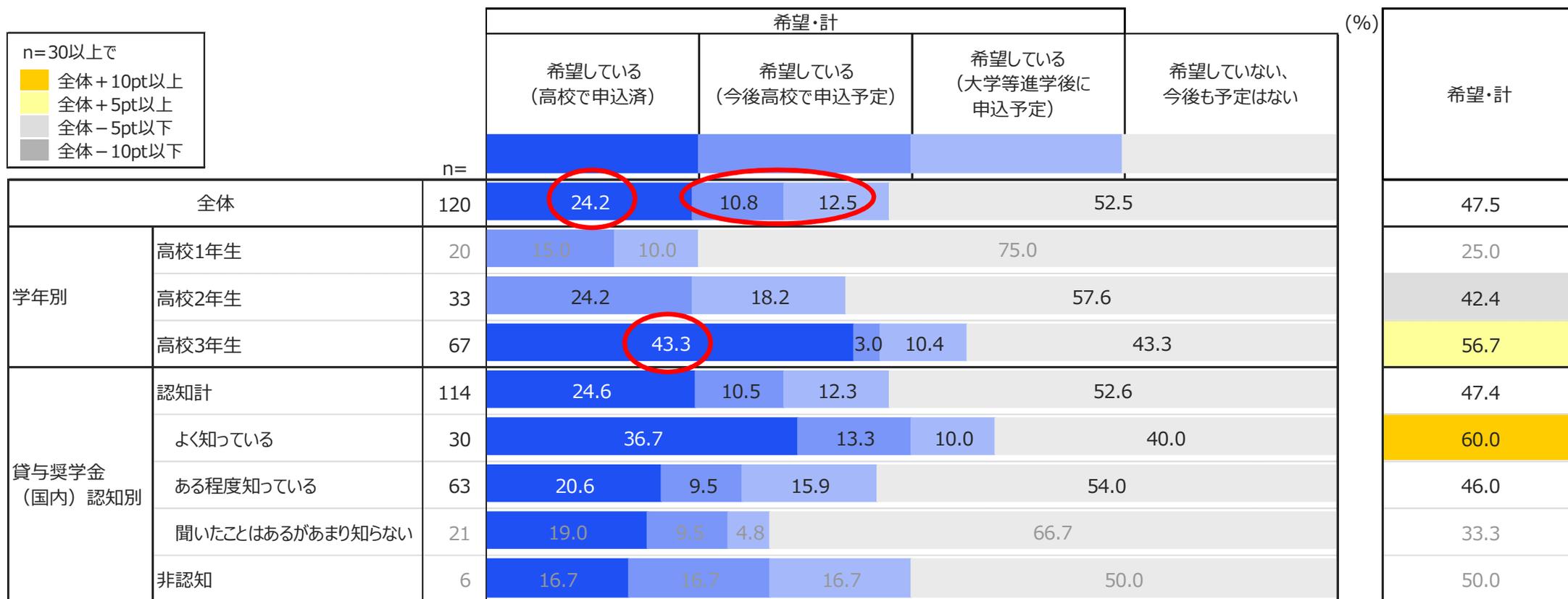
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q12\_1 あなた（または、あなたのお子様）は日本学生支援機構（JASSO）の奨学金の利用を希望していますか。①給付奨学金について②貸与奨学金についてそれぞれあてはまるものをお選びください。／①給付奨学金について（単一回答）  
【Q2\_1=1or2選択者 【国内】給付奨学金認知者ベース（よく+ある程度知っている）】

## 20 貸与奨学金の利用意向

高校生

- 高校生全体では、52.5%が「希望していない、今後も予定はない」としたが、24.2%は「高校で申込済」、23.3%は「希望しており今後高校で申込予定」（10.8%）あるいは「大学進学後に申込予定」（12.5%）の意向を示した。
- 学年別では、高校3年生の43.3%が「高校で申込済」。



※n=30未満は参考値のため灰色。

## 20 貸与奨学金の利用意向

保護者

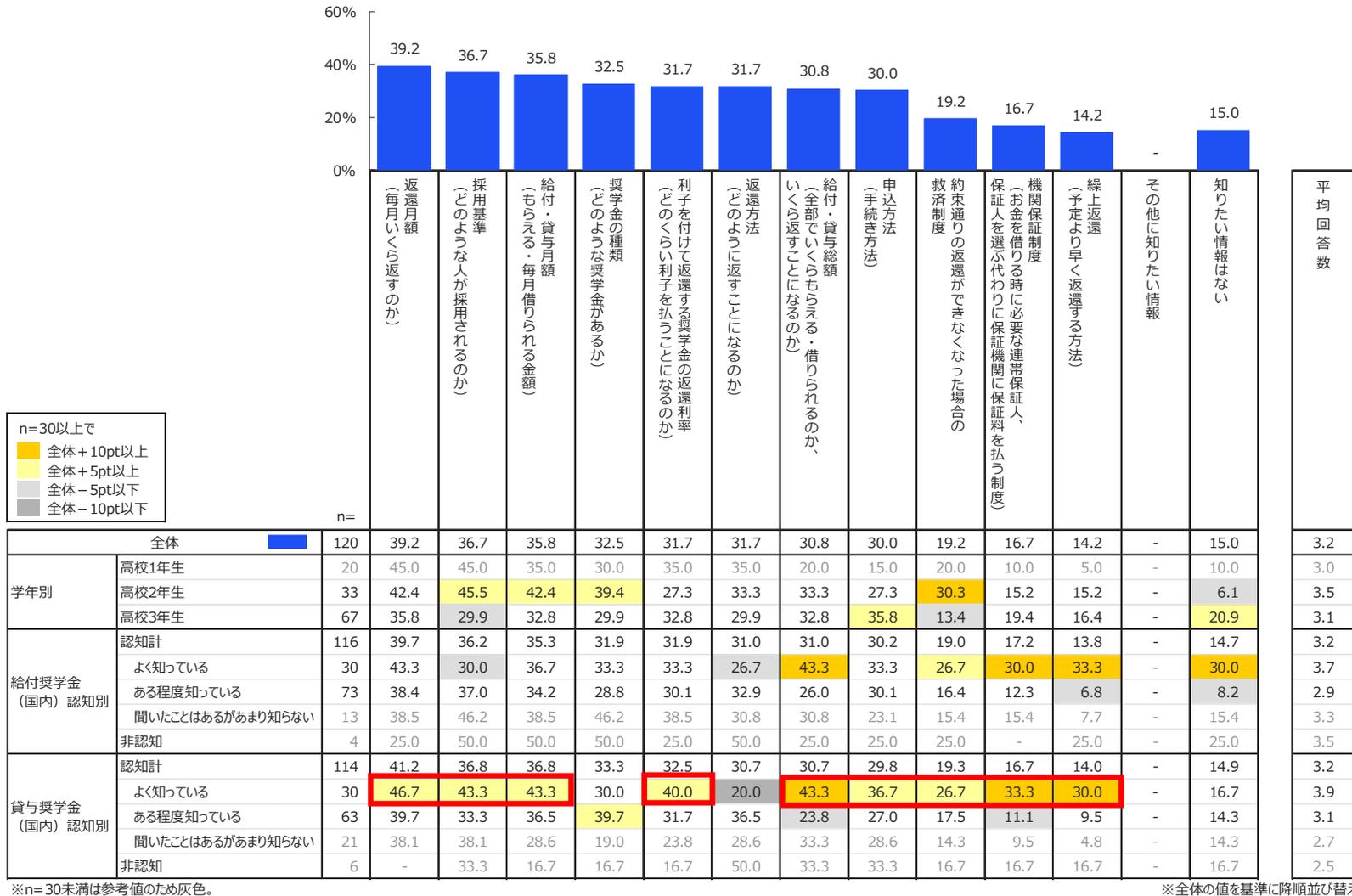
- 保護者全体では、56.3%が「希望していない、今後も予定はない」としたが、11.8%は「高校で申込済」、32%は「希望しており今後高校で申込予定」（11.8%）あるいは「大学進学後に申込予定」（20.2%）の意向を示した。
- 子供の学年別では、高校3年生の25%が「高校で申込済」。

		希望・計				希望・計 (%)	
		希望している (高校で申込済)	希望している (今後高校で申込予定)	希望している (大学等進学後に 申込予定)	希望していない、 今後も予定はない		
n=30以上で							
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体 + 10pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体 + 5pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></span> 全体 - 5pt以下</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #808080; border: 1px solid black;"></span> 全体 - 10pt以下</div> </div>							
全体		119	11.8	11.8	20.2	56.3	43.7
学年別	高校1年生	32	3.1	12.5	28.1	56.3	43.8
	高校2年生	35	20.0	17.1	62.9	37.1	
	高校3年生	52	25.0	5.8	17.3	51.9	48.1
貸与奨学金 (国内) 認知別	認知計	119	11.8	11.8	20.2	56.3	43.7
	よく知っている	29	24.1	13.8	24.1	37.9	62.1
	ある程度知っている	79	7.6	10.1	19.0	63.3	36.7
	聞いたことはあるがあまり知らない	11	9.1	18.2	18.2	54.5	45.5

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 21 奨学金利用の際に知りたい情報

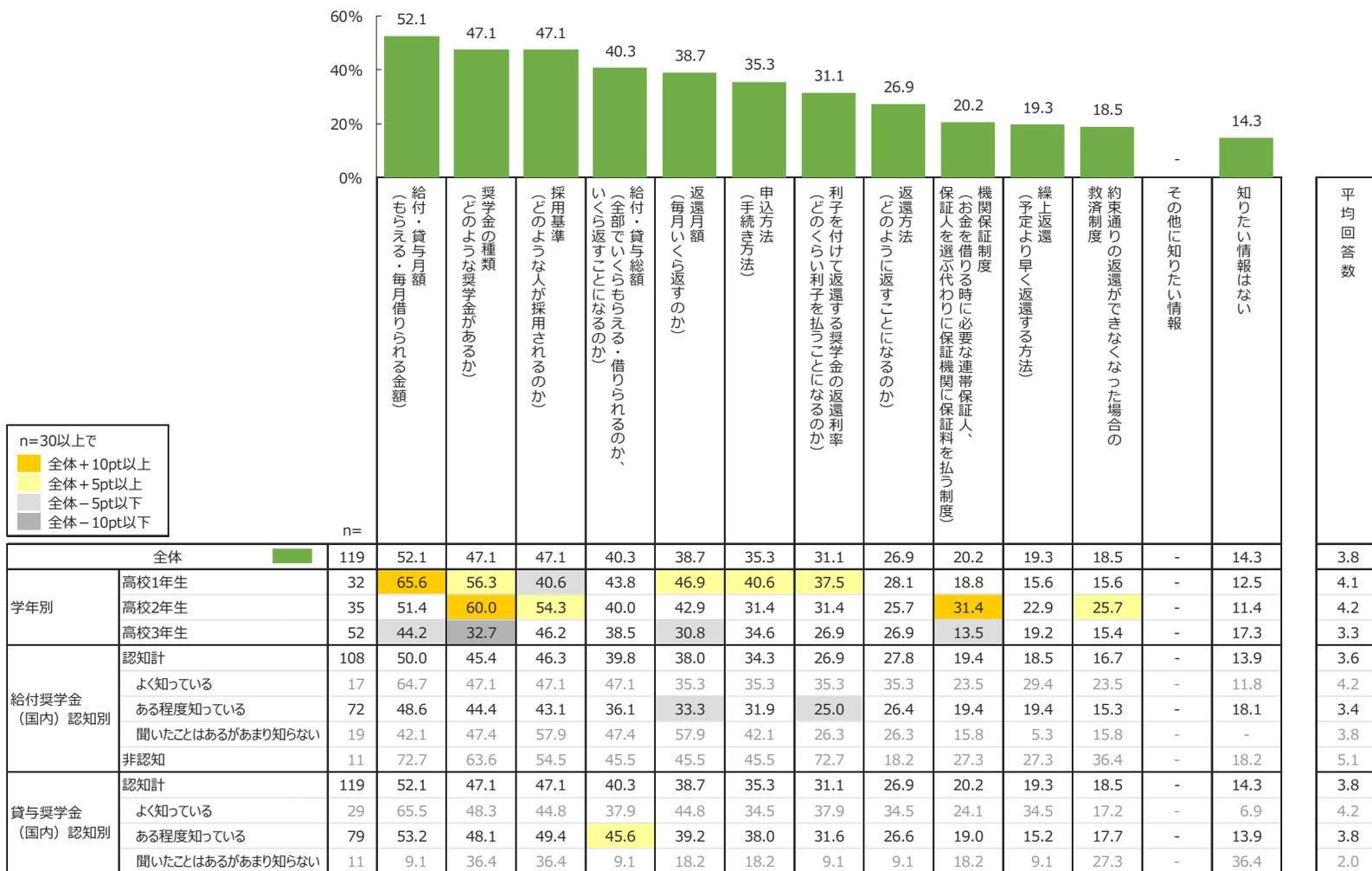
- 高校生全体では、「返還月額」(39.2%)、「採用基準」(36.7%)、「給付・貸与月額」(35.8%)が上位。
- 貸与奨学金認知別では、「よく知っている」層で全体と比べて選択率が高い項目が多く、多くの情報を求めている傾向。



Q13 奨学金の利用を考える際に、どのような情報を知りたいですか。あてはまるものを全て選んでください。(複数選択)  
 【Q2\_1=1or2またはQ2\_2=1or2選択者 【国内】奨学金認知者ベース (よく+ある程度知っている)】

## 21 奨学金利用の際に知りたい情報

■ 保護者全体では、「給付・貸与月額」(52.1%)、「奨学金の種類」(47.1%)、「採用基準」(47.1%)が上位。



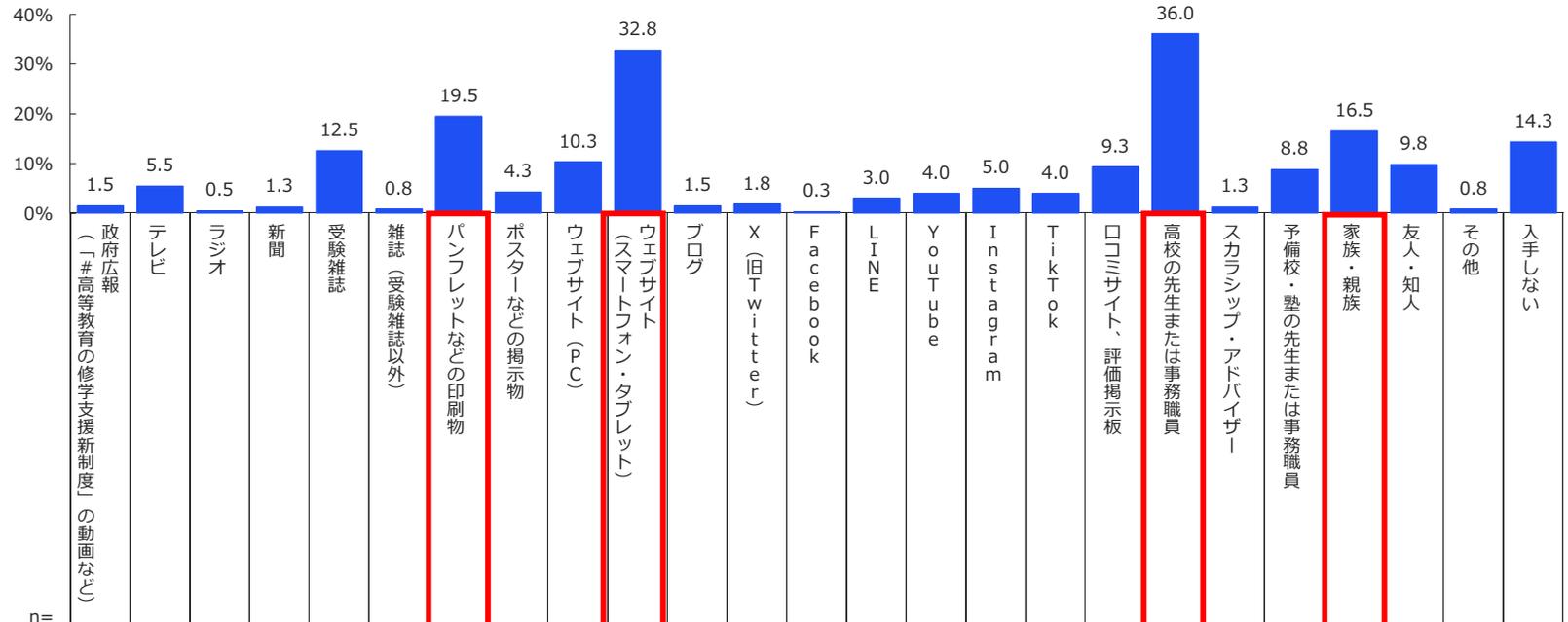
※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

Q13 奨学金の利用を考える際に、どのような情報を知りたいですか。あてはまるものを全て選んでください。(複数選択)  
 【Q2\_1=1or2またはQ2\_2=1or2選択者 【国内】奨学金認知者ベース (よく+ある程度知っている)】

## 22 進学に関する情報の収集経路

- 高校生全体では、「高校の先生または事務職員」(36%)、「ウェブサイト(スマートフォン・タブレット)」(32.8%)が特に高い。以下、「パンフレットなどの印刷物」(19.5%)、「家族・親族」(16.5%)と続く。SNSは全般的に低い。
- 世帯年収別では、「600万円未満層」で、全体と比べて「ウェブサイト(スマートフォン・タブレット)」が低い。「300万円未満」でも「ウェブサイト(スマートフォン・タブレット)」が低いほか、「家族・親族」も低くなっている。



n=30以上で  
 ■ 全体+10pt以上  
 ■ 全体+5pt以上  
 ■ 全体-5pt以下  
 ■ 全体-10pt以下

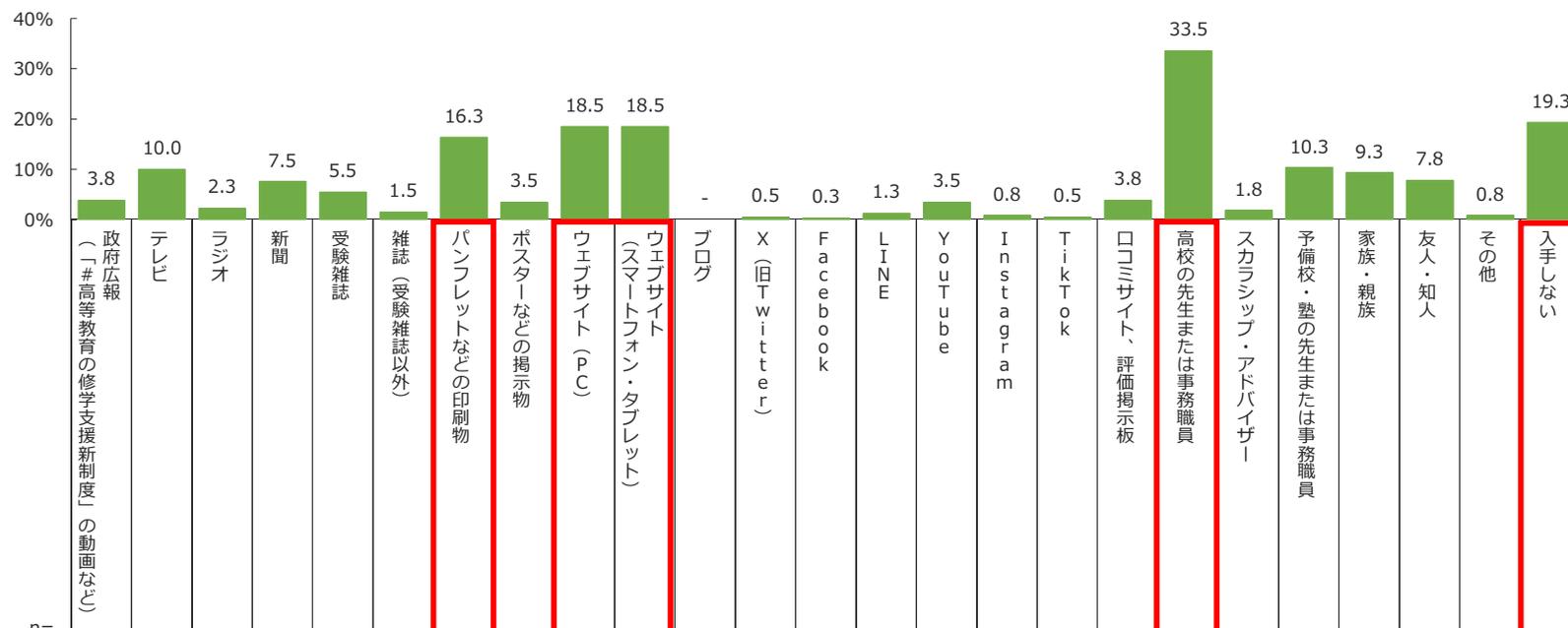
		n=	1.5	5.5	0.5	1.3	12.5	0.8	19.5	4.3	10.3	32.8	1.5	1.8	0.3	3.0	4.0	5.0	4.0	9.3	36.0	1.3	8.8	16.5	9.8	0.8	14.3
全体		400	1.5	5.5	0.5	1.3	12.5	0.8	19.5	4.3	10.3	32.8	1.5	1.8	0.3	3.0	4.0	5.0	4.0	9.3	36.0	1.3	8.8	16.5	9.8	0.8	14.3
学年別	高校1年生	116	2.6	7.8	-	-	12.9	0.9	20.7	4.3	12.9	34.5	1.7	2.6	0.9	1.7	5.2	2.6	5.2	10.3	37.9	0.9	12.9	11.2	12.1	0.9	10.3
	高校2年生	131	1.5	3.8	0.8	2.3	13.0	0.8	19.1	5.3	7.6	32.1	2.3	0.8	-	5.3	4.6	9.9	4.6	12.2	32.1	1.5	6.9	22.1	10.7	0.8	10.7
	高校3年生	153	0.7	5.2	0.7	1.3	11.8	0.7	19.0	3.3	10.5	32.0	0.7	2.0	-	2.0	2.6	2.6	2.6	5.9	37.9	1.3	7.2	15.7	7.2	0.7	20.3
進学希望状況	大学・短大への進学希望	263	2.3	5.7	0.4	1.1	14.8	1.1	21.7	5.3	10.3	35.7	1.9	1.9	-	2.7	3.8	6.5	3.0	9.1	39.2	1.5	12.5	17.5	9.1	0.4	7.2
	高等専門学校への進学希望	10	-	10.0	-	-	-	-	10.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	10.0	20.0	50.0	-	-	20.0	10.0	-	20.0
	専修学校(専門課程)への進学希望	50	-	8.0	-	2.0	4.0	-	24.0	4.0	16.0	30.0	-	2.0	2.0	4.0	4.0	2.0	4.0	12.0	28.0	2.0	2.0	12.0	10.0	2.0	18.0
	進学希望なし	16	-	-	6.3	6.3	31.3	-	25.0	-	12.5	31.3	-	-	-	6.3	-	-	12.5	12.5	25.0	-	-	25.0	6.3	-	6.3
世帯年収別	600万円未満	70	0.0	5.7	1.4	4.3	8.6	1.4	21.4	1.4	12.9	27.1	1.4	1.4	1.4	5.7	4.3	4.3	5.7	14.3	38.6	4.3	8.6	7.1	14.3	1.4	7.1
	300万円未満	41	0.0	7.3	2.4	7.3	12.2	2.4	19.5	2.4	12.2	22.0	0.0	2.4	2.4	4.9	4.9	4.9	4.9	14.6	31.7	4.9	4.9	4.9	17.1	0.0	9.8
	300万円以上~600万円未満	29	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	24.1	0.0	13.8	34.5	3.4	0.0	0.0	6.9	3.4	3.4	6.9	13.8	48.3	3.4	13.8	10.3	10.3	3.4	3.4
	600万円以上	50	4.0	6.0	0.0	0.0	14.0	0.0	18.0	12.0	12.0	36.0	2.0	2.0	0.0	0.0	6.0	8.0	0.0	8.0	46.0	2.0	8.0	16.0	6.0	2.0	6.0
	わからない/答えたくない	280	1.4	5.4	0.4	0.7	13.2	0.7	19.3	3.6	9.3	33.6	1.4	1.8	0.0	2.9	3.6	4.6	4.3	8.2	33.6	0.4	8.9	18.9	9.3	0.4	17.5

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q14 あなたは国内進学に関する情報(学校の施設・設備、学部・学科、費用、卒業後の進路・就職など)を、どこから入手しますか(または入手しましたか)。主なものを3つまで選んでください。(複数選択)

## 22 進学に関する情報の収集経路

- 保護者全体では、「高校の先生または事務職員」(33.5%)、「ウェブサイト(スマートフォン・タブレット)」(18.5%)、「ウェブサイト(PC)」(18.5%)、「パンフレットなどの印刷物」(16.3%)が上位。一方で19.3%が「入手しない」とした。
- 世帯年収別では、「300万円以上～600万円未満」層で、全体と比べて「ウェブサイト(スマートフォン・タブレット)」が低め。対して、「パンフレットなどの印刷物」が高め。



n=30以上で  
 ■ 全体+10pt以上  
 ■ 全体+5pt以上  
 ■ 全体-5pt以下  
 ■ 全体-10pt以下

		n=	3.8	10.0	2.3	7.5	5.5	1.5	16.3	3.5	18.5	18.5	-	0.5	0.3	1.3	3.5	0.8	0.5	3.8	33.5	1.8	10.3	9.3	7.8	0.8	19.3
全体		400	3.8	10.0	2.3	7.5	5.5	1.5	16.3	3.5	18.5	18.5	-	0.5	0.3	1.3	3.5	0.8	0.5	3.8	33.5	1.8	10.3	9.3	7.8	0.8	19.3
学年別	高校1年生	109	2.8	9.2	3.7	7.3	4.6	0.9	15.6	4.6	19.3	23.9	-	-	-	0.9	3.7	-	-	6.4	32.1	1.8	10.1	5.5	9.2	0.9	19.3
	高校2年生	129	2.3	10.1	1.6	7.8	5.4	1.6	19.4	3.1	20.2	16.3	-	-	0.8	2.3	2.3	-	-	4.7	38.8	2.3	9.3	10.9	8.5	-	14.7
	高校3年生	162	5.6	10.5	1.9	7.4	6.2	1.9	14.2	3.1	16.7	16.7	-	1.2	-	0.6	4.3	1.9	1.2	1.2	30.2	1.2	11.1	10.5	6.2	1.2	22.8
進学希望状況	大学・短大への進学希望	281	3.6	11.0	2.1	8.9	6.4	2.1	15.3	2.8	22.4	20.3	-	0.4	-	1.1	3.6	0.4	0.4	3.9	32.0	2.1	12.5	8.5	6.8	1.1	16.4
	高等専門学校への進学希望	7	-	14.3	-	-	-	-	42.9	-	-	28.6	-	-	-	14.3	14.3	-	-	-	28.6	-	-	-	14.3	-	14.3
	専修学校(専門課程)への進学希望	19	5.3	15.8	5.3	10.5	-	-	10.5	5.3	10.5	10.5	-	-	-	5.3	-	-	-	10.5	26.3	-	5.3	5.3	10.5	-	31.6
	進学希望なし	33	6.1	6.1	-	3.0	3.0	-	27.3	6.1	18.2	15.2	-	-	-	-	-	-	-	6.1	45.5	3.0	3.0	6.1	6.1	-	21.2
世帯年収別	600万円未満	114	3.5	7.0	3.5	5.3	6.1	1.8	19.3	2.6	16.7	14.9	0.0	1.8	0.0	1.8	5.3	2.6	0.9	2.6	35.1	3.5	7.0	9.6	11.4	0.9	16.7
	300万円未満	25	4.0	4.0	4.0	0.0	8.0	4.0	8.0	4.0	12.0	20.0	0.0	4.0	0.0	4.0	16.0	8.0	4.0	0.0	36.0	0.0	4.0	8.0	4.0	0.0	16.0
	300万円以上～600万円未満	89	3.4	7.9	3.4	6.7	5.6	1.1	22.5	2.2	18.0	13.5	0.0	1.1	0.0	1.1	2.2	1.1	0.0	3.4	34.8	4.5	7.9	10.1	13.5	1.1	16.9
	600万円以上	230	4.3	12.2	1.7	8.3	5.7	1.7	14.8	3.9	19.1	20.9	0.0	0.0	0.4	1.3	3.0	0.0	0.4	5.2	35.2	1.3	13.0	10.4	7.8	0.4	17.0
	わからない/答えたくない	56	1.8	7.1	1.8	8.9	3.6	0.0	16.1	3.6	19.6	16.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	23.2	0.0	5.4	3.6	0.0	1.8	33.9

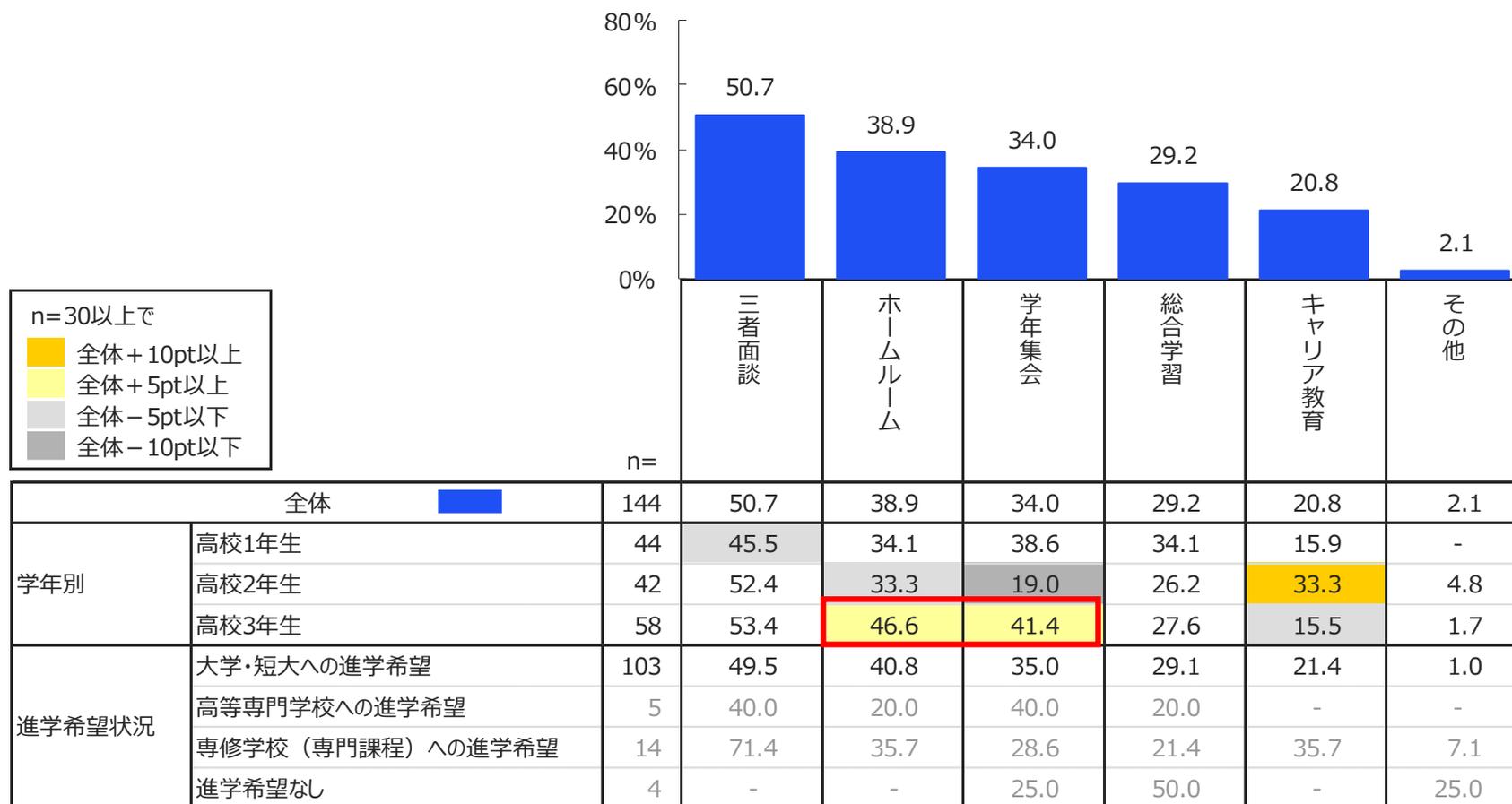
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q14 あなたは国内進学に関する情報(学校の施設・設備、学部・学科、費用、卒業後の進路・就職など)を、どこから入手しますか(または入手しましたか)。主なものを3つまで選んでください。(複数選択)

## 23 高校での情報収集場面

高校生

- 高校生全体では、「三者面談」が50.7%で最多。以下、「ホームルーム」（38.9%）、「学年集会」（34%）、「総合学習」（29.2%）、「キャリア教育」（20.8%）と続く。
- 学年別では、高校3年生で全体と比べて「ホームルーム」「学年集会」が高い。

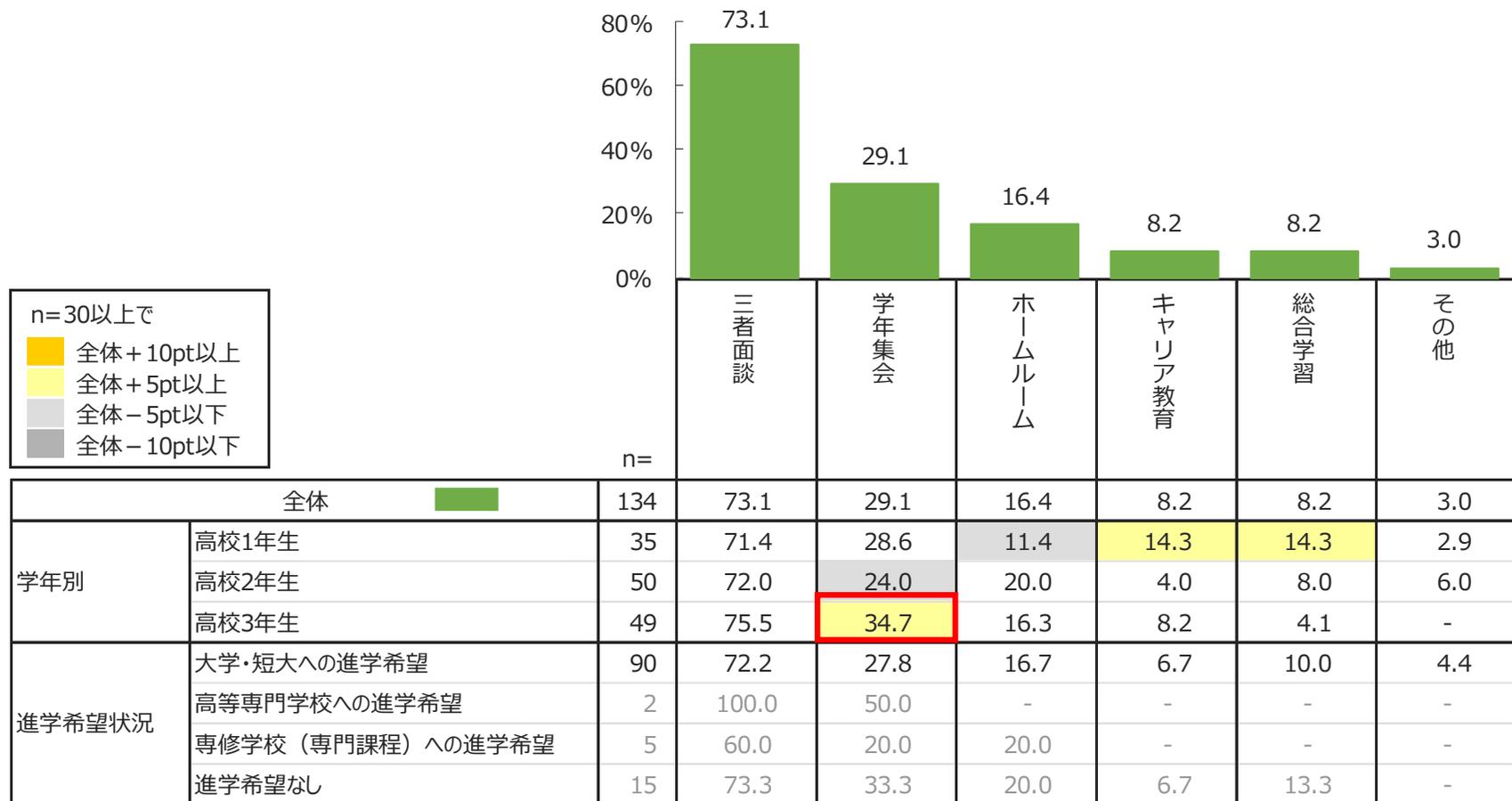


※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

## 23 高校での情報収集場面

- 保護者全体では、「三者面談」が73.1%で2位以下を大きく引き離して最多。以下、「学年集会」（29.1%）、「ホームルーム」（16.4%）、「キャリア教育」（8.2%）、「総合学習」（8.2%）と続く。
- 学年別では、高校3年生で全体と比べて「学年集会」が高い。



※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

## 24 進学資金シミュレーターの認知・利用状況

高校生

- 高校生全体では、「使ったことがある」比率は5.8%。「知らなかったが、今後使ってみよう」は31.8%。49.8%は「知らなかったし、今後使う予定もない」としている。
- 学年別では、高校3年生の12.4%が「使ったことがある」と回答。
- 給付奨学金認知別では、認知層は非認知層に比べ「使ったことがある」比率が高く、「知らなかったが、今後使ってみよう」も高い。貸与奨学金認知別でも同様。

		認知・計 (%)					認知・計 (%)		
		使ったことがある	知ってはいたが、使ったことはない。今後使ってみよう	知ってはいたが、使ったことはない。今後使う予定もない	知らなかったが、今後使ってみよう	知らなかったし、今後使う予定もない			
n=30以上で									
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体+10pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体+5pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></span> 全体-5pt以下</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #808080; border: 1px solid black;"></span> 全体-10pt以下</div> </div>									
全体		n=400	5.8	5.8	7.0	31.8	49.8	18.5	
学年別	高校1年生	116	5.2	3.4		38.8		52.6	8.6
	高校2年生	131	3.1	8.4	7.6	33.6		47.3	19.1
	高校3年生	153	12.4	3.9	9.2	24.8		49.7	25.5
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	200	11.0	8.0	12.0	36.5		32.5	31.0
	よく知っている	30		33.3	3.3	20.0	10.0	33.3	56.7
	ある程度知っている	73	11.0	11.0	12.3	32.9		32.9	34.2
	聞いたことはあるがあまり知らない	97	4.1	7.2	9.3	47.4		32.0	20.6
	非認知	200	0.5	2.0	3.5	27.0		67.0	6.0
貸与奨学金 (国内) 認知別	認知計	199	11.1	9.0	12.1	36.7		31.2	32.2
	よく知っている	30		36.7	10.0	23.3	6.7	23.3	70.0
	ある程度知っている	63	9.5	12.7	9.5	36.5		31.7	31.7
	聞いたことはあるがあまり知らない	106	4.7	6.6	10.4	45.3		33.0	21.7
	非認知	201	2.5	0.5	2.0	26.9		68.2	5.0

## 24 進学資金シミュレーターの認知・利用状況

保護者

- 保護者全体では、「使ったことがある」比率は6%。「知らなかったが、今後使ってみたい」は40%。43.8%は「知らなかったし、今後使う予定もない」としている。
- 子供の学年別では、高校3年生の8.6%が「使ったことがある」と回答。
- 給付奨学金認知別では、認知層は非認知層に比べ「使ったことがある」比率が高く、「知らなかったが、今後使ってみたい」も高い。貸与奨学金認知別でも同様。

		認知・計 (%)					認知・計 (%)	
		使ったことがある	知ってはいたが、使ったことはない。今後使ってみたい	知ってはいたが、使ったことはない。今後使う予定もない	知らなかったが、今後使ってみたい	知らなかったし、今後使う予定もない		
n=30以上で								
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体+10pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFFF00; border: 1px solid black;"></span> 全体+5pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></span> 全体-5pt以下</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #808080; border: 1px solid black;"></span> 全体-10pt以下</div> </div>								
		n=						
全体		400	6.0	5.5	4.8	40.0	43.8	16.3
学年別	高校1年生	109	3.7	1.8	1.8	39.4	53.2	7.3
	高校2年生	129	4.7	4.7	4.7	55.0	31.0	14.0
	高校3年生	162	8.6	8.6	6.8	28.4	47.5	24.1
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	197	12.2	9.1	7.1	49.7	21.8	28.4
	よく知っている	17	23.5	29.4	35.3	11.8	52.9	
	ある程度知っている	72	23.6	8.3	8.3	45.8	13.9	40.3
	聞いたことはあるがあまり知らない	108	2.8	6.5	7.4	54.6	28.7	16.7
	非認知	203	2.0	2.5	30.5	65.0	4.4	
貸与奨学金 (国内) 認知別	認知計	211	10.9	10.4	7.1	48.3	23.2	28.4
	よく知っている	29	27.6	24.1	3.4	37.9	6.9	55.2
	ある程度知っている	79	16.5	6.3	6.3	48.1	22.8	29.1
	聞いたことはあるがあまり知らない	103	1.9	9.7	8.7	51.5	28.2	20.4
	非認知	189	0.5	2.1	30.7	66.7	2.6	

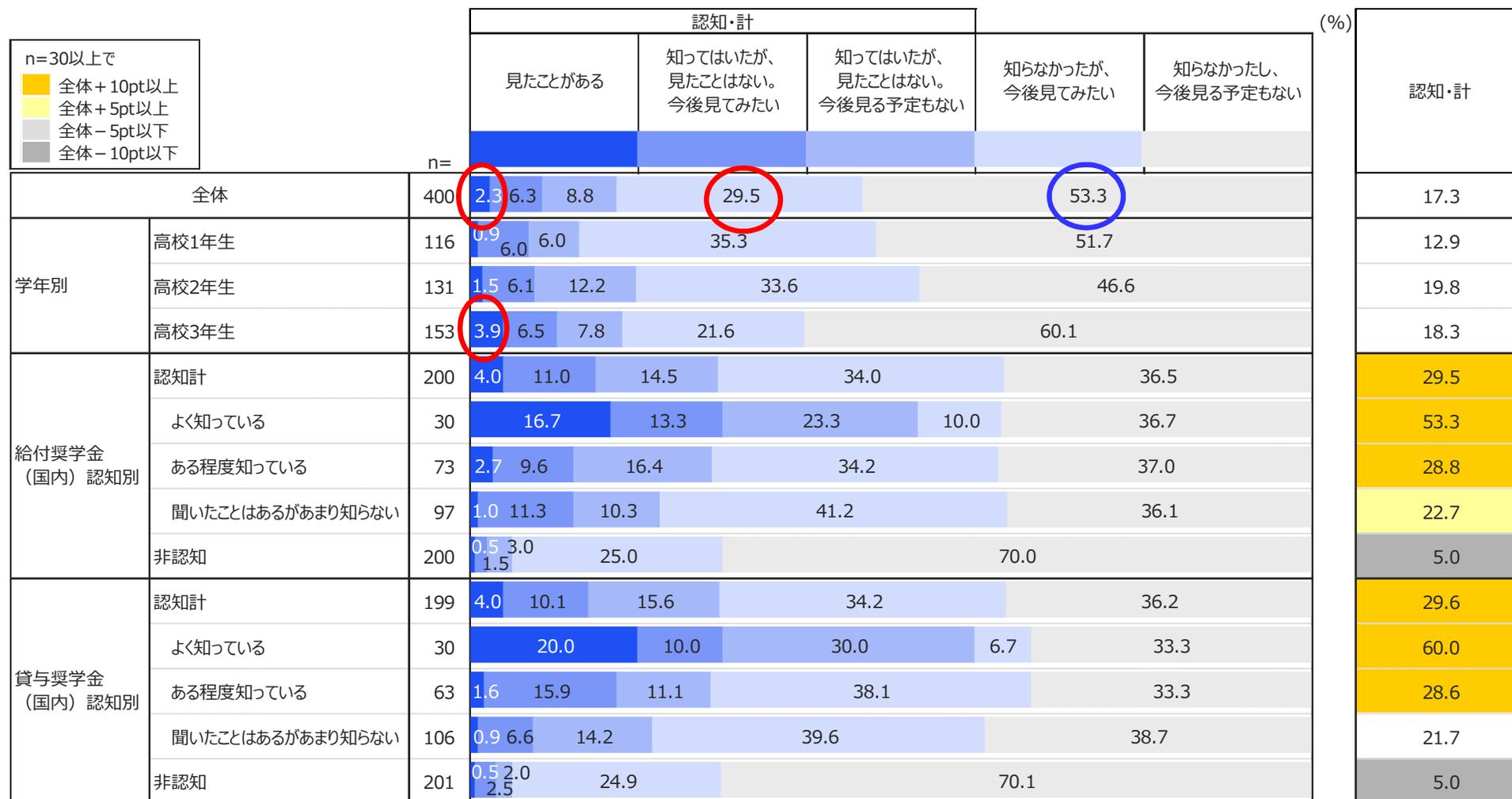
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q16\_1 日本学生支援機構 (JASSO) のホームページには奨学金に申し込む際に活用いただけるツールが用意されています。あてはまるものを選んでください。【「進学資金シミュレーター」】収入や家族人数などを入力して奨学金の家計基準に該当するか調べることができます。(単一回答)

## 25 奨学金相談サイトの認知・閲覧状況

高校生

- 高校生全体では、「見たことがある」比率は2.3%。「知らなかったが、今後見てみたい」は29.5%。53.3%は「知らなかったし、今後見る予定もない」としている。
- 学年別では、高校3年生の3.9%が「見たことがある」と回答。
- 給付奨学金認知別では、認知層は非認知層に比べ「見たことがある」比率が高く、「知らなかったが、今後見てみたい」も高い。貸与奨学金認知別でも同様。



## 25 奨学金相談サイトの認知・閲覧状況

保護者

- 保護者全体では、「見たことがある」比率は3.8%。「知らなかったが、今後見てみたい」は41.3%。46.3%は「知らなかったし、今後見る予定もない」としている。
- 子供の学年別では、高校3年生の6.2%が「見たことがある」と回答。
- 給付奨学金認知別では、認知層は非認知層に比べ「見たことがある」比率が高く、「知らなかったが、今後見てみたい」も高い。貸与奨学金認知別でも同様。

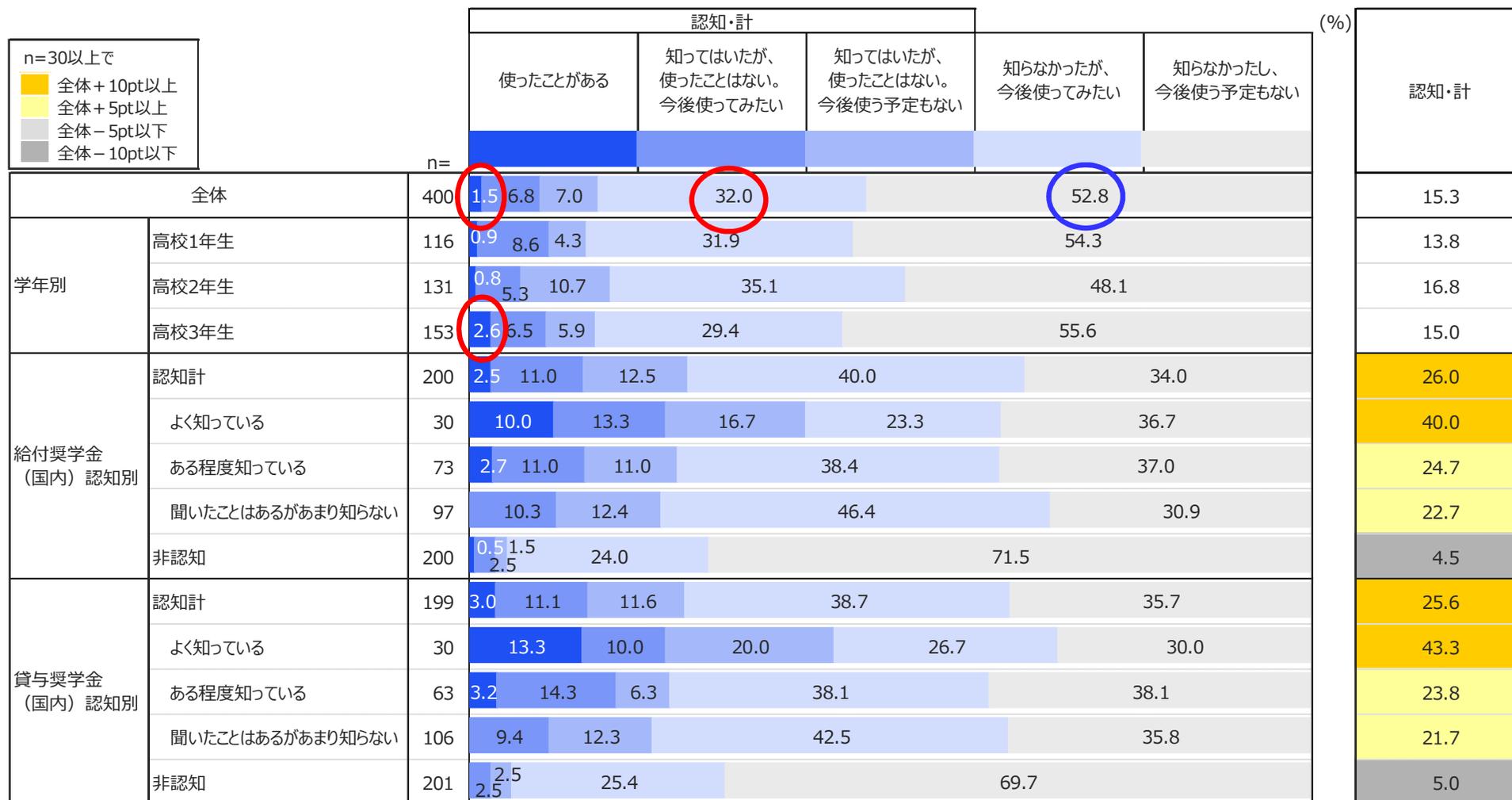
		n=	認知・計 (%)					認知・計 (%)
			見たことがある	知っていたが、見たことはない。今後見てみたい	知っていたが、見たことはない。今後見る予定もない	知らなかったが、今後見てみたい	知らなかったし、今後見る予定もない	
全体		400	3.8	5.8	3.0	41.3	46.3	12.5
学年別	高校1年生	109	0.9	0.9	1.8	41.3	55.0	3.7
	高校2年生	129	3.1	5.4	3.9	53.5	34.1	12.4
	高校3年生	162	6.2	8.6	3.7	31.5	50.0	18.5
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	197	7.6	10.2	5.1	52.8	24.4	22.8
	よく知っている	17	23.5	23.5	29.4	23.5	47.1	
	ある程度知っている	72	13.9	11.1	4.2	50.0	20.8	29.2
	聞いたことはあるがあまり知らない	108	0.9	7.4	6.5	58.3	26.9	14.8
	非認知	203	1.0	1.5	30.0	67.5	2.5	
貸与奨学金 (国内) 認知別	認知計	211	6.6	9.5	4.3	52.6	27.0	20.4
	よく知っている	29	20.7	13.8	48.3	17.2	34.5	
	ある程度知っている	79	10.1	8.9	1.3	51.9	27.8	20.3
	聞いたことはあるがあまり知らない	103	8.7	7.8	54.4	29.1	16.5	
	非認知	189	0.5	1.6	1.6	28.6	67.7	3.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 26 チャットボットの認知・利用状況

高校生

- 高校生全体では、「使ったことがある」比率は1.5%。「知らなかったが、今後使ってみよう」は32%。52.8%は「知らなかったし、今後使う予定もない」としている。
- 学年別では、高校3年生の2.6%が「使ったことがある」と回答。
- 給付奨学金認知別では、認知層は非認知層に比べ「使ったことがある」比率が高く、「知らなかったが、今後使ってみよう」も高い。貸与奨学金認知別でも同様。



## 26 チャットボットの認知・利用状況

保護者

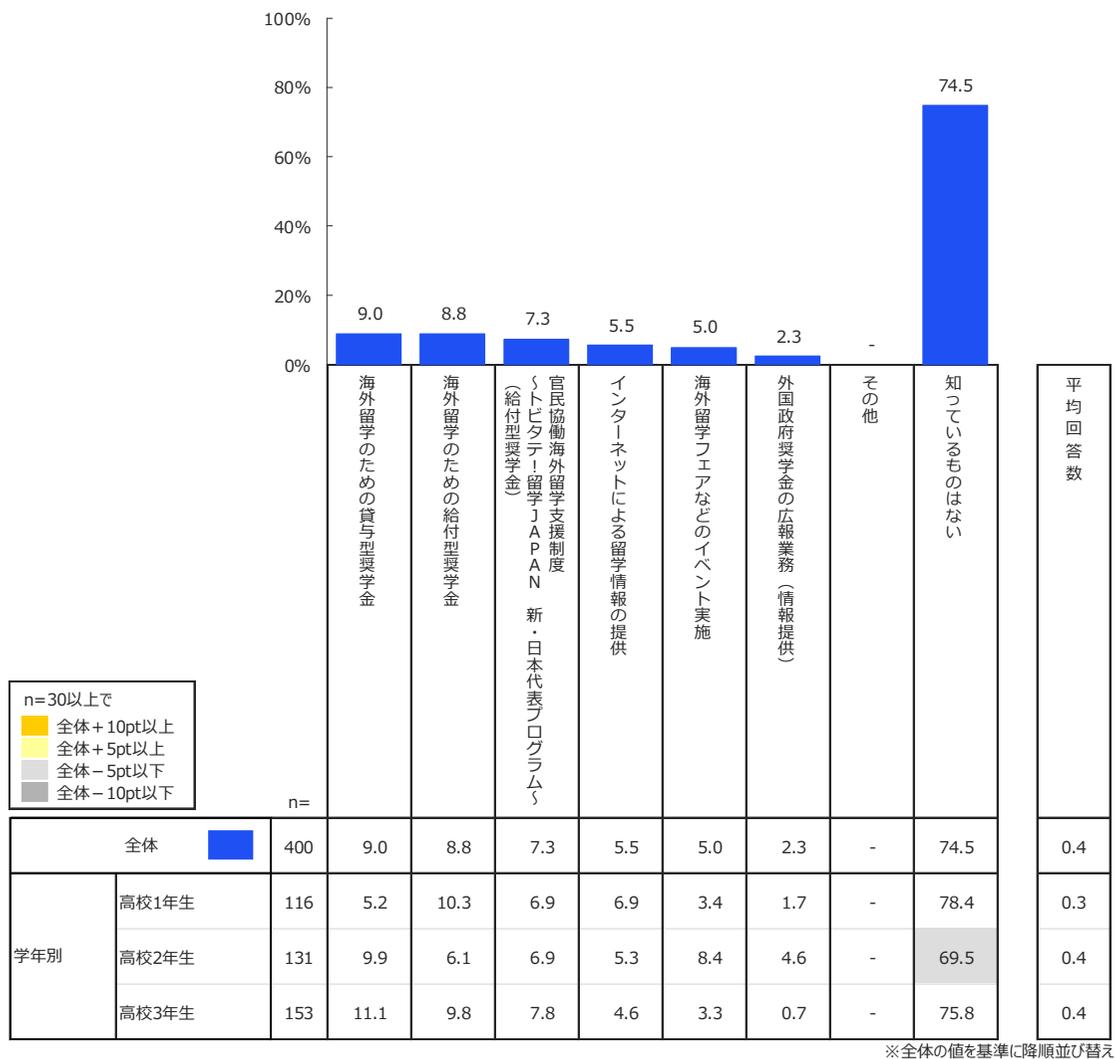
- 保護者全体では、「使ったことがある」比率は1.5%。「知らなかったが、今後使ってみよう」とは39.3%。50.8%は「知らなかったし、今後使う予定もない」としている。
- 子供の学年別では、高校3年生の1.9%が「使ったことがある」と回答。
- 給付奨学金認知別では、認知層は非認知層に比べ「使ったことがある」比率が高く、「知らなかったが、今後使ってみよう」も高い。貸与奨学金認知別でも同様。

		認知・計 (%)					認知・計
		使ったことがある	知ってはいたが、使ったことはない。今後使ってみよう	知ってはいたが、使ったことはない。今後使う予定もない	知らなかったが、今後使ってみよう	知らなかったし、今後使う予定もない	
n=30以上で							
<div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFD700; border: 1px solid black;"></span> 全体+10pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #FFFF00; border: 1px solid black;"></span> 全体+5pt以上</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #D3D3D3; border: 1px solid black;"></span> 全体-5pt以下</div> <div><span style="display: inline-block; width: 10px; height: 10px; background-color: #A9A9A9; border: 1px solid black;"></span> 全体-10pt以下</div> </div>							
		n=					
全体		400	1.5	39.3		50.8	10.0
学年別	高校1年生	109	0.9	39.4		56.0	4.6
	高校2年生	129	3.1	52.7		38.8	8.5
	高校3年生	162	1.9	28.4		56.8	14.8
給付奨学金 (国内) 認知別	認知計	197	3.0	49.7		32.5	17.8
	よく知っている	17	11.8	5.9		17.6	35.3
	ある程度知っている	72	5.6	50.0		8.3	25.0
	聞いたことはあるがあまり知らない	108	4.6	50.0		5.6	10.2
	非認知	203	0.5	29.1		2.0	2.5
貸与奨学金 (国内) 認知別	認知計	211	2.8	50.2		6.2	16.1
	よく知っている	29	6.9	3.4		13.8	24.1
	ある程度知っている	79	5.1	49.4		7.6	19.0
	聞いたことはあるがあまり知らない	103	4.9	48.5		6.8	11.7
	非認知	189	1.1	27.0		2.1	3.2

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 27 「海外留学支援事業」の認知状況

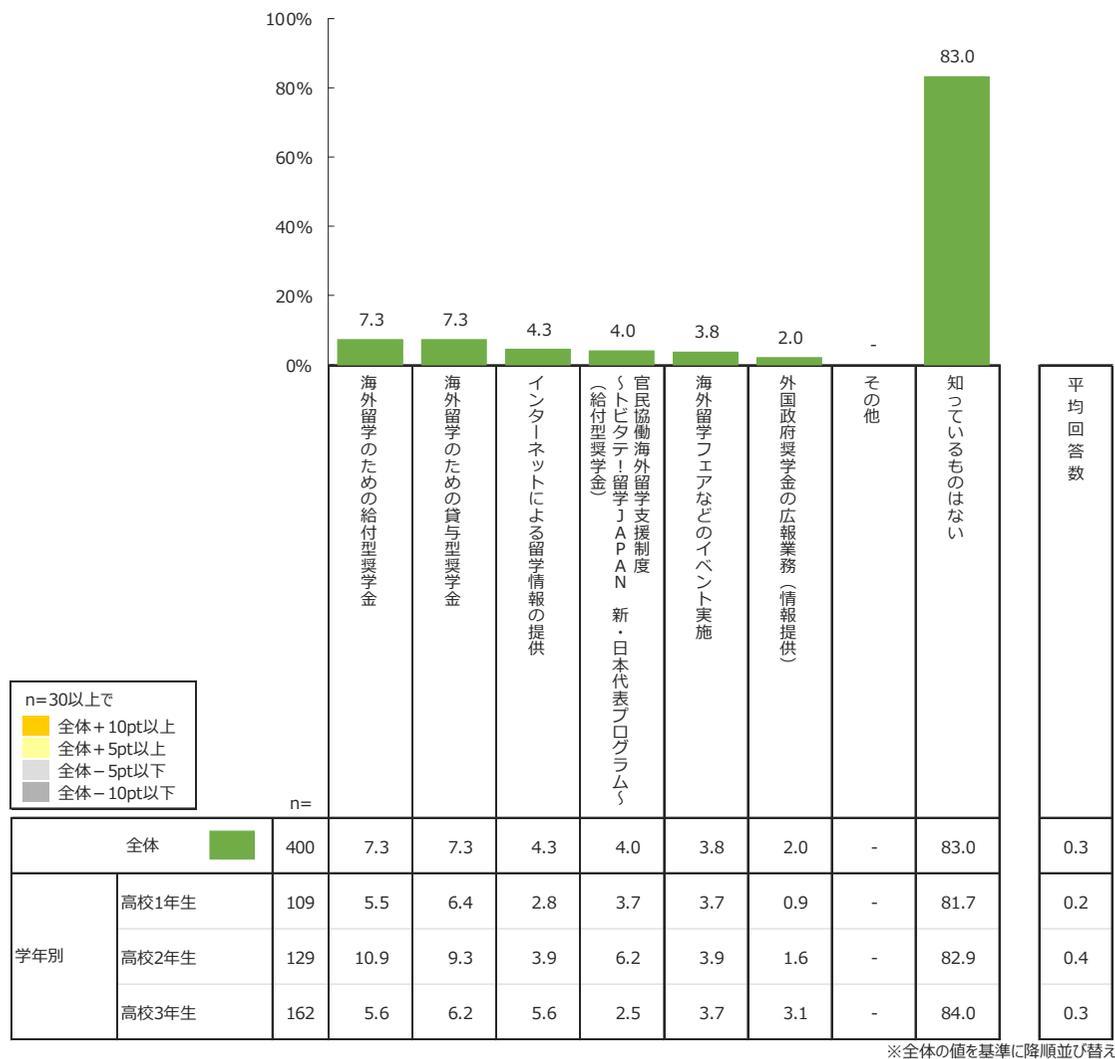
- 高校生全体では、74.5%が「知っているものはない」と回答。認知上位は、「海外留学のための貸与型奨学金」(9%)、「海外留学のための給付型奨学金」(8.8%)、「官民協働海外留学支援制度」(7.3%)。



Q17 日本学生支援機構 (JASSO) が実施する「海外留学支援事業」について、知っているものを全て選んでください。(複数選択)

## 27 「海外留学支援事業」の認知状況

- 保護者全体では、83%が「知っているものはない」と回答。認知上位は、「海外留学のための給付型奨学金」（7.3%）、「海外留学のための貸与型奨学金」（7.3%）。

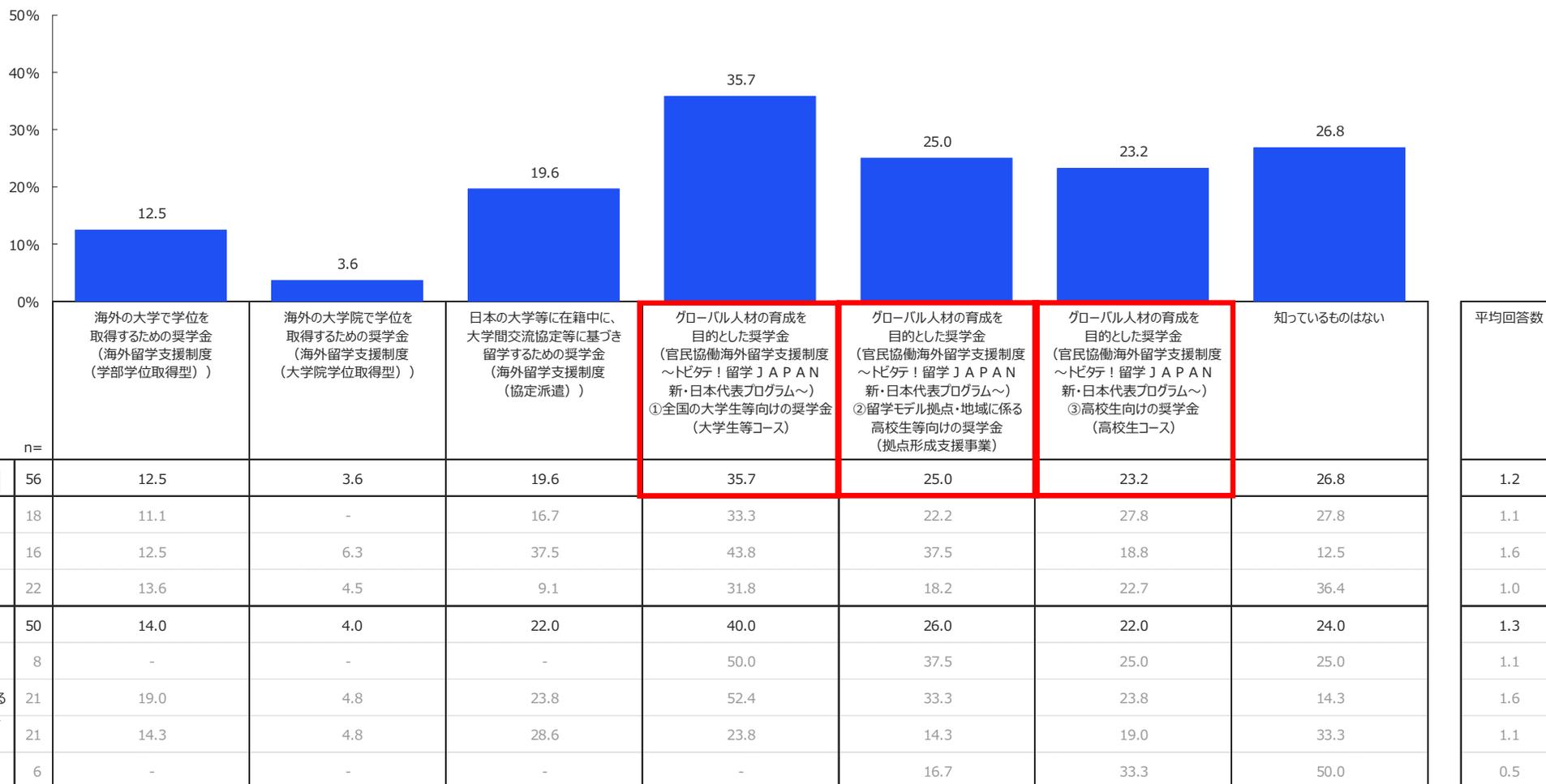


Q17 日本学生支援機構（JASSO）が実施する「海外留学支援事業」について、知っているものを全て選んでください。（複数選択）

## 28 「海外留学向け給付型奨学金」の認知状況

高校生

- 高校生全体では、上位は3種類ある「グローバル人材の育成を目的とした奨学金」で、高い順に「①全国の大学生等向けの奨学金（大学生等コース）」（35.7%）、「②留学モデル拠点・地域に係る高校生等向けの奨学金（拠点形成支援事業）」（25.0%）、「③高校生向けの奨学金（高校生コース）」（23.2%）。

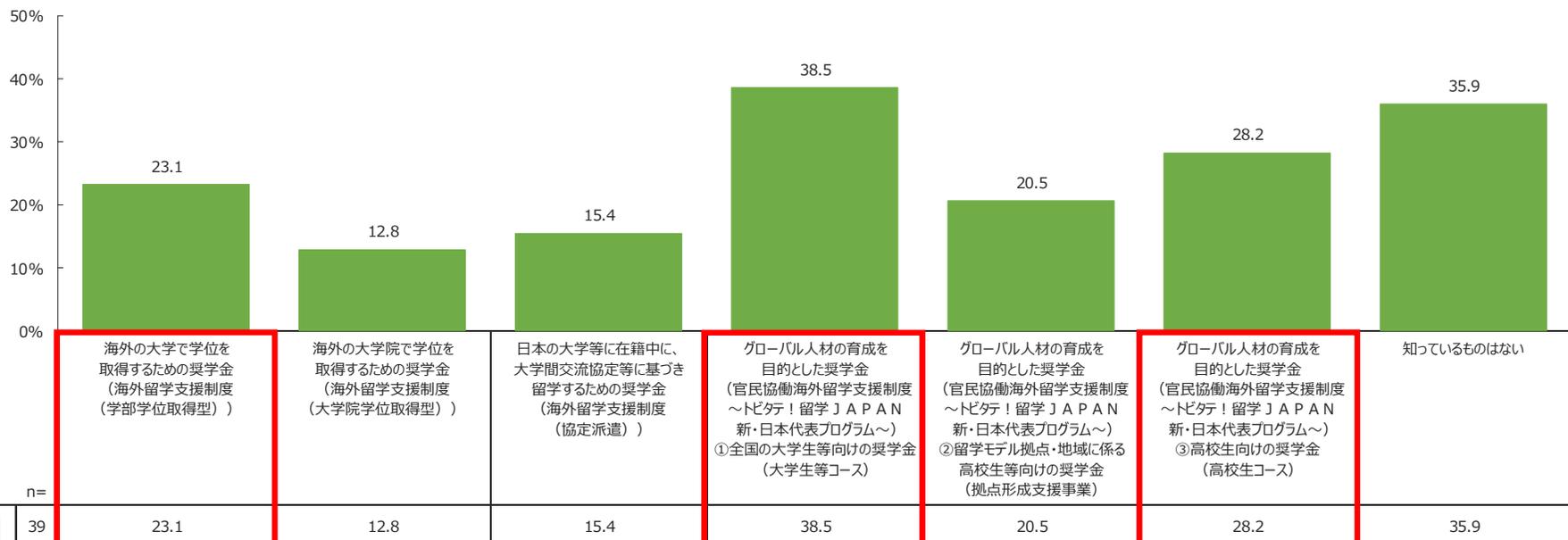


※n=30未満は参考値のため灰色。

Q18 日本学生支援機構（JASSO）が実施する海外留学向け給付型奨学金について、知っているものを全て選んでください。（複数選択）  
【Q17=3or4選択者「海外留学のための給付型奨学金」認知者ベース】

## 28 「海外留学向け給付型奨学金」の認知状況

- 保護者全体では、高い順に「グローバル人材の育成を目的とした奨学金①全国の大学生等向けの奨学金（大学生等コース）」（38.5%）、「グローバル人材の育成を目的とした奨学金③高校生向けの奨学金（高校生コース）」（28.2%）、「海外の大学で学位を取得するための奨学金」（23.1%）。



n=30以上で  
 全体 + 10pt以上  
 全体 + 5pt以上  
 全体 - 5pt以下  
 全体 - 10pt以下

		n=	23.1	12.8	15.4	38.5	20.5	28.2	35.9	平均回答数
全体		39	23.1	12.8	15.4	38.5	20.5	28.2	35.9	1.4
学年別	高校1年生	10	-	-	30.0	50.0	10.0	20.0	30.0	1.1
	高校2年生	17	29.4	5.9	11.8	47.1	23.5	29.4	41.2	1.5
	高校3年生	12	33.3	33.3	8.3	16.7	25.0	33.3	33.3	1.5
給付奨学金 (海外) 認知別	認知計	27	18.5	7.4	18.5	40.7	18.5	29.6	29.6	1.3
	よく知っている	4	-	-	50.0	25.0	50.0	25.0	-	1.5
	ある程度知っている	12	25.0	-	16.7	66.7	16.7	41.7	16.7	1.7
	聞いたことはあるがあまり知らない	11	18.2	18.2	9.1	18.2	9.1	18.2	54.5	0.9
	非認知	12	33.3	25.0	8.3	33.3	25.0	25.0	50.0	1.5

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q18 日本学生支援機構 (JASSO) が実施する海外留学向け給付型奨学金について、知っているものを全て選んでください。(複数選択)  
 【Q17=3or4選択者 「海外留学のための給付型奨学金」認知者ベース】

## 29 「海外留学向け給付型奨学金」について知った時期

- 高校生全体では、「高校入学前」は10.7%、「高校1年次」は51.8%、「高校2年次」は19.6%、「高校3年次」は17.9%で、約9割が高校入学後に認知。

			(%)			
			高校入学前	高校1年次	高校2年次	高校3年次
n=						
全体		56	10.7	51.8	19.6	17.9
学年別	高校1年生	18	27.8	72.2		
	高校2年生	16	6.3	62.5	31.3	
	高校3年生	22	27.3	27.3	45.5	
給付奨学金 (海外) 認知別	認知計	50	12.0	50.0	20.0	18.0
	よく知っている	8	12.5	62.5	25.0	
	ある程度知っている	21	9.5	57.1	19.0	14.3
	聞いたことはあるが あまり知らない	21	14.3	38.1	28.6	19.0
	非認知	6		66.7	16.7	16.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 29 「海外留学向け給付型奨学金」について知った時期

保護者

- 保護者全体では、「子供の高校入学前」は41%、「高校1年次」は25.6%、「高校2年次」は23.1%、「高校3年次」は10.3%。

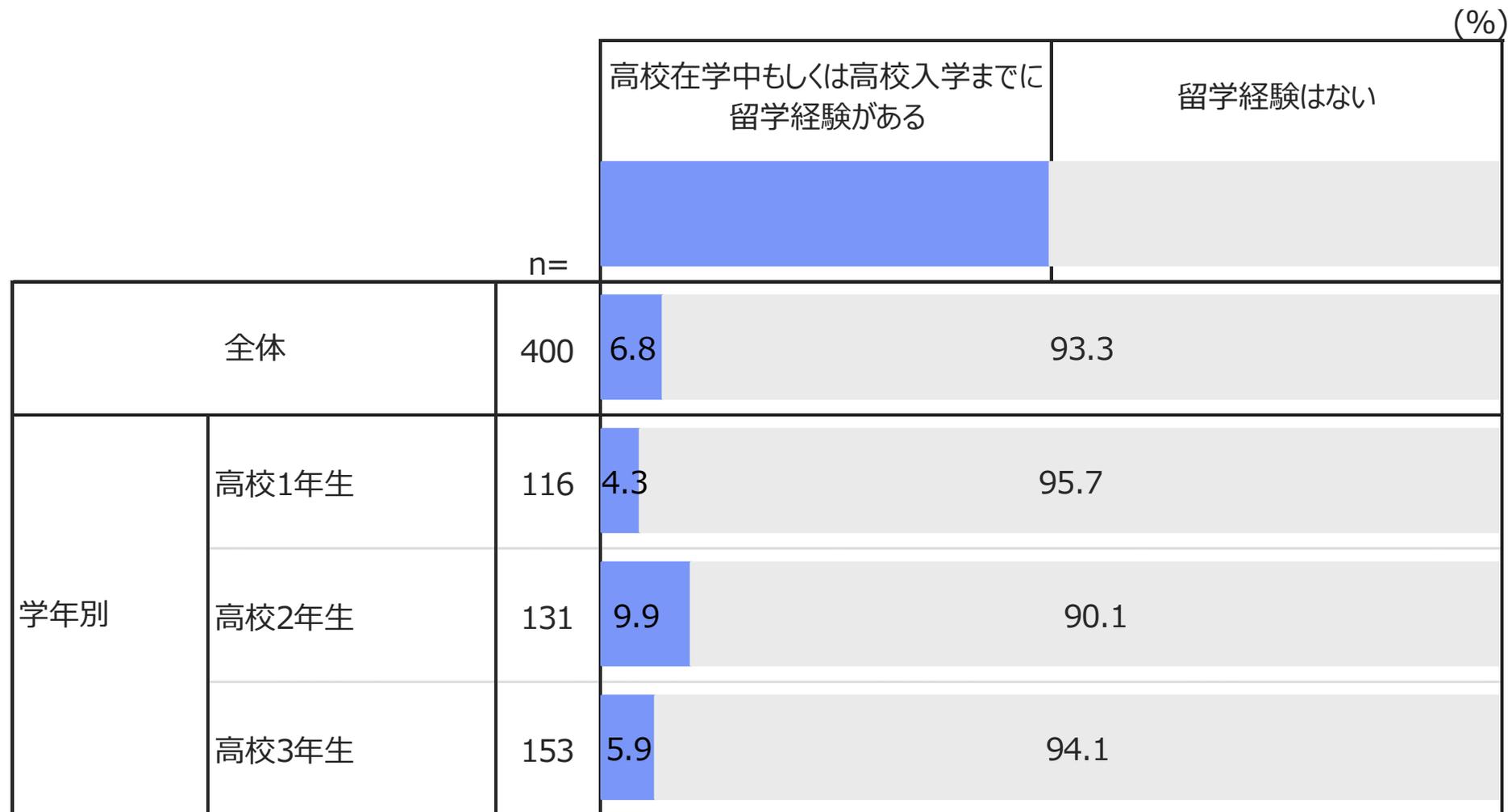
			(%)			
			子供の高校入学前	子供の高校1年次	子供の高校2年次	子供の高校3年次
n=						
全体		39	41.0	25.6	23.1	10.3
学年別	高校1年生	10	60.0	40.0		
	高校2年生	17	47.1	29.4	23.5	
	高校3年生	12	16.7	8.3	41.7	33.3
給付奨学金 (海外) 認知別	認知計	27	37.0	33.3	22.2	7.4
	よく知っている	4	50.0	25.0	25.0	
	ある程度知っている	12	41.7	50.0	8.3	
	聞いたことはあるが あまり知らない	11	27.3	18.2	36.4	18.2
	非認知	12	50.0	8.3	25.0	16.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

## 30 海外留学経験

高校生

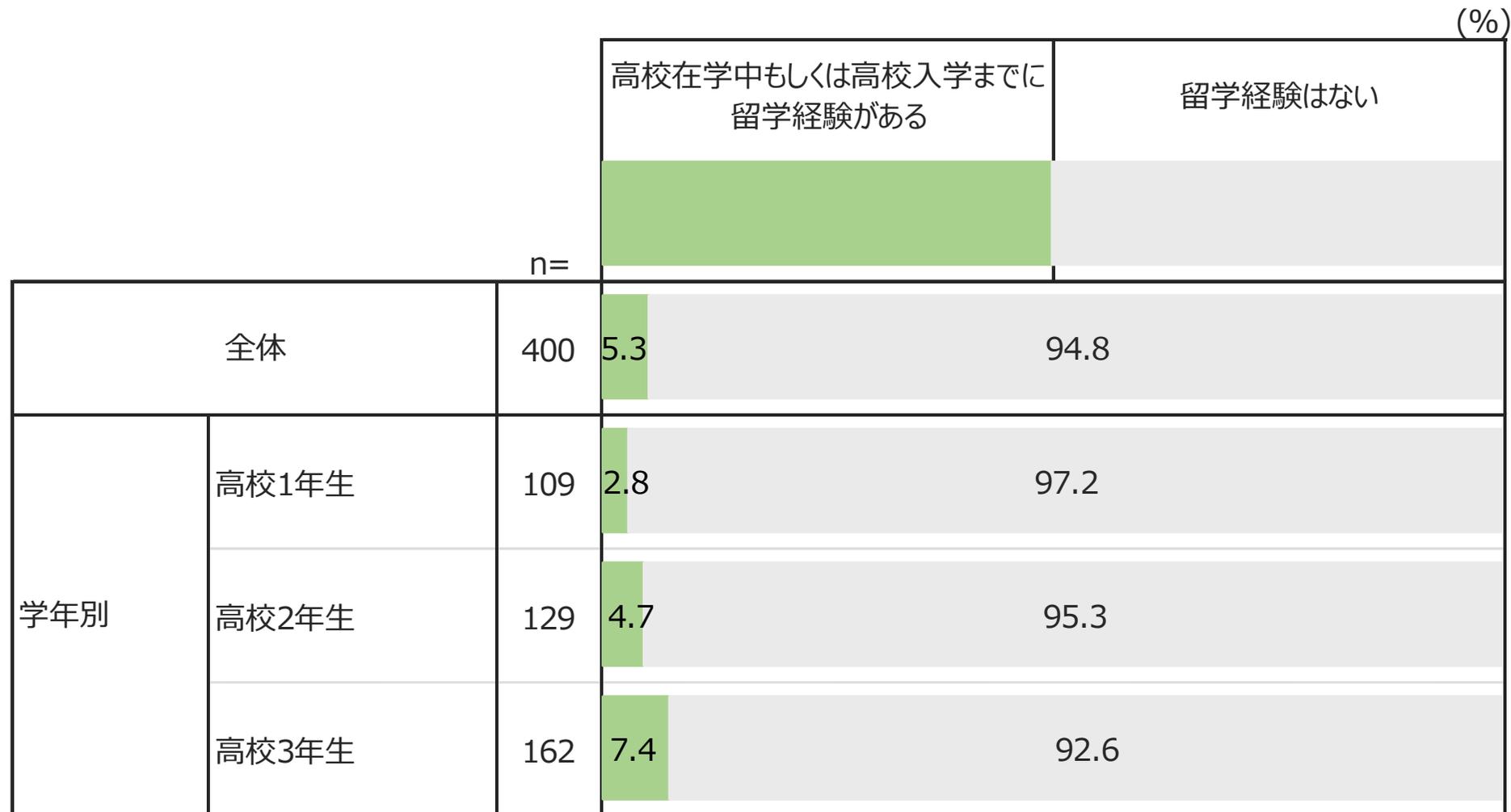
■ 高校生全体では、留学経験があるのは6.8%。



## 30 海外留学経験

保護者

■ 保護者全体では、留学経験があるのは5.3%。



# 31 海外留学予定

- 高校生全体では、「留学する予定がある」は3.8%。「興味または予定あり・計」は34.5%。
- 給付奨学金認知別では、「非認知」層と比べて「認知計」層で「興味または予定あり・計」が高い。貸与奨学金認知別でも同様の傾向。
- 居住地別では、「興味または予定あり・計」は東京圏と大阪圏では同水準。名古屋圏で低め。

		n=	興味または予定あり・計 (%)				興味または予定あり・計 (%)
			留学する予定がある	興味があり、具体的に検討中	興味はあるが、具体的には考えていない	留学する予定はない	
全体		400	3.8	8.3	22.5	65.5	34.5
学年別	高校1年生	116	2.6	7.8	25.9	63.8	36.2
	高校2年生	131	3.1	9.2	23.7	64.1	35.9
	高校3年生	153	5.2	7.8	19.0	68.0	32.0
給付奨学金 (海外) 認知別	認知計	172	6.4	14.5	29.1	50.0	50.0
	よく知っている	22	9.1	22.7	13.6	54.5	45.5
	ある程度知っている	53	7.5	17.0	28.3	47.2	52.8
	聞いたことはあるがあまり知らない	97	5.2	11.3	33.0	50.5	49.5
	非認知	228	1.8	3.5	17.5	77.2	22.8
貸与奨学金 (海外) 認知別	認知計	167	7.2	14.4	28.7	49.7	50.3
	よく知っている	17	11.8	17.6	17.6	52.9	47.1
	ある程度知っている	45	11.1	26.7	22.2	40.0	60.0
	聞いたことはあるがあまり知らない	105	4.8	8.6	33.3	53.3	46.7
	非認知	233	1.3	3.9	18.0	76.8	23.2
居住地	東京圏	109	6.4	8.3	22.0	63.3	36.7
	大阪圏	58	10.3	6.9	19.0	63.8	36.2
	名古屋圏	38	2.6	13.2	10.5	73.7	26.3

※n=30未満は参考値のため灰色。

※東京圏は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県合計、大阪圏は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県合計、名古屋圏は岐阜県、愛知県、三重県合計。

Q20\_2 あなた（または、あなたのお子様）は、高校卒業後または進学後に海外留学をする予定がありますか。（単一回答）

# 31 海外留学予定

- 保護者全体では、「留学する予定がある」は1.3%。「興味または予定あり・計」は19.3%。
- 給付奨学金認知別では、「非認知」層と比べて「認知計」層で「興味または予定あり・計」が高い。貸与奨学金認知別でも同様の傾向。
- 居住地別では、「興味または予定あり・計」は東京圏で高い。特に、「興味はあるが、具体的には考えていない」が他の2都市圏に比べて高くなっている。

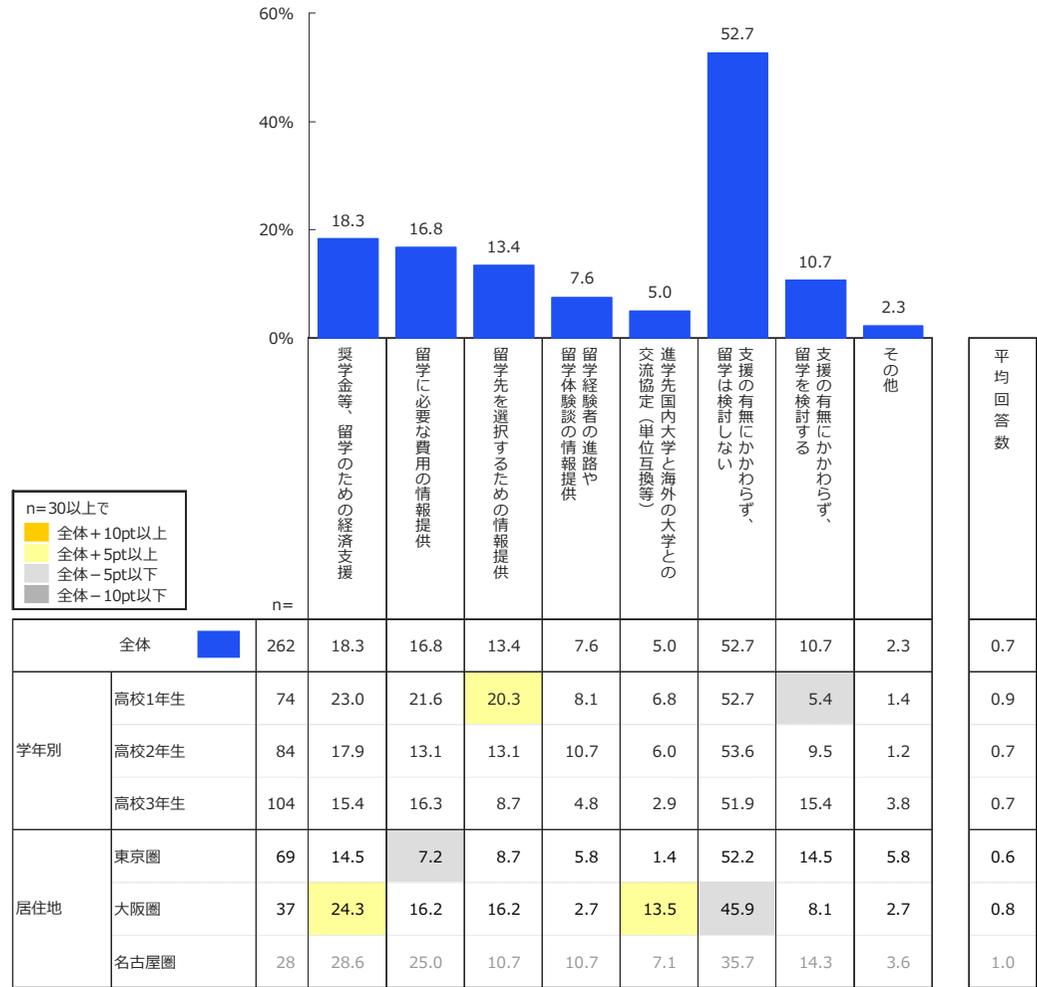
		n=	興味または予定あり・計 (%)				興味または予定あり・計 (%)
			留学する予定がある	興味があり、具体的に検討中	興味はあるが、具体的には考えていない	留学する予定はない	
全体		400	1.3	3.5	14.5	80.8	19.3
学年別	高校1年生	109	1.8	0.9	11.9	85.3	14.7
	高校2年生	129	2.3		19.4	78.3	21.7
	高校3年生	162	1.9	6.2	12.3	79.6	20.4
給付奨学金 (海外) 認知別	認知計	142	2.8	7.0	20.4	69.7	30.3
	よく知っている	11	9.1		27.3	36.4	27.3
	ある程度知っている	42	2.4	11.9	19.0	66.7	33.3
	聞いたことはあるがあまり知らない	89	2.2	2.2	19.1	76.4	23.6
	非認知	258	0.4	1.6	11.2	86.8	13.2
貸与奨学金 (海外) 認知別	認知計	161	2.5	6.8	21.7	68.9	31.1
	よく知っている	14	7.1		35.7	21.4	35.7
	ある程度知っている	41	4.9	4.9	12.2	78.0	22.0
	聞いたことはあるがあまり知らない	106	3.8	0.9	25.5	69.8	30.2
	非認知	239	1.3	0.4	9.6	88.7	11.3
居住地	東京圏	107	5.6		22.4	72.0	28.0
	大阪圏	57	3.5		8.8	87.7	12.3
	名古屋圏	38	2.6	2.6	7.9	86.8	13.2

※n=30未満は参考値のため灰色。

※東京圏は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県合計、大阪圏は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県の合計、名古屋圏は岐阜県、愛知県、三重県の合計。

## 32 海外留学検討の際に必要な支援内容

- 高校生全体では、「奨学金等、留学のための経済支援」（18.3%）、「留学に必要な費用の情報提供」（16.8%）、「留学先を選択するための情報提供」（13.4%）が上位。経済支援とともに情報提供も求められている。
- 居住地別では、東京圏では「留学に必要な費用の情報提供」が低めだがほかの項目は全体と同傾向。大阪圏では、「奨学金等、留学のための経済支援」や進学先国内大学と海外の大学との交流協定（単位互換等）」が高くなっている。



※n=30未満は参考値のため灰色。

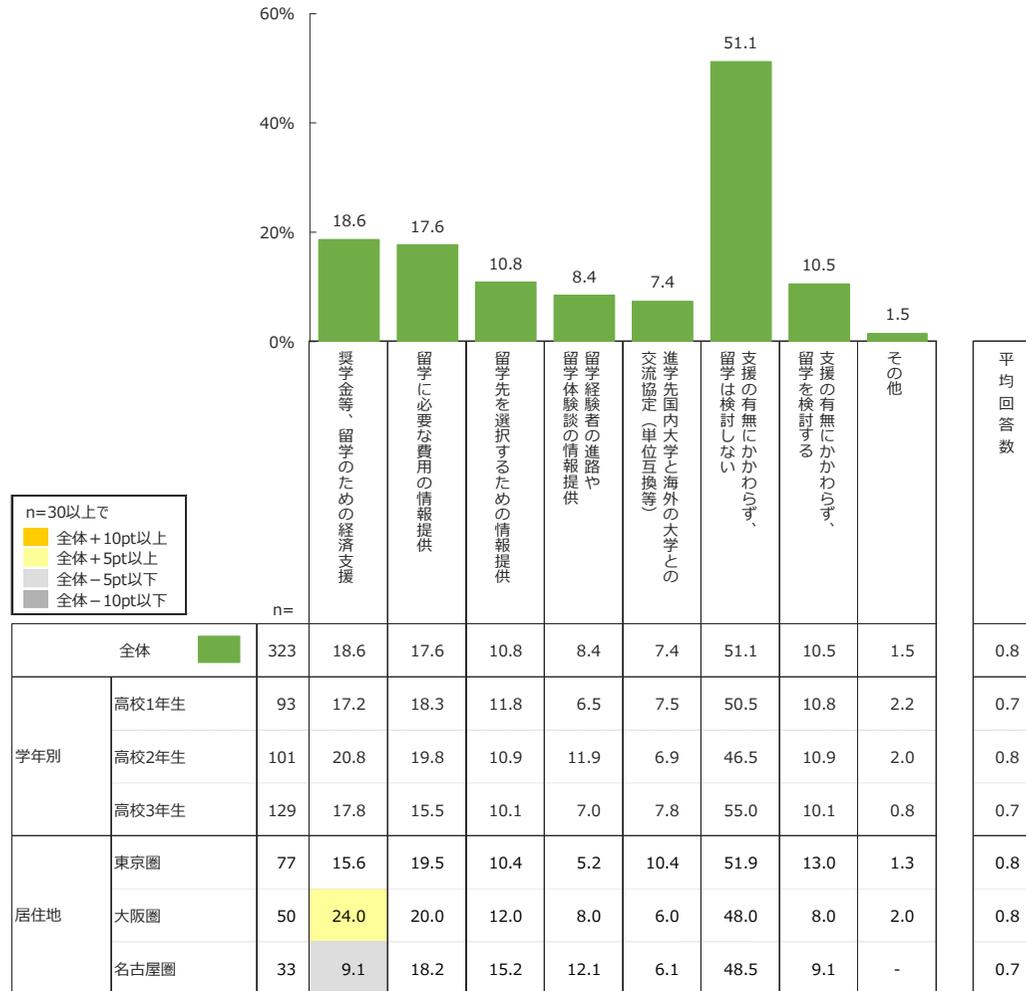
※全体の値を基準に降順並び替え

※東京圏は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県合計、大阪圏は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県合計、名古屋圏は岐阜県、愛知県、三重県合計。

Q21 あなた（または、あなたのお子様）は、高校卒業後または進学後にどのような支援があれば、海外留学（1週間～1年以内の短期留学を含む）を検討しますか。（複数選択）  
【Q20\_2=4選択者 留学非検討者ベース】

## 32 海外留学検討の際に必要な支援内容

- 保護者全体では、「奨学金等、留学のための経済支援」（18.6%）、「留学に必要な費用の情報提供」（17.6%）、「留学先を選択するための情報提供」（10.8%）が上位。経済支援とともに情報提供も求められている。
- 居住地別では、東京圏は全体と同傾向。大阪圏で、全体と比べて「奨学金等、留学のための経済支援」が高い。



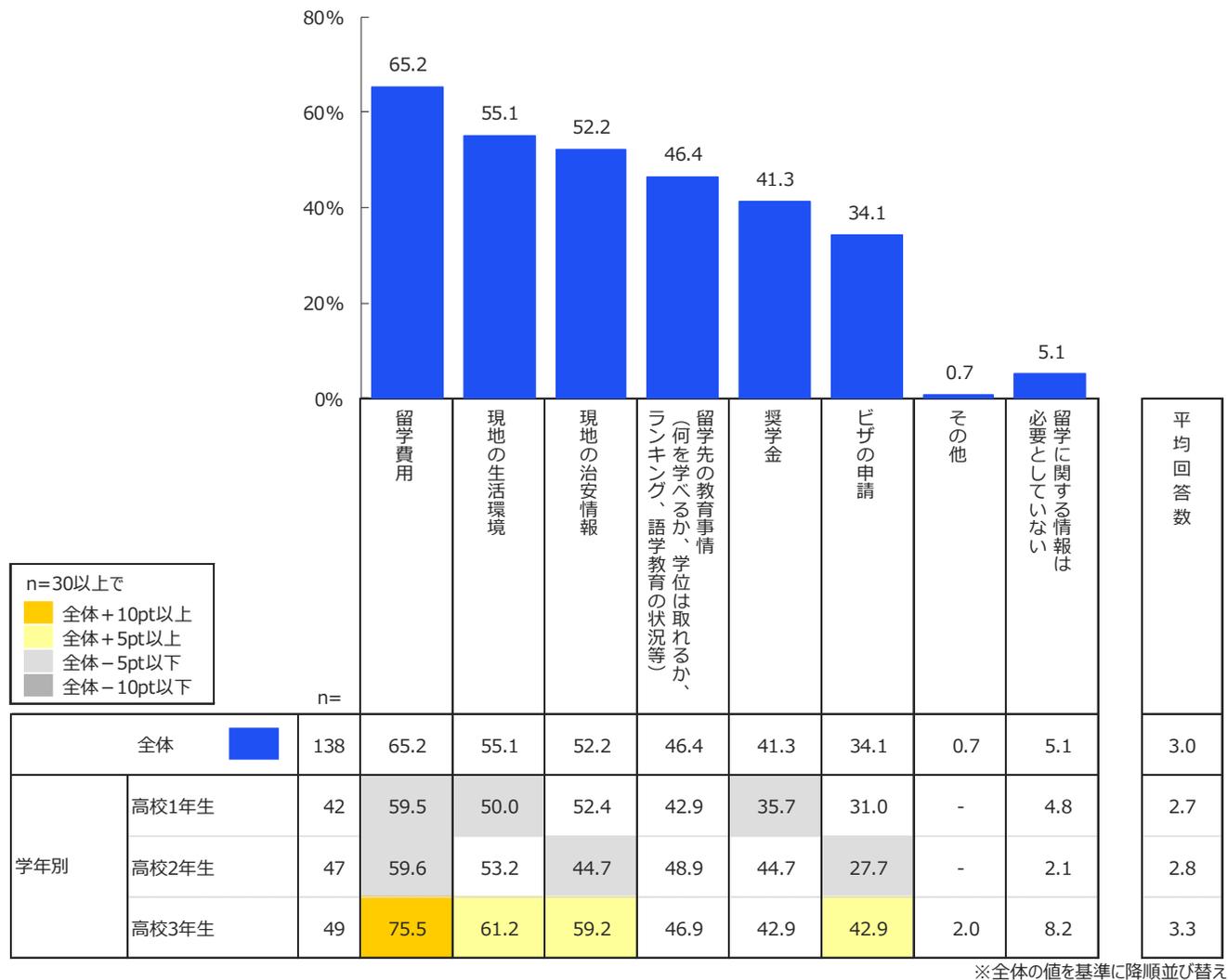
※全体の値を基準に降順並び替え

※東京圏は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県合計、大阪圏は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県合計、名古屋圏は岐阜県、愛知県、三重県合計。

Q21 あなた（または、あなたのお子様）は、高校卒業後または進学後にどのような支援があれば、海外留学（1週間～1年以内の短期留学を含む）を検討しますか。（複数選択）  
【Q20\_2=4選択者 留学非検討者ベース】

### 33 海外留学について知りたい情報

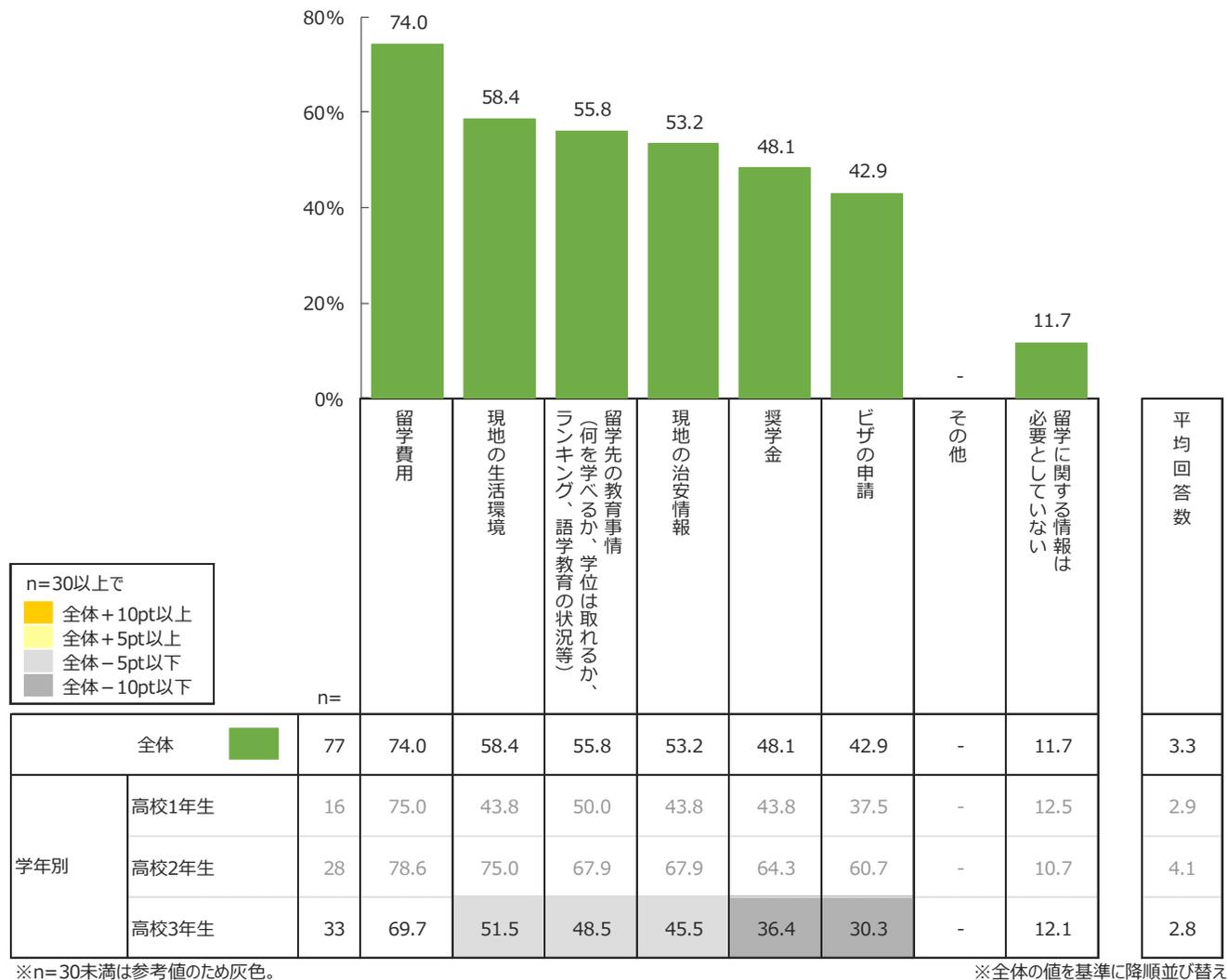
- 高校生全体では、「留学費用」(65.2%)、「現地の生活環境」(55.1%)、「現地の治安情報」(52.2%)、「留学先の教育事情」(46.4%)、「奨学金」(41.3%)が上位。費用とともに現地の生活環境や治安情報についての関心が高い。



Q22 海外留学について、どのような情報を知りたいですか。あてはまるものを全て選んでください。(複数選択)  
【Q20\_2=1-3選択者 留学検討者ベース】

### 33 海外留学について知りたい情報

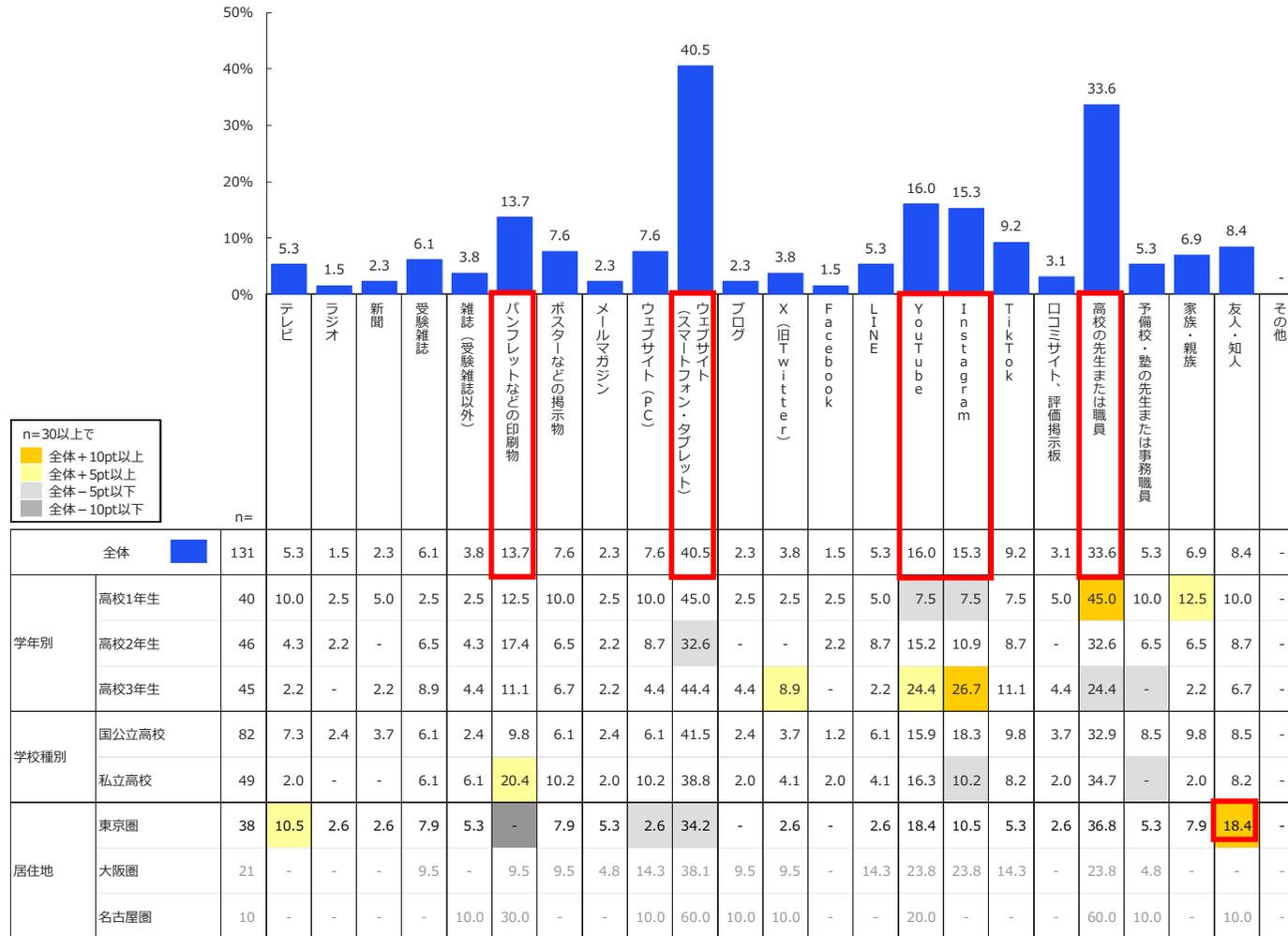
- 保護者全体では、「留学費用」(74%)、「現地の生活環境」(58.4%)、「留学先の教育事情」(55.8%)、「現地の治安情報」(53.2%)、「奨学金」(48.1%)が上位。費用とともに現地の生活環境や治安情報についての関心が高い。



Q22 海外留学について、どのような情報を知りたいですか。あてはまるものを全て選んでください。(複数選択)  
【Q20\_2=1-3選択者 留学検討者ベース】

# 34 海外留学に関する情報の収集経路

- 高校生全体では、「ウェブサイト（スマートフォン・タブレット）」（40.5%）、「高校の先生または職員」（33.6%）が上位。次いで、「YouTube」（16%）、「Instagram」（15.3%）と、SNSもあがっている。また、「パンフレットなどの印刷物」も13.7%あり、アナログ媒体もある程度活用されている。
- 学年別では、高校1年生は全体と比べて「高校の先生または職員」が高い。高校3年生では「Instagram」が高くなっている。
- 居住地別では、東京圏で全体と比べて「友人・知人」が高め。



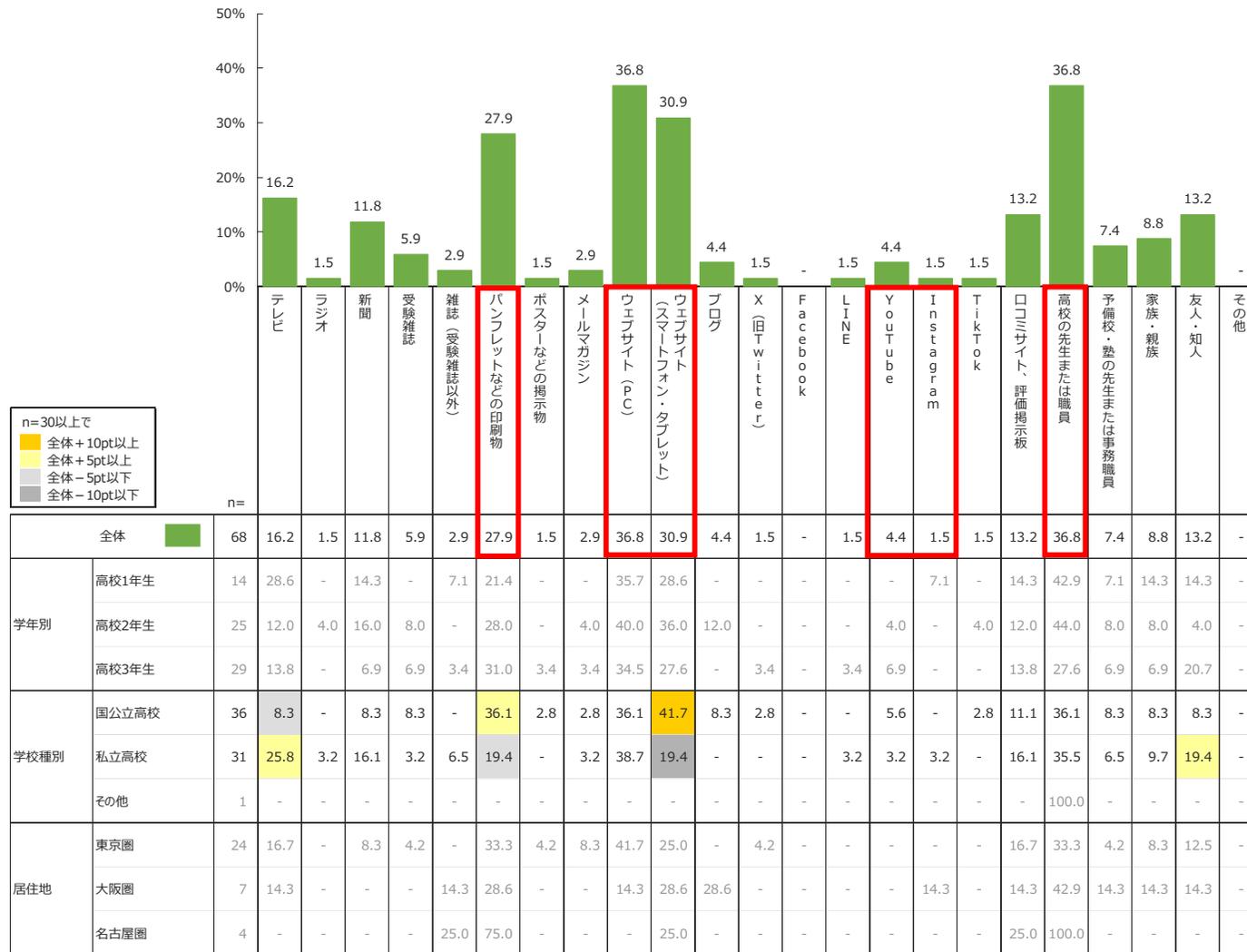
※n=30未満は参考値のため灰色。

※東京圏は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県合計、大阪圏は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県の合計、名古屋圏は岐阜県、愛知県、三重県の合計。

Q23 海外留学に関する情報（国・地域の情報、学校の施設・設備、学部・学科、費用、留学後の進路・就職など）を、どこから入手しますか（または入手しましたか）。主なものを3つまで選んでください。（複数選択）  
 【Q22=1-7選択者 留学に関して知りたい情報回答者ベース】

# 34 海外留学に関する情報の収集経路

- 保護者全体では、「ウェブサイト（PC）」（36.8%）、「高校の先生または職員」（36.8%）、「ウェブサイト（スマートフォン・タブレット）」（30.9%）、「パンフレットなどの印刷物」（27.9%）が上位。SNSの活用は限定的で、ウェブサイトや先生や職員からの収集が中心。
- （居住地別はn数小数のためコメント割愛）



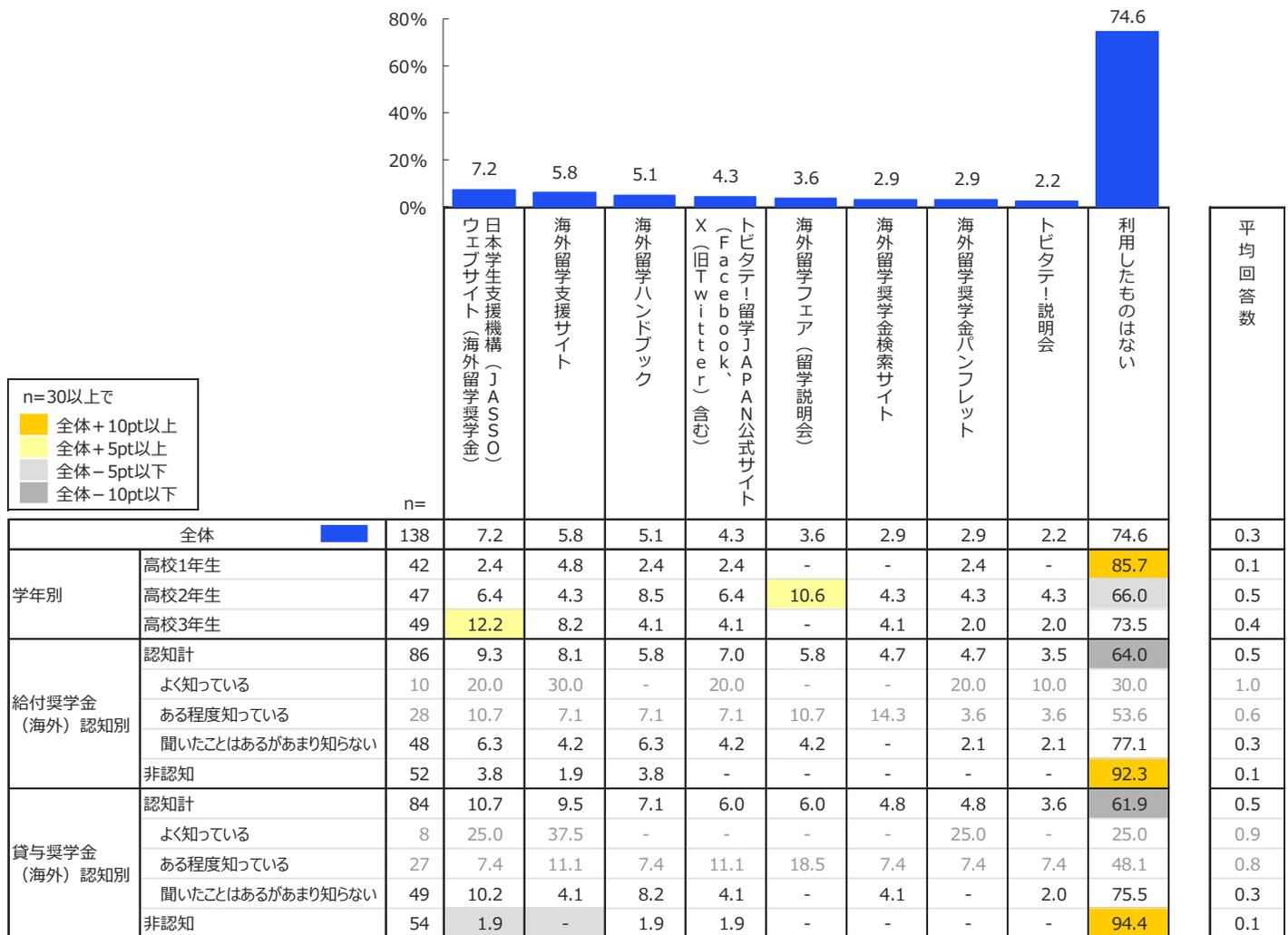
※n=30未満は参考値のため灰色。

※東京圏は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪圏は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県の合計、名古屋圏は岐阜県、愛知県、三重県の合計。

Q23 海外留学に関する情報（国・地域の情報、学校の施設・設備、学部・学科、費用、留学後の進路・就職など）を、どこから入手しますか（または入手しましたか）。主なものを3つまで選んでください。（複数選択）  
 【Q22=1-7選択者 留学に関して知りたい情報回答者ベース】

# 35 JASSOの海外留学向け情報提供ツールの利用経験

- 高校生全体では、74.6%が非利用。利用経験ツールは、「日本学生支援機構（JASSO）ウェブサイト（海外留学奨学金）」（7.2%）、「海外留学支援サイト」（5.8%）、「海外留学ハンドブック」（5.1%）が上位。
- 学年別では、学年が上がるにつれて「利用したものはなし」選択率が低下。また、高校3年生で「日本学生支援機構（JASSO）ウェブサイト（海外留学奨学金）」が全体と比べて高い。



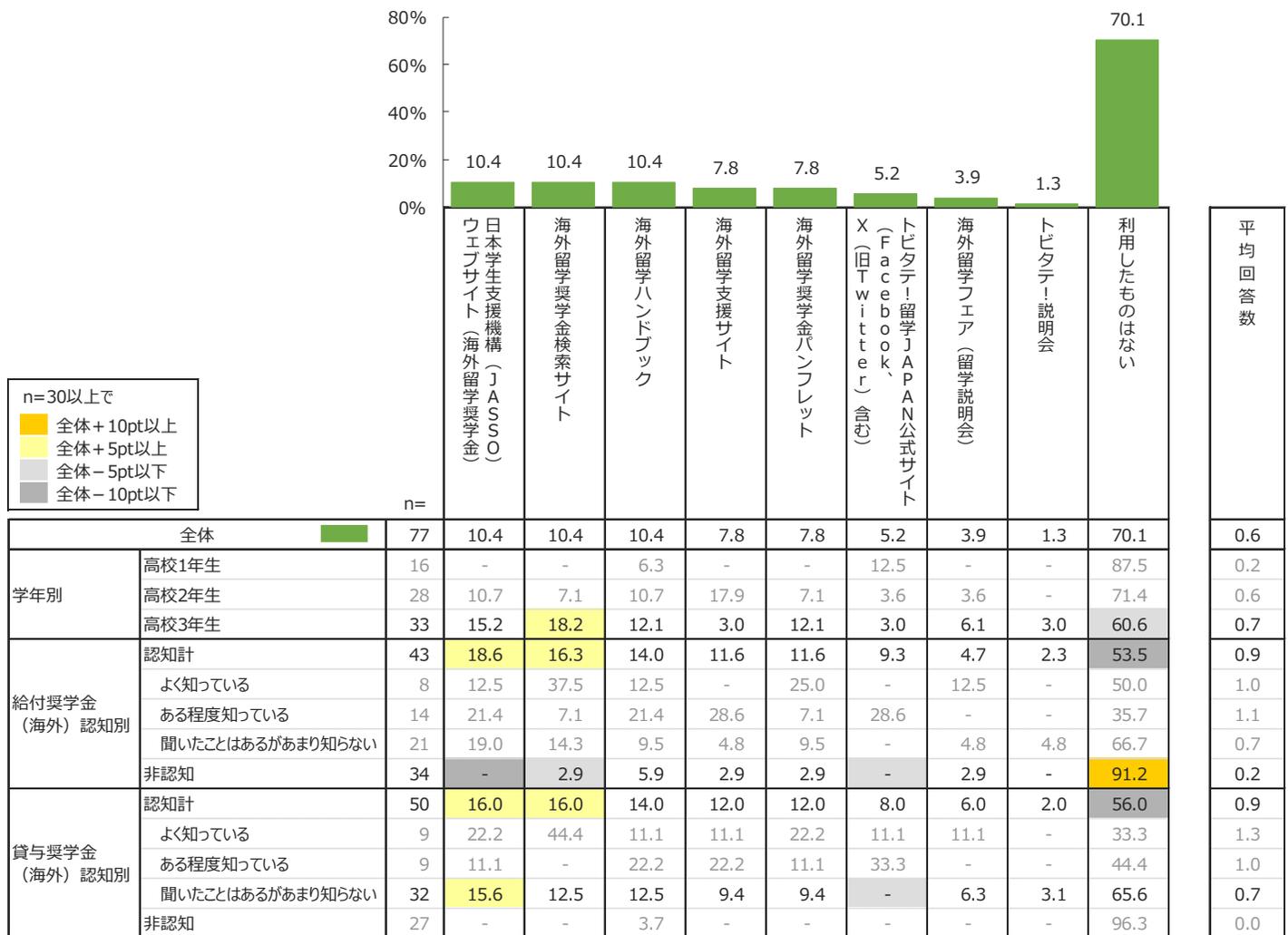
※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

Q24 海外留学の情報収集のため、日本学生支援機構（JASSO）の情報提供ツールで利用したことがあるものを全て選んでください。（複数選択）  
【Q20\_2=1-3選択者 留学検討者ベース】

# 35 JASSOの海外留学向け情報提供ツールの利用経験

- 保護者全体では、70.1%が非利用。利用経験ツールは、「日本学生支援機構（JASSO）ウェブサイト（海外留学奨学金）」（10.4%）、「海外留学奨学金検索サイト」（10.4%）、「海外留学ハンドブック」（10.4%）が上位。



※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

Q24 海外留学の情報収集のため、日本学生支援機構（JASSO）の情報提供ツールで利用したことがあるものを全て選んでください。（複数選択）  
 【Q20\_2=1-3選択者 留学検討者ベース】

## 高校生

- **奨学金関連**  
「奨学金」「給付型奨学金」「貸与型奨学金」「奨学金制度」「奨学給付金」など
- **支援・サポート**  
「支援」「学生支援」「サポート」「援助」「補助」「助ける」「応援」など
- **留学関連**  
「留学」「海外留学」「留学支援」「トビタテ留学Japan」など
- **難しい・ややこしい**  
「難しい」「難しそう」「ややこしい」「複雑」「手続きが大変そう」など
- **学生・若者向け**  
「学生向け」「若者向け」「学生の味方」「学生支援」など
- **安心・信頼・安全**  
「安心」「信頼できる」「安全」「誠実」など
- **経済的負担・お金**  
「お金」「経済的」「借金」「負担」など

## 保護者

- **奨学金関連**  
「奨学金」「奨学金制度」「給付型」「貸与型」「奨学金という名の借金」など
- **支援・援助・救済関連**  
「支援」「援助」「学生支援」「学習支援」「修学支援」「家計救済」など
- **留学関連**  
「留学」「海外留学」「留学支援」「海外からの留学生の優遇」など
- **安心・信頼・公平などの肯定的な評価**  
「安心」「信頼」「公平」「良い制度」「頼りになる」「親切」「良心的」など
- **将来・希望・夢などのポジティブなイメージ**  
「未来」「希望」「夢」「挑戦」「可能性」「チャレンジ」など
- **手続き・制度の複雑さや分かりにくさ**  
「複雑」「手続きが難しい」「申請が複雑」「わかりにくい」「説明資料が見つらい」など

※おおまかに回答内容を分類  
※「特になし」「わからない」等の回答は除外

### 高校生

奨学金制度に対する多様な意見が寄せられており、特に給付型の増加や情報提供の改善が強く求められている

- **給付型奨学金の増加希望**  
「給付型をもっと増やしてほしい」
- **情報提供の改善**  
「奨学金の種類や条件について、より分かりやすく伝える工夫が必要」  
「知らない情報が多そうなのでもっと広めてほしい」
- **返済負担の軽減**  
「奨学金の返済に関する負担は決して軽いものではなく、将来的な生活に影響を与えることもあるため、返済の柔軟な制度や支援の拡充が求められると思いました。」
- **知名度の向上と広報活動**  
「あまり内容を詳しく知らないので、学校などでの広告を増やしてほしい」  
「マスメディアでの宣伝を増やしてほしい」
- **支援対象の明確化**  
「奨学金や給付金を受けられる対象者が分かりやすくなってほしい」  
「世帯年収関係なく支援してほしい」

### 保護者

教育支援に対する期待とともに、制度の改善や情報提供の重要性が訴えられている

- **支援の公平性**  
「親の年収関係なくしてほしい」  
「年収に関わらず支援してほしい」
- **広報活動の強化**  
「もっと周知に尽力を」  
「学校から詳しい資料を配ってほしい」  
「TVでわかりやすく特集してほしい」
- **手続きの簡素化**  
「申し込みが簡単だと良い」  
「手続きをできるだけ簡素化してほしい」
- **奨学金制度の見直し**  
「奨学金という名の借金制度は見直した方が良い」  
「返済に利息があるなら安くしてほしい」
- **支援の必要性**  
「未来の希望ある子どもたちのための活動で、親としては凄くありがたい活動」  
「進学に対しての不安がなくなりました」

※おおまかに回答内容を分類  
※「特になし」「わからない」等の回答は除外